

整理番号 245 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)01農業委員会費(大事業)03農業者年金関係業務経費				決算書頁 239	
基本情報	コード	名称		事業期間		会計=款-項-目-大事業-中事業	
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-01-03-01
	基本事業	①	高付加価値化の促進		担当部署		部・課名等
	事務事業名	農業者年金業務経費			農業委員会事務局		評価責任者・連絡先 事務局長 加藤 敦 0595-22-9720
事務事業の概要	対 象	20歳以上の加入資格を有する農業者、加入者及び受給者					
	目 的	農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上のため。					
	内 容	・JAいがふるさとと連携して事務を受託した事業。 ・広報いが市(2/1新規加入者促進記事掲載)、加入推進部長を中心に月次総会(2回)、新居地区等の農業者への説明を行い新規加入促進活動により1名加入。 ・年金給付に関する業務 裁定請求、現況届、死亡関係届、住所・口座変更届等に関する書類受付・精査及び独立行政法人農業者年金基金への提出。 年金受給者から経営移譲者への実体を伴った経営移譲の指導や年金受給者の無届けでの農業再開防止。					
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要	
	共済費		107,735円		事務補助員保険料		
	賃金		711,380円		事務補助員賃金		
	需用費		3,754円		公用車燃料費、消耗品費		
	役務費		6,556円		郵便料		
	計		829,425円				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	628	628	576	576	
		一般財源	26	215	253	263	
		合計(A)	654	843	829	839	
	人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人
			人件費	3,921	3,751	3,751	3,837
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人
			人件費	786	880	776	880
小計(B)		4,707	4,631	4,527	4,717		
	合計(A+B)	5,361	5,474	5,356	5,556		
市民1人当たりのコスト(円)		57	59	58	61		
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	農業者年金加入数	年度末時点の総年金加入者数	人	目標	13	13	13
				実績	12	11	12
	指標化できない成果	現年金加入者、及び年金受給者に関する業務	達成	84.6%	92.3%		
方向	継続	課題及び改善案 農業者年金基金法に基づく受託業務のため、事業継続が必要な業務である。現在の受給権者は津市に次ぐ県内第2位(H31. 4現在392名)の実績であるが、加入者数は受給権者に移行するものが新規加入者を上回り徐々に減っている状況である。よって、農業者年金は他の公的年金に比べて有利な点が多いことなどの制度の周知を、農業委員会とJA伊賀ふるさととで連携し、戸別訪問などお互いの顔の見える活動の中で加入促進に努めていく必要がある。					

整理番号 246 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)01農業委員会費(大事業)04農地集積・集約化対策事業				決算書頁 241		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 23 年度～令和 2 年度		01-06-01-01-04-51	
	基本事業	①	高付加価値化の促進		担当 部署	部・課名等		
	事務事業名	機構集積支援事業		農業委員会事務局				
				評価責任者・連絡先		事務局長 加藤 敦 0595-22-9720		
事務事業の概要	対 象	市内の全農地と遊休農地所有者						
	目 的	担い手への農地集積・集約化を図るため。						
	内 容	・農地中間管理機構等との連携を効果的かつ効率的に遂行するために、市内にある農地の利用状況について、8月～10月にかけて、農地法第30条に基づく、利用状況調査(田畑併せて5,216筆)を実施。 ・調査結果を取り纏め、遊休農地所有者に対し農地利用意向調査(160件、19ha)を実施。 ・調査結果を農地情報支援システムにデータを入力。 ・遊休農地の利用意向調査対象… 農地法第32条第1項又は第33条第1項の規定に該当する農地の所有者						
	事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要		
		共済費		215,584円		事務補助員保険料		
		賃金		1,335,000円		事務補助員賃金		
		需用費		97,760円		利用意向調査票等印刷費 他		
		役務費		27,840円		利用状況調査郵送料		
		計		1,676,184円				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費					県補助金	
		国県支出金	2,782	2,946	1,675	2,669	・機構集積支援事業費補助金1,675千円	
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	-2	0	2	0		
		合計(A)	2,780	2,946	1,677	2,669		
		人件費						
		正規職員	業務量 1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人		
		人件費	7,841	7,501	7,501	7,674		
臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人				
人件費	1,472	1,760	1,551	1,760				
小計(B)	9,313	9,261	9,052	9,434				
合計(A+B)	12,093	12,207	10,729	12,103				
市民1人当たりのコスト(円)		129	131	115	131			
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	農業振興地域内の遊休農地面積	遊休農地利用状況調査を毎年実施し、遊休農地の削減、ひいては解消を目指す。	㎡	目標		2,300,000	2,300,000	4,300,000
	指標化できない成果	荒廃が進み農地に復元するのが困難な農地がある		実績	2,007,012	4,303,756	4,512,376	
方向	継続	課題及び改善案	達成			187.1%	196.1%	
			平成28年に実施された会計検査院による指摘から、毎年市内全ての農地についての利用状況調査を農業委員及び農地利用最適化推進委員とともに行った後、遊休農地の所有者への利用意向調査を実施している。しかし、農業者全体としては慢性的な担い手不足が続く現状において、遊休農地は増加傾向にあるため、地域の再生と持続可能な発展を目指す農地利用と担い手等の在り方の方針「人・農地プラン」の作成が急務である。					

整理番号 247 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)02農業総務費(大事業)04農道維持管理経費				決算書頁 241																					
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																					
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-02-04-01																				
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先																				
	事務事業名	広域農道・農免道路維持管理経費		担当部署	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718																					
事務事業の概要	対 象	農道の利用者																									
	目 的	農道利用者の通行に支障が出ないように維持管理を行う。																									
	内 容	農道の通行に支障が出ないように、傷んだ路面の補修・路肩の除草(延長46,107m)・側溝の清掃及び冬季の雪氷対策を行いました。																									
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農道修繕・補修工事</td> <td>1,564,920円</td> <td>(株)エ安全・中近向井工業(株)・(株)大栄・三重レンマ(株)</td> </tr> <tr> <td>草刈業務委託</td> <td>7,111,980円</td> <td>伊賀市比土 (株)福森組 伊賀市阿保 小岳建設(株) 他</td> </tr> <tr> <td>雪氷対策業務委託</td> <td>965,091円</td> <td>津元土木(有)・(有)太田建設・吉岡鉄工所・(株)マツザキ</td> </tr> <tr> <td>須原富永線用地取得費</td> <td>436,384円</td> <td>545㎡×800円/1㎡</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>787,970円</td> <td>光熱水費・資材費ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,866,345円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	農道修繕・補修工事	1,564,920円	(株)エ安全・中近向井工業(株)・(株)大栄・三重レンマ(株)	草刈業務委託	7,111,980円	伊賀市比土 (株)福森組 伊賀市阿保 小岳建設(株) 他	雪氷対策業務委託	965,091円	津元土木(有)・(有)太田建設・吉岡鉄工所・(株)マツザキ	須原富永線用地取得費	436,384円	545㎡×800円/1㎡	その他の経費	787,970円	光熱水費・資材費ほか	計	10,866,345円
経費	金額	摘要																									
農道修繕・補修工事	1,564,920円	(株)エ安全・中近向井工業(株)・(株)大栄・三重レンマ(株)																									
草刈業務委託	7,111,980円	伊賀市比土 (株)福森組 伊賀市阿保 小岳建設(株) 他																									
雪氷対策業務委託	965,091円	津元土木(有)・(有)太田建設・吉岡鉄工所・(株)マツザキ																									
須原富永線用地取得費	436,384円	545㎡×800円/1㎡																									
その他の経費	787,970円	光熱水費・資材費ほか																									
計	10,866,345円																										
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																			
			国県支出金	0	0	0	0																				
			地方債	0	0	0	0																				
			その他	0	0	0	0																				
			一般財源	13,244	12,351	10,866	15,097																				
		合計(A)	13,244	12,351	10,866	15,097																					
	人件費	正規職員	業務量	1.10 人	1.10 人	1.10 人	1.10 人																				
			人件費	8,626	8,252	8,252	8,442																				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人																		
			人件費																								
			小計(B)	8,626	8,252	8,252	8,442																				
		合計(A+B)	21,870	20,603	19,118	23,539																					
市民1人当たりのコスト(円)			232	221	205	255																					
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																		
	通行止等を行った日数		維持管理不良による通行不能日数		日	目標	0	0	0																		
						実績	0	0	0																		
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%																			
方向	継続	課題及び改善案 今後も農道利用者の通行支障が発生しないよう維持管理する。																									

整理番号 248 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)02農業総務費(大事業)05地すべり防止区域維持管理受託事業				決算書頁 243			
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業				
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-06-01-02-05-01				
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先			
	事務事業名	地すべり防止区域維持管理受託事業		産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718				
事務事業の概要	対 象	地すべり防止地域に指定された府中・大谷地区							
	目 的	農林水産省農村振興局所管県管理にかかる地すべり防止区域の維持管理を受託して行う。							
	内 容	地すべり防止区域の巡視管理・状況調査の委託を行いました。 管理面積 429.2 ha							
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要					
	地すべり防止区域維持管理委託料	300,000円	府中・大谷 429.2ha						
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
		直接事業費	国県支出金	300	300	300	300	地すべり防止区域維持管理委託金	
		地方債	0	0	0	0			
		その他	0	0	0	0			
		一般財源	0	0	0	0			
		合計(A)	300	300	300	300			
		人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人		0.15 人
			人件費	1,177	1,126	1,126	1,152		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費						
小計(B)	1,177		1,126	1,126	1,152				
合計(A+B)	1,477	1,426	1,426	1,452					
市民1人当たりのコスト(円)	16	16	16	16					
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	管理面積	地すべり防止を管理する区域面積	ha	目標		429	429	429	
				実績	429	429	429		
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%			
方向	継続	課題及び改善案 引き続き該当地区への業務委託が必要である。							

整理番号 249 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)02農業総務費(大事業)07下水道事業会計 繰出金				決算書頁 243						
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業						
	施策	721	健全な財政運営		平成 29 年度～令和 2 年度		01-06-01-02-07-01					
	基本事業	①	持続可能な行財政運営の推進		部・課名等		評価責任者・連絡先					
	事務事業名	農業集落排水事業繰出金		担当 部署	財務部財政課		課長 風隼 徳彰 0595-22-9608					
事務事業の概要	対 象	農業集落排水事業										
	目 的	農業集落排水処理施設の経営健全化を図る。										
	内 容	下水道事業会計農業集落排水事業において、農業集落排水処理施設の経営健全化を図るため、施設維持管理に要する直接的経費については使用料で賄うこととし、一般会計繰出金を次のとおり繰出しました。 ・下水道事業債の償還に要する経費(元金・利息) ・下水道事業人件費に要する経費 ・下水道事業経営戦略の策定等に要する経費 ・機能強化対策事業に要する経費 ・大山田農業集落家庭生活雑排水処理施設の維持管理に要する経費										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繰出金</td> <td>707,892,238円</td> <td>農業集落排水事業繰出金</td> </tr> </tbody> </table>						項目	金額	摘要	繰出金	707,892,238円
項目	金額	摘要										
繰出金	707,892,238円	農業集落排水事業繰出金										
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) ・総務省の通知に基づく繰出金については、地方交付税等において考慮するものとされています。					
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0				
		地方債	0	0	0	0						
		その他	0	0	0	0						
		一般財源	668,318	717,910	707,892	759,393						
		合計(A)	668,318	717,910	707,892	759,393						
		人件費	正規職員	業務量	人	人		人	人			
			人件費	0	0	0		0				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人			
			人件費									
			小計(B)	0	0	0		0				
		合計(A+B)	668,318	717,910	707,892	759,393						
		市民1人当たりのコスト(円)	7,090	7,690	7,583	8,214						
		指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度		
				目標								
				実績								
指標化できない成果				達成								
方向	課題及び改善案											

整理番号						決算書頁												
250 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)01農業振興経費				243												
基本情報	コード	名称		事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業													
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～令和 2 年度	01-06-01-03-01-01													
	基本事業	①	高付加価値化の促進	担当	部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	農業振興事務経費		部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9712											
事務事業の概要	対 象	農林政策に係る関係機関																
	目 的	関係機関との連携や情報収集・提供によって、円滑な事業推進を図る。																
	内 容	各関係機関・団体の活動を助成することにより、持続的な組織の育成を図り、特色ある地域農林業の確立に努めました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,006,500円</td> <td>認定農業者協議会補助金 青空市推進協議会支援事業補助金</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>291,600円</td> <td>各団体負担金 アスベスト含有調査業務</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,298,100円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	1,006,500円	認定農業者協議会補助金 青空市推進協議会支援事業補助金	委託料	291,600円	各団体負担金 アスベスト含有調査業務	計	1,298,100円
経費	金額	摘要																
負担金、補助及び交付金	1,006,500円	認定農業者協議会補助金 青空市推進協議会支援事業補助金																
委託料	291,600円	各団体負担金 アスベスト含有調査業務																
計	1,298,100円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	1,061	1,338	1,298	4,467												
		合計(A)	1,061	1,338	1,298	4,467												
		人件費	正規職員	業務量 0.04 人	0.04 人	0.04 人		0.04 人										
			人件費	314	301	301		307										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
	小計(B)		314	301	301	307												
合計(A+B)	1,375	1,639	1,599	4,774														
市民1人当たりのコスト(円)	15	18	18	52														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	認定農業者協議会の研修会等の開催回数	認定農業者協議会の会議や研修会等の開催回数を成果指標とする。	回	目標		10	10	10										
				実績	7	8	10											
	指標化できない成果		達成		80.0%	100.0%												
方向	継続	課題及び改善案 交付や助成を行う、各関係団体の役割を明確にしそれぞれの団体の運営管理を確認する。研修会等を開催して、各関係団体の育成を図る。																

整理番号 251 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)01農業振興経費				決算書頁 243						
基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業								
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 22 年度～令和 2 年度	01-06-01-03-01-02								
	基本事業	② 担い手農家・集落営農等への支援	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先							
	事務事業名	耕作放棄地再生利活用対策事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712								
事務事業の概要	対 象	市内に所在する耕作放棄地(農業振興地域内農用地に限る)の解消する事業主										
	目 的	耕作放棄地面積の減少および作物収量の向上										
	内 容	耕作放棄地再生活動を計画する事業体に対し、10aあたりの単価を設定し交付金の補助をおこないました。 補助金の単価として、 ●耕作放棄地を解消し、菜種の作付けが見込まれる農地・・・10aあたり50000円 ●耕作放棄地を解消し、有機農業による作物の作付けが見込まれる農地・・・10aあたり50000円 ●上記以外で耕作放棄地を再生する農地・・・10aあたり30000円 の3タイプを挙げています。										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <tr> <td>交付金</td> <td>円</td> <td>耕作放棄地再生事業補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>円</td> <td></td> </tr> </table>						交付金	円	耕作放棄地再生事業補助金	計	円
交付金	円	耕作放棄地再生事業補助金										
計	円											
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)					
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0				
		地方債	0	0	0	0						
		その他	0	0	0	0						
		一般財源	150	1,050	0	300						
		合計(A)	150	1,050	0	300						
		人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.02 人		0.02 人	人			
			人件費	0	151	151		0				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人			
			人件費									
小計(B)	0		151	151	0							
合計(A+B)	150	1,201	151	300								
市民1人当たりのコスト(円)	2	13	2	4								
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
	交付金活用 農地面積	耕作放棄地の活用のため、取組、農地として活用可能となる農地面積	10a	目標	1	3	1					
				実績	0.5	0						
	指標化できない成果	達成	50.0%	0.0%								
方向	継続	課題及び改善案 引き続き耕作放棄地を再生していく事業に対し補助をすることで、市内の農地有効活用化を目指していく。尚、地域の方への告知を強化していくことで、事業予算を十分活用していく努力をする。										

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)03地域農政推進対策事業	決算書頁
252 -		243

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-06-01-03-03-01
	基本事業	① 高付加価値化の促進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農業経営基盤強化促進事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-22-9712

事務事業の概要

対 象	農業者の経営改善の推進														
目 的	農業経営改善計画の審査を行い担い手を育成する。														
内 容	農業経営改善計画41件、青年等就農計画4件の認定審査を行いました。 認定農業者に対し、経営改善計画の進捗状況の聞き取りなどフォローアップを行いました。														
事業に 要した 主な経費 など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>報酬</td><td>186,000円</td><td>農業経営基盤強化促進協議会委員報酬</td></tr><tr><td>旅費</td><td>34,669円</td><td>旅費</td></tr><tr><td>計</td><td>220,669円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	報酬	186,000円	農業経営基盤強化促進協議会委員報酬	旅費	34,669円	旅費	計	220,669円			
経費	金額	摘要													
報酬	186,000円	農業経営基盤強化促進協議会委員報酬													
旅費	34,669円	旅費													
計	220,669円														

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費					
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	262	341	221	305	
	合計(A)	262	341	221	305		
	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	1,961	1,876	1,876	1,919	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
小計(B)		1,961	1,876	1,876	1,919		
合計(A+B)	2,223	2,217	2,097	2,224			
市民1人当たりのコスト(円)			24	24	23	25	

指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
認定農業者数	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想に合致する農業経営体数	人	目標	240	230	240
			実績	224	222	230
指標化できない成果		達成		92.5%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	担い手の育成とフォローアップに努めていく必要がある。
----	----	---------	----------------------------

整理番号 253 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)03地域農政推進対策事業				決算書頁 243			
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業			
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 24 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-03-02		
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先		
	事務事業名	人・農地プラン作成事業		担当部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9712		
事務事業の概要	対 象	集落、地域、農業者							
	目 的	持続可能な農業を実現するため、地域の中心となる経営体を確保し、農地集積を進める。							
	内 容	集落、地域での話し合いにより、地域の中心となる経営体への農地集積など、地域農業のあり方を記載した「人・農地プラン」の作成等、必要な支援を行いました。 6月に各支所単位で説明会を実施し、その後要望のあった地区を対象に、事業説明会を開催しました。 結果、新規に2プランが作成され、既設プランについても15プラン(延べ18プラン)の見直しがありました。							
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要			
	報酬		198,000円	委員報酬					
	旅費		31,968円	委員旅費					
	消耗品費		92,032円	消耗品費(事務用品等)					
	委託料		12,000円	データCD作成業務					
	計		334,000円						
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 農用地利用集積特別対策事業費補助金 167,000円	
			国県支出金	155	167	167	167		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	155	167	167	167		
		合計(A)	310	334	334	334			
		人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人		0.50 人
			人件費	3,921	3,751	3,751	3,837		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費						
			小計(B)	3,921	3,751	3,751	3,837		
合計(A+B)	4,231	4,085	4,085	4,171					
市民1人当たりのコスト(円)	45	44	44	46					
指標	指標名	指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	中心となる経営体の数	「人・農地プラン」に位置づけられた経営体数		体	目標	135	140	150	
					実績	127	131	144	
	指標化できない成果			達成	97.0%	102.9%			
方向	継続	課題及び改善案 地域の中心となる経営体への農地の集積や、就農移住を含めた新規就農者の確保のため、継続する必要がある。 人農地プランの策定地区の増加のため、地域での説明会を積極的に実施する。							

整理番号 254 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)03地域農政推進対策事業				決算書頁 243									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 24 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-03-03								
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	新規就農者総合支援事業			担当 部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712								
事務事業の概要	対 象	独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満で、人・農地プランで中心経営体と謳われている新規就農者													
	目 的	高齢化や後継者不足などの「人と農地の問題」の解決を図る。													
	内 容	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する資金を交付しました。 平成30年度は、合計3名に資金の交付を行いました。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,750,000円</td> <td>農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,750,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	3,750,000円	農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)	計	3,750,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	3,750,000円	農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)													
計	3,750,000円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	6,000	3,750	3,750		4,500							
		地方債	0	0	0	0									
		その他	0	0	0	0									
		一般財源	0	0	0	0									
		合計(A)	6,000	3,750	3,750	4,500									
		人件費	正規職員	業務量	0.35 人	0.35 人		0.35 人	0.35 人						
			人件費	2,745	2,626	2,626		2,686							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人						
			人件費												
小計(B)	2,745		2,626	2,626	2,686										
合計(A+B)	8,745	6,376	6,376	7,186											
市民1人当たりのコスト(円)		93	69	69	78										
指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
	農業次世代人材投資資金の給付件数		農業次世代人材投資資金を交付した対象者数		件	目標		5	4	5					
						実績	4	4	3						
	指標化できない成果					達成		80.0%	75.0%						
方向	継続	課題及び改善案 新規就農者が安定した営農が実施できるよう、事業の活用を積極的に進める。													

整理番号 255 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)03地域農政推進対策事業				決算書頁 243																					
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																					
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 27 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-03-04																				
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先																				
	事務事業名	農地集積協力金交付事業			担当 部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712																				
事務事業の概要	対 象	集落、地域、農業者																									
	目 的	地域の中心経営体への農地集積や分散錯圖の解消を目的に、農地中間管理事業を促進する。																									
	内 容	担い手への農地集積・集約化を加速するため、農地中間管理機構を通じて農地を貸し付けた地域及び個人に対し協力金を交付しました。 (平成30年度実績:8地区 農地中間管理機構への貸付面積:約114.1ha) 【地域集積協力金】 人・農地プランに基づき農地中間管理機構にまとめた農地を貸し付けた場合、集積割合に応じて地域に対し交付する協力金 【経営転換協力金】 人・農地プランに基づき機構へ自作地を貸し付けた農業者等で、農業部門の減少により経営転換する農業者や、リタイアする農業者などに交付する協力金 【耕作者集積協力金】 人・農地プランに基づき機構の借受農地に隣接する農地又は面的集積要件満たす原則2筆以上の農地の機構への貸し付けに協力した農業者に対して交付する協力金																									
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共済費</td> <td>237,131円</td> <td>事務補助員保険料</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,502,300円</td> <td>事務補助員賃金</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>6,624,800円</td> <td>地域集積協力金 5,766,800円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>耕作者集積協力金 858,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>260,569円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,624,800円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	共済費	237,131円	事務補助員保険料	賃金	1,502,300円	事務補助員賃金	負担金、補助及び交付金	6,624,800円	地域集積協力金 5,766,800円			耕作者集積協力金 858,000円	消耗品費	260,569円		計	8,624,800円
経費	金額	摘要																									
共済費	237,131円	事務補助員保険料																									
賃金	1,502,300円	事務補助員賃金																									
負担金、補助及び交付金	6,624,800円	地域集積協力金 5,766,800円																									
		耕作者集積協力金 858,000円																									
消耗品費	260,569円																										
計	8,624,800円																										
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																			
			国県支出金	5,700	11,000	6,624	11,000																				
			地方債	0	0	0	0																				
			その他	2,000	2,000	2,000	2,000																				
			一般財源	92	0	0	0																				
	合計(A)	7,792	13,000	8,624	13,000																						
	人件費	正規職員	業務量	0.35 人	0.35 人	0.35 人	0.35 人	農用地利用集積特別対策事業費補助金 6,624,800円 中間管理事業業務委託金 2,000,000円																			
			人件費	2,745	2,626	2,626	2,686																				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人																		
			人件費																								
小計(B)			2,745	2,626	2,626	2,686																					
合計(A+B)	10,537	15,626	11,250	15,686																							
市民1人当たりのコスト(円)			112	168	121	170																					
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																		
	農地集積面積		農地中間管理機構へ貸付された農地面積		ha	目標	100	100	120																		
						実績	67	41.2	118																		
	指標化できない成果				達成		41.2%	118.0%																			
方向	継続	課題及び改善案 地域の中心となる経営体への農地集積を進めるため、国の施策に基づき引き続き実施する必要がある。																									

整理番号 256 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)04農業経営基盤強化資金等利子助成事業				決算書頁 245												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-04-01											
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	農業経営基盤強化資金等利子助成事業			担当部署	産業振興部農林振興課 課長 堀 久仁寿 0959-22-9712												
事務事業の概要	対 象	認定農業者																
	目 的	農業経営改善計画を具体的に実践し経営規模の拡大及び経営の効率化を図る。																
	内 容	認定農業者が借り入れた農業制度資金の借入利子の一部を助成しました。 農業経営基盤強化資金利子助成 0.115%～0.25% 農業経営近代化資金利子助成 0.5%以内																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>328,764円</td> <td>農業経営基盤強化資金利子助成金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,061,118円</td> <td>中核農業者育成資金利子助成金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,389,882円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	328,764円	農業経営基盤強化資金利子助成金		1,061,118円	中核農業者育成資金利子助成金	計	1,389,882円
経費	金額	摘要																
負担金、補助及び交付金	328,764円	農業経営基盤強化資金利子助成金																
	1,061,118円	中核農業者育成資金利子助成金																
計	1,389,882円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	249	330	164	214	農業経営基盤強化資金利子補給補助金 328,764円										
			地方債	0	0	0	0											
			その他	0	0	0	0											
			一般財源	1,474	2,113	1,226	1,884											
			合計(A)	1,723	2,443	1,390	2,098											
		人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人											
			人件費	785	751	751	768											
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人											
			人件費															
小計(B)	785		751	751	768													
合計(A+B)	2,508	3,194	2,141	2,866														
市民1人当たりのコスト(円)		27	35	23	31													
指標	指標名	指標の説明	単位	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	対象者適用比率(助成者／申請者)	申請者に対して利子補給できた率を指標とする	%	実績	100	100	100											
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%											
方向	継続	課題及び改善案 認定農業者の経営安定と効率化を図るため、引き続き実施する必要がある。																

整理番号 257 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)05鳥獣害防止事業				決算書頁 245															
基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業																	
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-06-01-03-05-01																	
	基本事業	③ 有害鳥獣被害への対策	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																
	事務事業名	鳥獣害防止事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9714																	
事務事業の概要	対 象	鳥獣害被害を被る農山村住民																			
	目 的	有害鳥獣の侵入を防ぎ被害の防除、軽減による農業経営の安定化、住環境の向上を図る。																			
	内 容	農山村の鳥獣害を防止するため、市内の農地所有者に対し、電気柵等の共同防止設備設置に必要な購入資材の一部を助成しました。 伊賀市獣害防止施設設置事業助成金:補助率 資材費×20%、上限30万円、下限1万円 伊賀市鳥獣害対策協議会として事業を実施する、ソフト・ハード事業に要する経費の一部を負担しました。																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>獣害防止施設設置事業助成金</td> <td>429,700円</td> <td>助成件数 6件</td> </tr> <tr> <td>伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金</td> <td>9,411,601円</td> <td>事業実施地域 ソフト事業17自治協・その他1 ハード事業16自治協・その他1</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>35,575円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,876,876円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	獣害防止施設設置事業助成金	429,700円	助成件数 6件	伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金	9,411,601円	事業実施地域 ソフト事業17自治協・その他1 ハード事業16自治協・その他1	消耗品費	35,575円		計	9,876,876円
経費	金額	摘要																			
獣害防止施設設置事業助成金	429,700円	助成件数 6件																			
伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金	9,411,601円	事業実施地域 ソフト事業17自治協・その他1 ハード事業16自治協・その他1																			
消耗品費	35,575円																				
計	9,876,876円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0													
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	8,621	14,077	9,877	11,237															
		合計(A)	8,621	14,077	9,877	11,237															
		人件費	正規職員	業務量 1.05 人	1.05 人	1.05 人		1.05 人													
		人件費	人件費 8,234	7,877	7,877	8,058															
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人															
		人件費	人件費																		
		小計(B)	8,234	7,877	7,877	8,058															
		合計(A+B)	16,855	21,954	17,754	19,295															
市民1人当たりのコスト(円)	179	236	191	209																	
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	助成件数適用比率(助成件数/申請件数)	当助成件数を分母とし、助成の対象者の適用比率を指標とする	%	目標	100	100	100														
				実績	100	100															
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%															
方向	継続	課題及び改善案 平成31年度についても継続した被害防止対策が必要。																			

整理番号 258 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)06伊賀米等生産振興対策事業				決算書頁 245																								
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																								
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-06-01																							
	基本事業	①	高付加価値化の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先																							
	事務事業名	伊賀米生産振興経費		担当部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9713																							
事務事業の概要	対 象	伊賀米生産農業者、関係事業者及び地域の消費者。経営所得安定対策対象農業者																												
	目 的	伊賀米の生産基盤保持や安全安心な体制構築、経営所得安定対策等や伊賀米普及事業を推進する																												
	内 容	稲作栽培の技術向上及び米の品質向上を図り、「伊賀米」ブランドの普及、販売拡大に努めました。また、国の対策である経営所得安定対策の実施に必要な推進活動及び事務を実施しました。 伊賀市農業再生協議会業務委託料 委託先:伊賀市農業再生協議会 主な業務:経営所得安定対策の推進及び関係事務																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共済費</td> <td>237,131円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,530,790円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,635,000円</td> <td>伊賀市農業再生協議会業務委託料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,481,000円</td> <td>伊賀米振興協議会負担金</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>35,319円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>71,760円</td> <td>公用車修繕</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,991,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	共済費	237,131円		賃金	1,530,790円		委託料	13,635,000円	伊賀市農業再生協議会業務委託料	負担金、補助及び交付金	2,481,000円	伊賀米振興協議会負担金	消耗品費	35,319円		修繕料	71,760円	公用車修繕	計	17,991,000円
経費	金額	摘要																												
共済費	237,131円																													
賃金	1,530,790円																													
委託料	13,635,000円	伊賀市農業再生協議会業務委託料																												
負担金、補助及び交付金	2,481,000円	伊賀米振興協議会負担金																												
消耗品費	35,319円																													
修繕料	71,760円	公用車修繕																												
計	17,991,000円																													
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																							
		直接事業費	国県支出金	15,359	15,059	15,510	15,359	経営所得安定対策等推進事業費補助金																						
			地方債	0	0	0	0																							
			その他	0	0	0	0																							
			一般財源	2,481	2,481	2,481	2,481																							
			合計(A)	17,840	17,540	17,991	17,840																							
		人件費	正規職員	業務量 1.40 人	1.40 人	1.40 人	1.40 人																							
			人件費	10,978	10,502	10,502	10,744																							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人																							
			人件費																											
小計(B)	10,978		10,502	10,502	10,744																									
合計(A+B)	28,818	28,042	28,493	28,584																										
市民1人当たりのコスト(円)		306	301	306	310																									
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																						
	伊賀米の集荷量	JAへの伊賀米出荷量	袋	目標		300,000	300,000	300,000																						
				実績	273,304	297,861	299,577																							
	指標化できない成果			達成		99.2%	99.8%																							
方向	継続	課題及び改善案 協議会の運営については、伊賀市の意見や要望等が反映されるように努める。伊賀米の安定した出荷量が確保できるよう協議会の運営を行う。																												

整理番号 259 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)07中山間地域等直接支払交付金事業				決算書頁 245																	
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																	
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-07-01																
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先																
	事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業			担当部署	産業振興部農林振興課 課長 堀 久仁寿 0595-22-9713																	
事務事業の概要	対 象	集落協定締結集落及び集落協定参加者																					
	目 的	水源の涵養、保健休養の多面的機能が及び、住民の経済活動や生活環境を改善する。																					
	内 容	集落協定締結集落に対して、中山間地域等直接支払交付金を交付しました。 また、交付金に関する研修会等を実施し推進しました。 交付金額(単価) 水田急傾斜:21,000円/10a、水田緩傾斜:8,000円/10a、畑急傾斜:11,500円/10a、畑緩傾斜3,500円/10a 集落協定地区 65集落(平成29年度実績)、65集落(平成30年度実績)																					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>111,556,728円</td> <td rowspan="5">中山間地域等直接支払交付金</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>4,180円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>444,650円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>190,146円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>1,024円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>112,196,728円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	111,556,728円	中山間地域等直接支払交付金	旅費	4,180円	消耗品費	444,650円	燃料費	190,146円	通信運搬費	1,024円	計	112,196,728円
経費	金額	摘要																					
負担金、補助及び交付金	111,556,728円	中山間地域等直接支払交付金																					
旅費	4,180円																						
消耗品費	444,650円																						
燃料費	190,146円																						
通信運搬費	1,024円																						
計	112,196,728円																						
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)															
			国県支出金	78,647	78,647	78,488	78,547		中山間地域等直接支払交付金 77,847,660円 中山間地域等直接支払推進事業費補助金 640,000円														
			地方債	0	0	0	0																
			その他	0	0	0	0																
			一般財源	33,710	33,710	33,709	33,710																
			合計(A)	112,357	112,357	112,197	112,257																
		人件費	正規職員	業務量	1.40 人	1.40 人	1.40 人	1.40 人															
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人															
				人件費	10,978	10,502	10,502	10,744															
			小計(B)	10,978	10,502	10,502	10,744																
			合計(A+B)	123,335	122,859	122,699	123,001																
			市民1人当たりのコスト(円)	1,309	1,316	1,315	1,331																
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	集落協定を維持できる集落の確保率		集落協定内容の遵守		%	目標	100	100	100														
						実績	100	100															
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%															
方向	継続		課題及び改善案 高齢化や後継者不足等により、長期計画を立てるうえで支障をきたしているため、現状に見合った計画の策定等を指導・助言する。																				

整理番号 260 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)08農業公園管理経費					決算書頁 245	
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-08-01	
	基本事業	①	高付加価値化の促進		担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	農業公園管理経費		産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9713		
事務事業の概要	対 象	市民ふれあい農園利用者及び伊賀市農業公園利用者						
	目 的	市民ふれあい農園の利用者を増加させ、農業振興施策に繋げる。						
	内 容	市民の憩い、交流、農業体験を促進し、市民のふれあい及び健康づくり、地域の活性化を図りました。 ・市民ふれあい農園契約区画数 112区画(総区画数:246区画) ・イベント 秋の収穫祭(どろんこ芋掘り) 参加者:197人						
		事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要	
		委託料		5,050,000円		農業公園指定管理料 指定管理者:明日が楽しみな里づくり委員会		
		使用料及び賃借料		713,965円		土地建物借上料		
				175,273円		修繕料		
				26,769円		青蓮寺用水供給事業負担金		
				2,200円		消耗品費		
				239,760円		備品購入費(ふれあい広場芝生管理用芝刈機)		
				30,000円		樹木剪定伐採等委託料(台風倒木)		
		計		6,237,967円				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0	行政財産使用許可(自動販売機設置にかかる使用料)31,000円	
		地方債	0	0	0	0	H29年度2箇所141,000円	
		その他	141	31	31	31	(①31,000円②110,000円)	
		一般財源	7,732	6,326	6,181	6,033	H30年度1箇所31,000円	
		合計(A)	7,873	6,357	6,212	6,064	農村ふれあいセンターがなくなった為。	
		人件費						
		正規職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人		
		人件費	1,569	1,501	1,501	1,535		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	1,569	1,501	1,501	1,535		
合計(A+B)	9,442	7,858	7,713	7,599				
市民1人当たりのコスト(円)	101	85	83	83				
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	市民ふれあい農園利用率	市民ふれあい農園利用の区画利用率	%	目標		60	60	60
				実績	57.31	55.28	45.50	
	指標化できない成果			達成		92.1%	75.8%	
方向	縮小	課題として、利用者が少ないことがあげられ、増加させるためにはあらゆる手法を駆使してPRしていく必要がある。 H29年度をもって公共施設最適化計画により農村ふれあいセンターを閉鎖した。						

整理番号		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)09農村環境改善セ				決算書頁	
261 -		ンター維持管理経費				245	
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	721	健全な財政運営		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-09-01
	基本事業	②	公有資産の有効活用		担当		部・課名等
	事務事業名	農村環境改善センター維持管理経費		部署		大山田支所振興課	
						評価責任者・連絡先	
						課長 狩野 守正 0595-47-1150	
事務事業の概要	対 象	農村環境改善センターの利用者					
	目 的	改善センターの維持管理業務を行い、市民各種団体による各種会議・各種講座に利用できる。					
	内 容	保守点検や各種検査を継続して実施するとともに、不良箇所については緊急性と故障を及ぼす影響範囲等を踏まえて修繕を行いました。 年間を通じ、市民各種団体や公共団体による各種会議・各種講座に施設を利用しました。 夜間・土日祝日の利用日は管理人に依頼して対応しました。 利用者数9,037人					
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要	
		賃金		359,900円		管理人賃金 359,900円	
		需用費		810,160円		消耗品費 48,686円	
						燃料費・光熱水費 637,274円	
						修繕費 124,200円	
		役務費		112,860円		手数料 112,860円	
		委託料		2,034,637円		施設設備保守点検業務・施設維持管理業務 2,034,637円	
		使用料及び賃借料		759,372円		使用料及び賃借料 759,372円	
		計		4,076,929円			
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費					大山田農村環境改善センター使用料 172,100円
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	197	200	172	150	
		一般財源	4,144	4,224	3,905	4,155	
		合計(A)	4,341	4,424	4,077	4,305	
		人件費					
		正規職員	業務量 0.26 人	0.22 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	2,039	1,651	1,876	1,919	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	2,039	1,651	1,876	1,919	
		合計(A+B)	6,380	6,075	5,953	6,224	
		市民1人当たりのコスト(円)	68	66	64	68	
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	利用者数	大山田農村環境改善センターの利用者数	人	目標	15,000	15,000	15000
				実績	14,154	12,469	9037
	指標化できない成果		達成		83.1%	60.2%	
方向	改善	課題及び改善案 公共施設最適化計画では将来取壊しとなっており、施設及び設備の老朽化に伴い、必要最小限の修繕を行っている。 今年、消費税の増税により使用料を値上げしたので、利用者数の減少が見込まれる。					

整理番号 262 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)10地域バイオマス 利活用推進事業				決算書頁 247												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-10-01											
	基本事業	①	高付加価値化の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	循環型農業実現モデル推進事業			担当 部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9713											
事務事業の概要	対 象	菜の花プロジェクトに取り組む市民・団体(菜の花プロジェクト推進協議会を含む)、農村景観、地域経済																
	目 的	菜の花プロジェクトを推進し、遊休農地での菜の花栽培や特産品販売拡大を通じて地域活性化を図る。																
	内 容	遊休農地を利用して菜の花等資源作物を栽培することで、農村地域の景観形成を図りながら循環型農業を目指す「菜の花プロジェクト」を推進しました。また、菜の花プロジェクト推進協議会を通じて、菜の花を核とした活動により農村地域だけに限らず市街地も含めた地域活性化を図りました。循環型農業を通じ、地域の活性化及び遊休農地の解消等の解決を図りました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>918,000円</td> <td>伊賀市菜の花プロジェクト推進業務委託料</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>898,541円</td> <td>菜種種子購入費、景観向上用のぼり購入等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,816,541円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	918,000円	伊賀市菜の花プロジェクト推進業務委託料	消耗品費	898,541円	菜種種子購入費、景観向上用のぼり購入等	計	1,816,541円
経費	金額	摘要																
委託料	918,000円	伊賀市菜の花プロジェクト推進業務委託料																
消耗品費	898,541円	菜種種子購入費、景観向上用のぼり購入等																
計	1,816,541円																	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)										
			国県支出金	0	0	0	0											
			地方債	0	0	0	0											
			その他	0	0	0	0											
			一般財源	1,732	1,819	1,816	1,726											
			合計(A)	1,732	1,819	1,816	1,726											
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人		0.10 人									
			人件費	785	751	751	768											
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人									
			人件費															
			小計(B)	785	751	751	768											
			合計(A+B)	2,517	2,570	2,567	2,494											
市民1人当たりのコスト(円)			27	28	28	27												
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	菜種の生産数量	市内で収穫・出荷された菜種の数量	kg	目標		35,000	35,000	35,000										
				実績	33,713	22,460	4,886											
	指標化できない成果		達成		64.1%	13.9%												
方向	継続	課題及び改善案 菜種油の販路拡大を図らないと資源循環型農業にはならないため、販路拡大に努力する。 ※H30年度の菜種出荷収量は、大凶作により大幅に目標を下回った。																

整理番号 263 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)11特産農産物等振興事業				決算書頁 247																														
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																															
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-11-01																															
	基本事業	① 高付加価値化の促進	担当部署		部・課名等		評価責任者・連絡先																													
	事務事業名	特産農産物等振興事業	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿		0595-22-9713																													
事務事業の概要	対 象	特定の農産物を栽培する生産組織及び生産者。近隣及び大都市圏の消費者。																																		
	目 的	伊賀の特産食材の流通量の増加、生産意欲の向上、生産拡大を図り、観光客の増加を図る。																																		
	内 容	・特産農産物(搾油用菜種、アスパラガス)の生産、流通の構造改革を推進し、農産物の高付加価値化と栽培農家の経営向上を図りました。 ・伊賀市特産食材の販売促進活動を実施することによる農業者の生産意欲の向上を図り、さらに観光客誘致に繋げました。																																		
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>126,400円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>128,700円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>41,034円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>30,527円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,692,736円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>7,800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び補助金</td> <td>356,812円</td> <td>特産農産物等生産振興補助金</td> </tr> <tr> <td>"</td> <td>184,300円</td> <td>海と山の地域間連携事業補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,568,309円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	報償費	126,400円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)	旅費	128,700円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)	需用費	41,034円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)	役務費	30,527円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)	委託料	3,692,736円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)	使用料及び賃借料	7,800円		負担金、補助及び補助金	356,812円	特産農産物等生産振興補助金	"	184,300円	海と山の地域間連携事業補助金	計	4,568,309円
経費	金額	摘要																																		
報償費	126,400円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)																																		
旅費	128,700円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)																																		
需用費	41,034円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)																																		
役務費	30,527円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)																																		
委託料	3,692,736円	伊賀産食材販路拡大事業(地方創生推進 対象)																																		
使用料及び賃借料	7,800円																																			
負担金、補助及び補助金	356,812円	特産農産物等生産振興補助金																																		
"	184,300円	海と山の地域間連携事業補助金																																		
計	4,568,309円																																			
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																													
		直接事業費	国県支出金	1,828	2,188	2,009		0	地方創生推進交付金(経費1/2) 対象経費H30 4,019,397円																											
		地方債	0	0	0	0																														
		その他	0	0	0	3,000																														
		一般財源	5,142	4,588	2,559	1,500																														
	合計(A)	6,970	6,776	4,568	4,500																															
	人件費	正規職員	業務量	0.80 人	0.80 人	0.80 人	0.80 人																													
		人件費	6,273	6,001	6,001	6,140																														
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																													
		人件費																																		
小計(B)		6,273	6,001	6,001	6,140																															
合計(A+B)	13,243	12,777	10,569	10,640																																
市民1人当たりのコスト(円)		141	137	114	116																															
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																													
	アスパラガスの出荷量	アスパラガスのJAへの出荷量	kg	目標		22,000	22,000	22,000																												
				実績	16,600	16,953	21,019																													
	指標化できない成果		達成		77.1%	95.5%																														
方向	継続	課題及び改善案 農家の生産意欲向上のため、市内外に向け伊賀産農産物等の魅力をPRし、認知度を高めながら販路拡大に努める。																																		

整理番号 264 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)12有害鳥獣駆除事業				決算書頁 247															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業															
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-12-01														
	基本事業	③	有害鳥獣被害への対策		部・課名等		評価責任者・連絡先														
	事務事業名	有害鳥獣駆除事業		担当 部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9714														
事務事業の概要	対 象	被害農家等、地元の猟友会及び会員																			
	目 的	有害鳥獣個体数の減少による生息数の適正化及び農作物・畑作物被害の削減を図る。																			
	内 容	有害鳥獣駆除奨励委託料(有害鳥獣捕獲出役、安全対策費)及び報償費(猪、鹿、猿捕獲に対する報奨金)を支出しました。 委託先:伊賀市猟友会																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>28,320,000円</td> <td>有害駆除報償費(イノシシ・シカ@9,000円、サル@30,000円)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,862,000円</td> <td>有害鳥獣駆除奨励委託料 6,950,000円 特定外来種駆除委託料 912,000円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>120,531円</td> <td>アライグマ捕獲檻等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36,302,531円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	報償費	28,320,000円	有害駆除報償費(イノシシ・シカ@9,000円、サル@30,000円)	委託料	7,862,000円	有害鳥獣駆除奨励委託料 6,950,000円 特定外来種駆除委託料 912,000円	消耗品費	120,531円	アライグマ捕獲檻等	計	36,302,531円
経費	金額	摘要																			
報償費	28,320,000円	有害駆除報償費(イノシシ・シカ@9,000円、サル@30,000円)																			
委託料	7,862,000円	有害鳥獣駆除奨励委託料 6,950,000円 特定外来種駆除委託料 912,000円																			
消耗品費	120,531円	アライグマ捕獲檻等																			
計	36,302,531円																				
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)													
			国県支出金	20,224	22,000	21,470	19,300														
			地方債	0	0	0	0														
			その他	0	0	0	0														
			一般財源	14,011	14,791	14,833	14,791														
	合計(A)	34,235	36,791	36,303	34,091																
	人件費	正規職員	業務量	1.05 人	1.05 人	1.05 人	1.05 人														
			人件費	8,234	7,877	7,877	8,058														
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	0.00 人	人	人	人													
			人件費																		
小計(B)			8,234	7,877	7,877	8,058															
合計(A+B)	42,469	44,668	44,180	42,149																	
市民1人当たりのコスト(円)			451	479	474	456															
指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
	捕獲頭数		有害鳥獣を捕獲し、個体数を調整する。 (猪、鹿、猿)		頭	目標		2,400	2,667	2,600											
	指標化できない成果				達成			109.4%	115.7%												
方向	継続	課題及び改善案 被害対策として有害捕獲の推進が必要。																			

整理番号 265 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)13環境保全型農業 直接支援対策事業				決算書頁 247			
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業			
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-13-01		
	基本事業	①	高付加価値化の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先		
	事務事業名	環境保全型農業直接支援対策事業			担当部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9713		
事務事業の概要	対 象	環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者							
	目 的	上記の対象農業者に対し、交付金を交付することで農業生産活動の実施を推進する。							
	内 容	環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者団体に対し、交付金を交付しました。							
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要			
	負担金、補助及び交付金 その他事務経費		1,835,200円 118,000円		環境保全型農業直接支払交付金 消耗品費、燃料費				
	計		1,953,200円						
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H28年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 環境保全型農業直接支援対策交付金 1,494,400円	
			国県支出金	1,544	1,989	1,495	1,968		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	507	627	458	620		
		合計(A)	2,051	2,616	1,953	2,588			
		人件費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.20 人		0.20 人
			人件費	1,569	1,501	1,501	1,535		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費						
			小計(B)	1,569	1,501	1,501	1,535		
		合計(A+B)	3,620	4,117	3,454	4,123			
市民1人当たりのコスト(円)		39	45	37	45				
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実施面積		環境保全型農業に取り組む実施面積		ha	目標	35	30	30
						実績	30.79	25.32	22.94
	指標化できない成果					達成	72.3%	76.5%	
方向	継続		課題及び改善案 環境型農業に取り組む農業者の増加にむけて、制度の周知に努めていく必要がある。						

整理番号 266 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)03農業振興費(大事業)14循環型農業推進施設管理経費				決算書頁 247																		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																		
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-03-14-01																	
	基本事業	①	高付加価値化の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先																	
	事務事業名	循環型農業推進施設管理経費			担当部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9713																	
事務事業の概要	対 象	資源循環型農業推進施設																						
	目 的	持続可能な資源循環型農業、特産品づくり及び地域景観の向上を促進し、地域活性化を図る。																						
	内 容	菜の花プロジェクトを推進するうえで核となる施設(菜の舎、バイオ燃料センター)の管理運営を委託し、伊賀産菜種油の生産、資源循環型モデル事業の一環として廃食油を精製しBDF(バイオディーゼル燃料)の生産に取り組んだ。 指定管理先:一社)大山田農林業公社																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,000,000円</td> <td>循環型農業推進施設指定管理料</td> </tr> <tr> <td>需用費-修繕費</td> <td>182,520円</td> <td>委託先:一般社団法人 大山田農林業公社</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>26,352円</td> <td>バイオ燃料製造装置修繕費</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>消火器購入等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,208,872円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	3,000,000円	循環型農業推進施設指定管理料	需用費-修繕費	182,520円	委託先:一般社団法人 大山田農林業公社	消耗品費	26,352円	バイオ燃料製造装置修繕費			消火器購入等	計	3,208,872円
経費	金額	摘要																						
委託料	3,000,000円	循環型農業推進施設指定管理料																						
需用費-修繕費	182,520円	委託先:一般社団法人 大山田農林業公社																						
消耗品費	26,352円	バイオ燃料製造装置修繕費																						
		消火器購入等																						
計	3,208,872円																							
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0																	
			地方債	0	0	0	0																	
			その他	0	0	0	0																	
			一般財源	3,283	3,452	3,209	3,300																	
			合計(A)	3,283	3,452	3,209	3,300																	
		人件費	正規職員	業務量 0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人																	
			人件費	3,137	3,001	3,001	3,070																	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人																	
			人件費																					
小計(B)	3,137		3,001	3,001	3,070																			
合計(A+B)	6,420	6,453	6,210	6,370																				
市民1人当たりのコスト(円)		69	70	67	69																			
指標	指標名	指標の説明	単位	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																
	菜種の搾油量	搾油された菜種油の数量	kg	実績	5,640	6,085	6,051																	
				達成		152.1%	151.2%																	
	指標化できない成果																							
方向	継続	課題及び改善案 菜の花プロジェクトの概要や資源循環型農業推進施設の役割等を広く周知することが必要である。																						

整理番号 267 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)04農業生産対策費(大事業)01集落営農支援事業				決算書頁 247									
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業										
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-04-01-02										
	基本事業	① 高付加価値化の促進	担当部署		部・課名等 評価責任者・連絡先										
	事務事業名	農林業公社及び生産組合支援事業	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9713										
事務事業の概要	対象	一般社団法人大山田農林業公社及び会員													
	目的	地域の農家の住環境向上や営農継続を支援し、公社自体の運営体制の強化充実を図る。													
	内容	農用地等の保全事業等を行うとともに農業経営の合理化を図るため、農地保有合理化の促進、生産性の高い近代的農業の確立を目的に大山田農林業公社に対し運営助成を実施しました。大山田農林業公社が主体となり遊休農地の解消、担い手への農地集積、農作業の受委託斡旋などに取り組みました。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,000,000円 500,000円</td> <td>大山田農林業公社負担金 大山田農林業公社運営助成金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,500,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	4,000,000円 500,000円	大山田農林業公社負担金 大山田農林業公社運営助成金	計	4,500,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	4,000,000円 500,000円	大山田農林業公社負担金 大山田農林業公社運営助成金													
計	4,500,000円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0							
		地方債	0	0	0	0									
		その他	0	0	0	0									
		一般財源	4,500	4,500	4,500	4,500									
		合計(A)	4,500	4,500	4,500	4,500									
		人件費	正規職員	業務量 0.20 人	2.00 人	0.20 人		0.20 人							
			人件費	1,569	15,002	1,501		1,535							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人							
			人件費												
			小計(B)	1,569	15,002	1,501		1,535							
		合計(A+B)	6,069	19,502	6,001	6,035									
市民1人当たりのコスト(円)	65	209	65	66											
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度								
	特産品販売高	大山田農林業公社で販売した特産品販売高	千円	目標		25,000	25,000	25,000							
				実績	22,001	22,114	20,161								
	指標化できない成果		達成		88.5%	80.6%									
方向	継続	課題及び改善案 公社運営の改善については、公社を取り巻く状況と経営状態等の情報収集を早急に行い、関係者間で今後の改善方針を決めた上で改善に向けて指導を行っていく。													

整理番号 268 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)04農業生産対策費(大事業)01集落営農支援事業				決算書頁 247									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-04-01-01								
	基本事業	②	担い手農家・集落営農等への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	集落営農支援事業		担当部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9812								
事務事業の概要	対 象	営農活動のための農業用機械器具または、建物の新設及び改修を必要としている集落営農組織													
	目 的	集落営農組織を支援し、地域農業の安定的発展と集落環境及び機能を維持する。													
	内 容	・集落営農支援事業 集落営農組織を対象に農業用機械器具の購入費の助成または、営農組織等に必要の建物の新築・改修費の助成を行いました。 ・農業経営の法人化支援事業 農業経営の法人設立に対して助成を行いました。→H30年度より国の直接事業。 ・集落営農の組織化支援事業 集落営農組織の設立に対して助成を行いました。→同上。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>8,968,000円</td> <td>集落営農支援事業補助金 (※機械8件、倉庫2件)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,968,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	8,968,000円	集落営農支援事業補助金 (※機械8件、倉庫2件)	計	8,968,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	8,968,000円	集落営農支援事業補助金 (※機械8件、倉庫2件)													
計	8,968,000円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	2,000	1,800	0		0							
			地方債	0	0	0		0							
			その他	0	0	0		0							
			一般財源	8,826	9,000	8,968		11,000							
			合計(A)	10,826	10,800	8,968		11,000							
		人件費	正規職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人		0.20 人							
			人件費	1,569	1,501	1,501		1,535							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人							
			人件費												
			小計(B)	1,569	1,501	1,501		1,535							
			合計(A+B)	12,395	12,301	10,469		12,535							
		市民1人当たりのコスト(円)		132	132	113		136							
指標	指標名	指標の説明		単位	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	対象者適用比率(助成者/申請者)	補助金の助成件数	件	実績	13	17	10	13							
				達成		100.0%	100.0%								
	指標化できない成果				達成										
方向	継続	課題及び改善案 集落営農組織については、組織化・法人化ともに行政の支援が必要であり、関係部局(三重県、JA等)と連携を密にしなければならない。平成30年度より組織化・法人化助成は制度改正により国の直接事業となったため、該当なし。													

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)01ふるさと水と土保全対策事業	決算書頁
269 -		249

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策 321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 27 年度～令和 元 年度	01-06-01-05-01-01
	基本事業 ⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	ふるさと水と土保全対策事業	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718

事務事業の概要	対 象	事業実施地域住民		
	目 的	土地改良施設を基本とする地域住民活動の活性化		
	内 容	農村景観の保全など農村環境の維持管理活動に対して、県からの補助金を事業主体である種生地区へ交付しました。		
	事業に要した主な経費など	補助金交付先	金額	摘要
		種生第3期地域代表	157,000円	5年計画の4年目

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	157	157	157	157	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	0	0	0	0	
			合計(A)	157	157	157	157	
	人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,177	1,126	1,126	1,152	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	1,177	1,126	1,126	1,152		
	合計(A+B)		1,334	1,283	1,283	1,309		
	市民1人当たりのコスト(円)			15	14	14	15	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	地域活動実績	年次計画活動の達成度	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	今後も引き続き、取組地区の計画が有益となるよう指導する。
----	----	---------	------------------------------

整理番号 270 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)02土地改良事業管理経費				決算書頁 249															
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-02-01																
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当部署		部・課名等		評価責任者・連絡先														
	事務事業名	土地改良事業管理経費	産業振興部農村整備課		課長 山本 学		0595-22-9718														
事務事業の概要	対 象	三重県土地改良事業団体連合会及び土地改良区																			
	目 的	対象となる団体の活動が円滑となる。																			
	内 容	三重県土地改良事業団体連合会の賦課金と市内の土地改良区へ運営補助金を支出しました。																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般賦課金</td> <td>110,000円</td> <td>平等割、耕地面積割</td> </tr> <tr> <td>特別賦課金</td> <td>947,000円</td> <td>平成29年度実施事業費割</td> </tr> <tr> <td>土地改良区補助金</td> <td>1,380,000円</td> <td>伊賀町改良区、阿山町土地改良区</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,437,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	一般賦課金	110,000円	平等割、耕地面積割	特別賦課金	947,000円	平成29年度実施事業費割	土地改良区補助金	1,380,000円	伊賀町改良区、阿山町土地改良区	計	2,437,000円
経費	金額	摘要																			
一般賦課金	110,000円	平等割、耕地面積割																			
特別賦課金	947,000円	平成29年度実施事業費割																			
土地改良区補助金	1,380,000円	伊賀町改良区、阿山町土地改良区																			
計	2,437,000円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0														
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	2,685	2,564	2,437	2,330															
		合計(A)	2,685	2,564	2,437	2,330															
		人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人														
			人件費	1,177	1,126	1,126	1,152														
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人														
			人件費																		
小計(B)	1,177		1,126	1,126	1,152																
合計(A+B)	3,862	3,690	3,563	3,482																	
市民1人当たりのコスト(円)	41	40	39	38																	
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度													
	施設・用水の維持管理・実績	事業計画に対する達成団体数	団体	目標		2	2	2													
				実績	2	2	2														
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%															
方向	継続	課題及び改善案 土地改良区への補助金については、今後、管理費を目的とした委託費へ移行することが必要である。																			

整理番号 271 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)02土地改良事業管理経費				決算書頁 249															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業															
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-02-02														
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		担当 部署		部・課名等 産業振興部農村整備課														
	事務事業名	土地改良施設維持管理適正化事業		評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-22-9718																	
事務事業の概要	対 象	過去に造成された土地改良施設の施設及び受益者																			
	目 的	土地改良施設の老朽化部分を更新して施設機能の回復を図る。																			
	内 容	・久米地区の久米井堰樋門の改修を行いました。 ・上郡地区の三郷井堰上郡水門の改修を行いました。																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久米井堰樋門改修工事</td> <td>21,006,000円</td> <td>久米町地内</td> </tr> <tr> <td>三郷井堰上郡水門改修工事</td> <td>5,094,360円</td> <td>上郡地内</td> </tr> <tr> <td>土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金</td> <td>9,425,000円</td> <td>土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(17地区)の事業拠出金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35,525,360円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	久米井堰樋門改修工事	21,006,000円	久米町地内	三郷井堰上郡水門改修工事	5,094,360円	上郡地内	土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金	9,425,000円	土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(17地区)の事業拠出金	計	35,525,360円
経費	金額	摘要																			
久米井堰樋門改修工事	21,006,000円	久米町地内																			
三郷井堰上郡水門改修工事	5,094,360円	上郡地内																			
土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金	9,425,000円	土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(17地区)の事業拠出金																			
計	35,525,360円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0													
		地方債	800	1,200	1,200	900															
		その他	16,163	29,687	29,433	19,022															
		一般財源	6,420	5,328	4,892	4,703															
		合計(A)	23,383	36,215	35,525	24,625															
		人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人		0.50 人	0.50 人												
			人件費	3,921	3,751	3,751		3,837													
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人												
			人件費																		
			小計(B)	3,921	3,751	3,751		3,837													
		合計(A+B)	27,304	39,966	39,276	28,462															
市民1人当たりのコスト(円)	290	429	421	308																	
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	更新工事の実施地区数	当該年度に実施する地区数	地区	目標		3	2	2													
				実績	2	3	2														
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%															
方向	継続	課題及び改善案 農業用施設の補修等の要望は多く、本事業での対応箇所が増加しており、計画的整備が必要である。																			

整理番号 272 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)03市単土地改良事業				決算書頁 249		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-03-01	
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先	
	事務事業名	市単土地改良事業		担当 部署	産業振興部農村整備課		課長 山本 学 0595-22-9718	
事務事業の概要	対 象	国・県等の補助対象とならない、受益者2戸以上の小規模な土地改良事業を行おうとする受益者						
	目 的	農業用施設のきめ細やかな整備を行い農業生産性の向上と施設維持管理費の軽減を図る。						
	内 容	伊賀市土地改良事業等に対する小規模工事費補助及び材料費補助を行いました。 ・久米ポンプ場の揚水ポンプの更新及び緑ヶ丘地内にある根本坊池周辺の樹木伐採を行いました。						
	事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要		
		小規模土地改良事業等補助金		6,458,934円		26件		
ポンプ場設備更新工事		3,174,120円		久米ポンプ場揚水ポンプ				
樹木剪定伐採等委託		282,528円		根本坊池周辺				
その他の経費		229,637円		三重県自治体共同積算システム等使用料 (7台分)				
計		10,145,219円						
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0		0
			地方債	0	0	0		0
			その他	0	0	0		0
			一般財源	6,704	6,703	10,145		6,730
			合計(A)	6,704	6,703	10,145		6,730
		人件費	正規職員	業務量 0.40 人	0.40 人	0.40 人		0.40 人
			人件費	3,137	3,001	3,001		3,070
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人
			人件費					
			小計(B)	3,137	3,001	3,001		3,070
		合計(A+B)		9,841	9,704	13,146		9,800
市民1人当たりのコスト(円)		105	104	141	106			
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	98.8	
	指標化できない成果	達成			100.0%	98.8%		
方向	継続	課題及び改善案 大規模土地改良事業は国・県等の補助対象となるが、小規模土地改良事業については支援施策がないため、優良な農地の維持を行ううえでは必要不可欠である。						

整理番号 273 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)04震災対策農業水利施設整備事業				決算書頁 249																				
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																					
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-04-01																					
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	部・課名等		評価責任者・連絡先																					
	事務事業名	震災対策農業水利施設整備事業	担当部署	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718																					
事務事業の概要	対 象	ため池の管理者・受益者及びため池下流の住民																								
	目 的	ため池の現状把握のための耐震診断及び施設の補修計画を行う。																								
	内 容	・ため池耐震診断を3箇所行いました。(瓢谷池、三ヶ角池、亀井池) ・猿野大池において計画策定を行い、令和2年度、申請に向け事業を進めました。 ・滝谷用水の計画策定により、令和元年、申請及び県営による設計を行う予定である。																								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ため池耐震診断解析業務委託</td> <td>8,601,120円</td> <td>三重県土地改良事業団体連合会</td> </tr> <tr> <td>ため池耐震診断地質調査業務委託</td> <td>6,463,800円</td> <td>(株)三重営業所 新州</td> </tr> <tr> <td>滝谷用水施設計画策定業務委託</td> <td>10,028,880円</td> <td>(株)和合コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>猿野大池施設計画策定業務委託</td> <td>8,742,600円</td> <td>三重県土地改良事業団体連合会</td> </tr> <tr> <td>猿野大池測量業務委託</td> <td>1,308,960円</td> <td>(株)セントラル開発</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>35,145,360円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					経費	金額	摘要	ため池耐震診断解析業務委託	8,601,120円	三重県土地改良事業団体連合会	ため池耐震診断地質調査業務委託	6,463,800円	(株)三重営業所 新州	滝谷用水施設計画策定業務委託	10,028,880円	(株)和合コンサルタント	猿野大池施設計画策定業務委託	8,742,600円	三重県土地改良事業団体連合会	猿野大池測量業務委託	1,308,960円	(株)セントラル開発	計	35,145,360円
経費	金額	摘要																								
ため池耐震診断解析業務委託	8,601,120円	三重県土地改良事業団体連合会																								
ため池耐震診断地質調査業務委託	6,463,800円	(株)三重営業所 新州																								
滝谷用水施設計画策定業務委託	10,028,880円	(株)和合コンサルタント																								
猿野大池施設計画策定業務委託	8,742,600円	三重県土地改良事業団体連合会																								
猿野大池測量業務委託	1,308,960円	(株)セントラル開発																								
計	35,145,360円																									
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 震災対策農業水利施設整備事業補助金																			
		直接事業費	国県支出金	88,000	40,000	35,000		10,000																		
		地方債	0	0	0	0																				
		その他	0	0	0	0																				
		一般財源	62	0	145	1,688																				
		合計(A)	88,062	40,000	35,145	11,688																				
		人件費	正規職員	業務量 0.70 人	0.70 人	0.70 人		0.70 人																		
			人件費	5,489	5,251	5,251		5,372																		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人																		
			人件費																							
			小計(B)	5,489	5,251	5,251		5,372																		
		合計(A+B)	93,551	45,251	40,396	17,060																				
市民1人当たりのコスト(円)	993	485	433	185																						
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																			
	計画策定の実施地区数	当該年度に実施する地区数(H30度よりハザードマップ作成業務終了の為指標変更)	地区	目標		3	2																			
				実績		3																				
	指標化できない成果		達成			100.0%																				
方向	継続	課題及び改善案 今後も施設の修繕計画を行い、管理の軽減を図っていく様事業を進めていく。																								

整理番号 274 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)05農業基盤整備促進事業				決算書頁 249																		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																		
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 25 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-05-01																	
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先																	
	事務事業名	農業基盤整備促進事業		担当部署	産業振興部農村整備課		課長 山本 学 0595-22-9718																	
事務事業の概要	対 象	農地及び農業用施設の受益者																						
	目 的	農地及び農業用施設のきめ細やかな整備を行う。																						
	内 容	【農業基盤整備促進事業】 新堂用水路(新堂地内)・馬場奥上池水路(東高倉地内)の改修工事を行いました。 【農地耕作条件改善事業】 山畑新池水路(山畑地内)の改修工事を行いました。																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新堂用水路改修工事</td> <td>4,242,240円</td> <td>(有)中西建設</td> </tr> <tr> <td>馬場奥上池水路改修工事</td> <td>5,009,040円</td> <td>(有)廣瀬興業</td> </tr> <tr> <td>山畑新池用水路改修工事</td> <td>16,000,200円</td> <td>ツカサ工業(株)</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>604,651円</td> <td>消耗品費・燃料費ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,856,131円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						工事名	金額	摘要	新堂用水路改修工事	4,242,240円	(有)中西建設	馬場奥上池水路改修工事	5,009,040円	(有)廣瀬興業	山畑新池用水路改修工事	16,000,200円	ツカサ工業(株)	その他の経費	604,651円	消耗品費・燃料費ほか	計	25,856,131円
工事名	金額	摘要																						
新堂用水路改修工事	4,242,240円	(有)中西建設																						
馬場奥上池水路改修工事	5,009,040円	(有)廣瀬興業																						
山畑新池用水路改修工事	16,000,200円	ツカサ工業(株)																						
その他の経費	604,651円	消耗品費・燃料費ほか																						
計	25,856,131円																							
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																
			国県支出金	13,928	21,000	12,500	15,000																	
			地方債	2,700	4,600	2,100	2,500																	
			その他	4,887	10,800	6,376	2,650																	
			一般財源	3,313	6,297	4,880	1,050																	
		合計(A)	24,828	42,697	25,856	21,200																		
		人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人																
			人件費	4,705	4,501	4,501	4,605																	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																
			人件費																					
小計(B)	4,705		4,501	4,501	4,605																			
合計(A+B)	29,533	47,198	30,357	25,805																				
市民1人当たりのコスト(円)			314	508	326	280																		
指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	整備工事の実施地区数	事業により恩恵を受ける地域数	地区	目標			3	3	4															
				実績	3	3	3																	
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%																
方向	継続	課題及び改善案 きめ細やかな農地及び農業用施設の整備を行うことにより、耕作条件が改善され担い手への農地集約が促進される。																						

整理番号 275 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)06多面的機能 支払交付金事業				決算書頁 249												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 26 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-06-01											
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	多面的機能支払交付金事業			担当 部署	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718											
事務事業の概要	対 象	多面的機能支払交付金を活用する活動組織																
	目 的	農地及び農村資源(農道・水路等)保全のための共同活動を支援する。																
	内 容	多面的機能支払交付金の交付を受けて活動する組織を設立し、地域ごとの活動を行い農地の保全と農村資源の保全を図り、農村地域が有する多面的機能を保全維持するための取組を行いました。 多面的機能支払取組地区 107 地区 取組面積 4099 ha																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多面的機能支払交付金</td> <td>201,716,104円</td> <td> 資源向上支払交付金 11,133,484円 (長寿命化) 農地維持支払交付金 114,816,000円 資源向上支払交付金(共同活動) 75,766,620円 </td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>2,500,000円</td> <td>事務補助員賃金・保険料ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>204,216,104円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	多面的機能支払交付金	201,716,104円	資源向上支払交付金 11,133,484円 (長寿命化) 農地維持支払交付金 114,816,000円 資源向上支払交付金(共同活動) 75,766,620円	その他の経費	2,500,000円	事務補助員賃金・保険料ほか	計	204,216,104円
経費	金額	摘要																
多面的機能支払交付金	201,716,104円	資源向上支払交付金 11,133,484円 (長寿命化) 農地維持支払交付金 114,816,000円 資源向上支払交付金(共同活動) 75,766,620円																
その他の経費	2,500,000円	事務補助員賃金・保険料ほか																
計	204,216,104円																	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)										
			国県支出金	146,176	158,703	153,377	158,898											
			地方債	0	0	0	0											
			その他	0	0	0	0											
			一般財源	49,869	52,069	50,839	52,133											
		合計(A)	196,045	210,772	204,216	211,031	多面的機能支払推進交付金											
		人件費	正規職員	業務量	1.50 人	1.50 人		1.50 人	1.50 人									
			人件費	11,762	11,252	11,252		11,511										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人									
			人件費															
			小計(B)	11,762	11,252	11,252		11,511										
		合計(A+B)	207,807	222,024	215,468	222,542												
市民1人当たりのコスト(円)		2,205	2,379	2,308	2,407													
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度									
	予算の執行率		予算の執行割合		%	目標	100	100	100									
						実績	100	100	100									
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%										
方向	継続	課題及び改善案 平成27年度から法律に基づき実施されることとなり、安定的に取組めることとなった。																

整理番号 276 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)05土地改良事業費(大事業)07県営土地改良事業				決算書頁 249																					
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																					
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-01-05-07-01																				
	基本事業	⑤	農業・農村の多面的機能維持向上への支援		部・課名等		評価責任者・連絡先																				
	事務事業名	県営事業負担金			担当部署	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718																				
事務事業の概要	対 象	県営土地改良事業を行う受益範囲の受益者																									
	目 的	国・県の補助を受けて行う大規模な土地改良事業の受益者負担の内、市が負担すべき負担金を負担する。																									
	内 容	県営事業で行っている下記の5事業の市負担金を支出しました。 ・ため池等整備事業(河川対応)による頭首工の撤去 ・農村振興総合整備事業による農業施設の改修 ・基幹農道整備事業(保全対策型) による農道の補修 ・農業競争力強化基盤整備事業による農業施設の改修 ・農業水利施設保全合理化事業による農業施設の改修																									
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営ため池等整備事業</td> <td>2,000,000円</td> <td>西明寺井堰地区</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>36,625,000円</td> <td>伊賀2期地区</td> </tr> <tr> <td>基幹農道整備保全対策事業</td> <td>7,590,000円</td> <td>(保全対策型)</td> </tr> <tr> <td>農業競争力強化基盤整備事業</td> <td>6,260,750円</td> <td>青蓮寺用水2期地区</td> </tr> <tr> <td>農業水利施設保全合理化事業</td> <td>4,562,500円</td> <td>青蓮寺用水3期地区 服部川沿岸2期地区</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>57,038,250円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業名	金額	摘要	県営ため池等整備事業	2,000,000円	西明寺井堰地区	県営農村振興総合整備事業	36,625,000円	伊賀2期地区	基幹農道整備保全対策事業	7,590,000円	(保全対策型)	農業競争力強化基盤整備事業	6,260,750円	青蓮寺用水2期地区	農業水利施設保全合理化事業	4,562,500円	青蓮寺用水3期地区 服部川沿岸2期地区	計	57,038,250円
事業名	金額	摘要																									
県営ため池等整備事業	2,000,000円	西明寺井堰地区																									
県営農村振興総合整備事業	36,625,000円	伊賀2期地区																									
基幹農道整備保全対策事業	7,590,000円	(保全対策型)																									
農業競争力強化基盤整備事業	6,260,750円	青蓮寺用水2期地区																									
農業水利施設保全合理化事業	4,562,500円	青蓮寺用水3期地区 服部川沿岸2期地区																									
計	57,038,250円																										
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																				
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	県営土地改良事業分担金																			
			地方債	20,300	0	28,800	55,200																				
			その他	12,262	0	15,724	26,865																				
			一般財源	19,867	0	12,514	24,077																				
			合計(A)	52,429	0	57,038	106,142																				
		人件費	正規職員	業務量 0.35 人	人	0.35 人	0.35 人																				
			人件費	2,745	0	2,626	2,686																				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人																				
			人件費																								
小計(B)	2,745		0	2,626	2,686																						
合計(A+B)	55,174	0	59,664	108,828																							
市民1人当たりのコスト(円)		586	0	640	1,178																						
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																			
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100																			
				実績	100	100	79.4																				
	指標化できない成果			達成		100.0%	79.4%																				
方向	継続	課題及び改善案 農業基盤整備の進捗を図るため継続実施する。																									

整理番号						決算書頁	
277 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)06国土調査費(大事業)01国土調査事業				251	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-06-01-06-01-01	
	基本事業	⑤ 農業・農村の多面的機能維持向上への支援	担当	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	国土調査推進事業	部署	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718

事務事業の概要	対 象	地籍調査にかかる地権者及びその関係団体														
	目 的	国・県の連携を密にし、土調査業務を円滑に推進させる														
	内 容	・地籍調査検定業務委託を行いました。 ・国・東海ブロック・県との連携をとり、地籍調査推進のための情報交換や問題解決に向けた手法の共有に努めました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地籍調査訂正業務委託</td> <td>616,585円</td> <td>検定業務委託 全国国土調査協会</td> </tr> <tr> <td>三重県国土調査推進協議会負担金</td> <td>55,000円</td> <td> 三重県協議会 22,000円 東海ブロック協議会 7,000円 全国協議会 26,000円 </td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>39,400円</td> <td>国土調査専門課程研修受講等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>710,985円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	地籍調査訂正業務委託	616,585円	検定業務委託 全国国土調査協会	三重県国土調査推進協議会負担金	55,000円	三重県協議会 22,000円 東海ブロック協議会 7,000円 全国協議会 26,000円	旅費	39,400円	国土調査専門課程研修受講等	計	710,985円
経費	金額	摘要														
地籍調査訂正業務委託	616,585円	検定業務委託 全国国土調査協会														
三重県国土調査推進協議会負担金	55,000円	三重県協議会 22,000円 東海ブロック協議会 7,000円 全国協議会 26,000円														
旅費	39,400円	国土調査専門課程研修受講等														
計	710,985円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
直接事業費	人件費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	703	881	711	881	
		合計(A)	703	881	711	881	
	業務量	正規職員	0.65 人	0.65 人	0.65 人	0.65 人	
		人件費	5,097	4,876	4,876	4,989	
		臨時・嘱託・再雇用職員					
		人件費					
		小計(B)	5,097	4,876	4,876	4,989	
合計(A+B)		5,800	5,757	5,587	5,870		
市民1人当たりのコスト(円)		62	62	60	64		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	国土調査事業推進	地籍調査データの確定	km ²	目標		0.17	0.12	0.11
				実績	0.24	0.17	0.23	
指標化できない成果	調査業務の習熟度、及び国調への理解	達成		100.0%	192.0%			

方向	継続	課題及び改善案	南海トラフ地震で甚大な被害が想定されるが、東海地方の国土調査の進捗率は低い。県及び周辺市町との連携により有事に際の情報の活用を図りたい。
----	----	---------	--

整理番号

278 -

(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)06国土調査費(大事業)01国土調査事業

決算書頁

251

基本情報

コード

名称

事業期間

会計-款-項-目-大事業-中事業

施策

321

自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする

平成 16 年度～令和 2 年度

01-06-01-06-01-02

基本事業

⑤

農業・農村の多面的機能維持向上への支援

担当

部・課名等

評価責任者・連絡先

事務事業名

国土調査事業

部署

産業振興部農村整備課

課長 山本 学

0595-22-9718

事務事業の概要

対 象

地籍調査にかかる地権者及びその関係団体

目 的

地籍の明確化を図り、土地利用の高度化に役立てる。

内 容

・中村①地区(0.11km²)で基準点設置、一筆地調査、一筆地測量を実施しました。

・上友生Ⅰ-④地区(0.23km²)で地籍測量、地籍簿案を作成しました。

・上友生Ⅰ-②地区(0.24km²)で地籍図、地籍簿を作成しました。

事業に要した主な経費など

経費	金額	摘要
地籍調査委託料	7,219,800円	関共同技術コンサルタント(中村①、上友生Ⅰ-②地区) 桔梗測量設計(株)(上友生Ⅰ-④地区)
賃金	92,256円	推進委員調査協力日当(10名分)
その他の経費	404,945円	旅費、消耗品費、燃料費等
計	7,717,001円	

全体コスト(千円)

事業費

項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
国県支出金	5,925	12,783	5,757	17,523	国土調査事業補助金	
地方債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	1,990	4,069	1,960	5,841		
合計(A)	7,915	16,852	7,717	23,364		
人件費	正規職員	業務量	1.05人	1.05人		1.05人
		人件費	8,234	7,877		8,058
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人
		人件費				
小計(B)	8,234	7,877	7,877	8,058		
合計(A+B)	16,149	24,729	15,594	31,422		
市民1人当たりのコスト(円)	172	265	168	340		

指標

指標名	指標の説明	単位	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
国土調査事業	新規着手面積	km ²	目標		0.20	0.12	0.15
			実績	0.17	0.23	0.11	
指標化できない成果		達成		115.0%	91.7%		

方向

継続

課題及び改善案

当市の地籍調査の実施率は23%であるが、筆界について地権者間の協議が整わない等の理由により、事業が中断している地区が残っている。現年度の事業を遅延なく進めていくとともに、中断している地区についても、粘り強く地権者と交渉し事業の完成に努めたい。

整理番号						決算書頁																		
279 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)07畜産業費(大事業)01畜産振興事務経費				251																		
基本情報	コード	名称		事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業																			
	施策	321	自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 25 年度～令和 2 年度	01-06-01-07-01-01																			
	基本事業	④	畜産振興事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																		
	事務事業名	畜産振興事務経費		産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9713																			
事務事業の概要	対 象	畜産農家、銘柄牛「伊賀牛」																						
	目 的	口蹄疫病などの伝染病の予防及び畜産農家の経営安定化、銘柄牛の優良化を図る。																						
	内 容	・優良素牛導入の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・伝染病予防接種薬剤費に対して補助しました。 ・振興団体への補助及び協議会負担金を支出しました。																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>570,000円</td> <td>伊賀産肉牛生産振興協議会負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>402,000円</td> <td>家畜保健衛生対策事業費補助金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6,900,000円</td> <td>優良素牛導入助成金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>450,000円</td> <td>和牛肥育組合振興助成金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,322,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	570,000円	伊賀産肉牛生産振興協議会負担金		402,000円	家畜保健衛生対策事業費補助金		6,900,000円	優良素牛導入助成金		450,000円	和牛肥育組合振興助成金	計	8,322,000円
経費	金額	摘要																						
負担金、補助及び交付金	570,000円	伊賀産肉牛生産振興協議会負担金																						
	402,000円	家畜保健衛生対策事業費補助金																						
	6,900,000円	優良素牛導入助成金																						
	450,000円	和牛肥育組合振興助成金																						
計	8,322,000円																							
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																
			国県支出金	0	0	0	0																	
			地方債	0	0	0	0																	
			その他	0	0	0	0																	
			一般財源	8,291	8,339	8,322	8,980																	
	合計(A)	8,291	8,339	8,322	8,980																			
	人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人																	
			人件費	1,961	1,876	1,876	1,919																	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																
			人件費																					
小計(B)			1,961	1,876	1,876	1,919																		
合計(A+B)	10,252	10,215	10,198	10,899																				
市民1人当たりのコスト(円)			109	110	110	118																		
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度															
	優良素牛導入頭数		いがほくぶ和牛肥育部会の優良素牛の導入頭数		頭	目標	465	465	500															
						実績	463	466	467															
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%																
方向	継続	課題及び改善案 伊賀牛の生産が年々減少してきているので、増頭に向けた施策が必要である。平成29年度において、優良素牛の単価を引き上げた。平成31年度においては優良素牛の導入頭数を引き上げ、更に畜産振興に向けた取組を行う。																						

整理番号 280 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)01農業費(目)07畜産業費(大事業)02畜産振興事業費				決算書頁 251						
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業							
	施策	321 自然と共存し、人と人がつながる農業を元気にする	平成 29 年度～令和 年度	01-06-01-07-02-01								
	基本事業	④ 畜産振興事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先							
	事務事業名	畜産振興事業費	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9713								
事務事業の概要	対 象	伊賀牛の生産関係者										
	目 的	伊賀牛の増頭を目指す										
	内 容	伊賀牛の増頭に関する検討会議を設立し、伊賀牛の増頭に関する検討構想についてとりまとめを行うため、関係機関により組織された伊賀牛の増頭に関する検討会議に業務委託をおこないました。										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <tr> <td>委託料</td> <td>499,282円</td> <td>伊賀牛の増頭に関する検討事業委託料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>499,282円</td> <td></td> </tr> </table>						委託料	499,282円	伊賀牛の増頭に関する検討事業委託料	計	499,282円
委託料	499,282円	伊賀牛の増頭に関する検討事業委託料										
計	499,282円											
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)					
		直接事業費	国県支出金	157	500	249	500	地方創生推進交付金(経費1/2) 499,282円				
		地方債	0	0	0	0						
		その他	0	0	0	0						
		一般財源	157	500	250	500						
		合計(A)	314	1,000	499	1,000						
		人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	人					
			人件費	785	751	751	0					
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人					
			人件費									
			小計(B)	785	751	751	0					
		合計(A+B)	1,099	1,751	1,250	1,000						
市民1人当たりのコスト(円)	12	19	14	11								
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度					
				目標								
				実績								
	指標化できない成果	検討構想に係る業務委託のため指標化は困難		達成								
方向	継続	課題及び改善案 引き続き伊賀牛の増頭に関する検討を行う。安定した和牛素牛確保に向けた施設(CS、CBS)整備に向けた検討を実施する。										

整理番号						決算書頁									
281 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)01林業振興経費				253									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-01-01								
	基本事業	②	木材の利用促進		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	林業振興経費		担当部署	大山田支所振興課		課長 狩野 守正 0595-47-1150								
事務事業の概要	対 象	間伐等森林施業及び林業関係団体と市民													
	目 的	間伐等森林施業の推進と担い手育成及び森林と住民との関係づくり													
	内 容	大山田支所管内の林道を定期的に巡視し適正な維持管理を行いました。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>205,200円</td> <td>森林管理巡視業務委託料(伊賀森林組合)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>205,200円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	205,200円	森林管理巡視業務委託料(伊賀森林組合)	計	205,200円
経費	金額	摘要													
委託料	205,200円	森林管理巡視業務委託料(伊賀森林組合)													
計	205,200円														
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)							
			国県支出金	0	0	0	0								
			地方債	0	0	0	0								
			その他	0	0	0	0								
			一般財源	214	214	205	214								
			合計(A)	214	214	205	214								
		人件費	正規職員	業務量 0.08 人	0.08 人	0.08 人	0.08 人								
			人件費	628	601	601	614								
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人								
			人件費												
			小計(B)	628	601	601	614								
			合計(A+B)	842	815	806	828								
市民1人当たりのコスト(円)		9	9	9	9										
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	報告回数		森林巡視による路肩崩壊等の通行障害や不法投棄の報告		回	目標	15	15	30						
						実績	39	32	40						
	指標化できない成果				達成		213.3%	266.6%							
方向	継続	課題及び改善案 林道の巡視が主である為、来年度から治山林道維持経費へ移行する予定。													

整理番号 282 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)02森林振興事業				決算書頁 253															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業															
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-01														
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先														
	事務事業名	森林環境創造事業		担当部署	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9712														
事務事業の概要	対 象	環境林整備計画に位置づけられた森林																			
	目 的	環境林整備計画に基づき間伐等適正管理を行うことで、環境林の持つ多面的機能を発揮できる。																			
	内 容	・まとまりを持った森林で環境林整備計画を策定しました。 ・環境林整備計画に位置付けられた森林において、調査等を実施した上で、森林の多面的機能を高く発揮できる森林にするため、強度の間伐等を計画的に実施し、下草の生えた、水源かん養機能や山地災害防止機能の高い環境林整備を行いました。 ・間伐 16.16 ha																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>54,000円</td> <td>森林管理協議会委員 報酬</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>4,662円</td> <td>森林管理協議会委員 旅費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,974,400円</td> <td>森林環境創造事業委託料 委託先: 伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,033,062円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	報酬	54,000円	森林管理協議会委員 報酬	旅費	4,662円	森林管理協議会委員 旅費	委託料	3,974,400円	森林環境創造事業委託料 委託先: 伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林	計	4,033,062円
経費	金額	摘要																			
報酬	54,000円	森林管理協議会委員 報酬																			
旅費	4,662円	森林管理協議会委員 旅費																			
委託料	3,974,400円	森林環境創造事業委託料 委託先: 伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林																			
計	4,033,062円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 森林環境創造事業費補助金 1,125,600円 美しい森林づくり基盤整備交付金 1,282,000円														
		直接事業費	国県支出金	3,007	2,700	2,408		2,625													
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	1,383	1,378	1,625	1,449															
		合計(A)	4,390	4,078	4,033	4,074															
		人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人		0.10 人													
			人件費	785	751	751		768													
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人													
			人件費																		
小計(B)	785		751	751	768																
合計(A+B)	5,175	4,829	4,784	4,842																	
市民1人当たりのコスト(円)	55	52	52	53																	
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度													
	環境林整備面積	間伐により直接的に森林整備を行った面積	ha	目標		100.00	100	18.5													
				実績	34.64	19.19	16.16														
	指標化できない成果		達成		19.2%	16.2%															
方向	継続	課題及び改善案 環境林整備の必要性は高いが、県の施策に基づく事業であり年々事業量が減少している。環境林整備を進める上で新たな施策の検討が必要。																			

整理番号						決算書頁									
283 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)02森林振興事業				253									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-02-02								
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		担当部署		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	森林保育造林事業		部・課名等		産業振興部農林振興課									
				課長 堀 久仁寿		0595-22-9712									
事務事業の概要	対 象	伊賀市内の森林整備													
	目 的	間伐や枝打ち等の作業費負担を軽減し適正な森林管理を促す。													
	内 容	伊賀森林組合を通じて代理申請された、造林補助事業の間伐・下刈り・枝打ちなどの作業に対して、標準経費の15%以内で補助金を交付しました。 流域公益保全林整備事業等補助金:1,038,000円 再造林0ha、下刈り0.11ha、枝打ち0ha、間伐6.83ha、搬出間伐30.21ha													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,038,000円</td> <td>流域公益保全林整備事業等補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,038,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	1,038,000円	流域公益保全林整備事業等補助金	計	1,038,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	1,038,000円	流域公益保全林整備事業等補助金													
計	1,038,000円														
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)							
			国県支出金	0	0	0	0								
			地方債	0	0	0	0								
			その他	0	0	0	0								
			一般財源	1,038	1,038	1,038	1,038								
		合計(A)	1,038	1,038	1,038	1,038									
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人		0.10 人						
			臨時・嘱託・再雇用職員	人件費	785	751	751		768						
				業務量	人	人	人		人						
			小計(B)	785	751	751	768								
			合計(A+B)	1,823	1,789	1,789	1,806								
		市民1人当たりのコスト(円)		20	20	20	20								
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	施業面積		補助対象となった施業面積		ha	目標	39.00	40	40						
						実績	38.28	57.45	37.15						
	指標化できない成果					達成		100.0%	92.8%						
方向	継続	課題及び改善案 森林所有者等の負担低減により、林業経営の中で森林整備が進められる事業であり継続が必要と思われる。													

整理番号 284 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)02森林振興事業				決算書頁 253									
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業										
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 23 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-03										
	基本事業	③ 担い手の育成支援と森林施業地の団地化の促進	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先										
	事務事業名	森林経営計画作成推進事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712											
事務事業の概要	対 象	森林経営計画作成者													
	目 的	森林所有者の同意の取り付けなどの地域活動を支援し森林経営計画の作成を進める。													
	内 容	市と結んだ森林整備地域活動実施協定に基づき森林経営計画の作成にかかる合意や集約化施業にかかる合意の取り付けを行うのに必要な経費を助成しました。 森林経営計画作成推進事業補助金:1,059,350円 積算基礎森林面積:185.00ha(協定により活動し合意の取り付けが行われた面積)													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>7,581,000円</td> <td>森林境界明確化事業補助金 6,521,650円 森林経営計画作成推進事業補助金 1,059,350円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,581,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	7,581,000円	森林境界明確化事業補助金 6,521,650円 森林経営計画作成推進事業補助金 1,059,350円	計	7,581,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	7,581,000円	森林境界明確化事業補助金 6,521,650円 森林経営計画作成推進事業補助金 1,059,350円													
計	7,581,000円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	862	5,131	5,227	7,627	森林経営計画作成推進事業交付金 5,227,000円							
		地方債	0	0	0	0									
		その他	0	0	0	0									
		一般財源	400	2,450	2,354	3,575									
		合計(A)	1,262	7,581	7,581	11,202									
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人							
			人件費	785	751	751	768								
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人							
			人件費												
小計(B)	785		751	751	768										
合計(A+B)	2,047	8,332	8,332	11,970											
市民1人当たりのコスト(円)		22	90	90	130										
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度							
	森林地域活動支援交付金積算基礎森林面積	協定により活動し合意の取り付けが行われた面積	ha	目標		300.00	300	300							
				実績	238.74	399.05	185								
	指標化できない成果		達成		100.0%	61.7%									
方向	継続	課題及び改善案 着実な事業進捗を図るには、森林所有者の山林に対する意識向上が必要となるため啓発普及に努める。 森林境界の明確化事業を着実に実施して行く。													

整理番号 285 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)02森林振興事業				決算書頁 253															
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-02-05																
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当部署		部・課名等		評価責任者・連絡先														
	事務事業名	緊急間伐・搬出間伐推進事業	産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿		0595-22-9712														
事務事業の概要	対 象	伊賀市内の森林																			
	目 的	森林所有者の間伐作業を推進し森林整備が適正に行われるようにする。																			
	内 容	市内に存在する森林の適正管理を推進するため、緊急に間伐すべき森林において間伐経費と搬出経費の一部を助成しました。 搬出間伐に対して助成することにより、間伐材の有効利用と林業の活性化を促しました。 緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金 申請件数 83件 間伐本数 29,108本 間伐面積 88.25ha																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>972,000円</td> <td>緊急間伐対策完了検査委託料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>6,210,192円</td> <td>委託先:伊賀森林組合</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>1,450円</td> <td>緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,183,642円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	972,000円	緊急間伐対策完了検査委託料	負担金、補助及び交付金	6,210,192円	委託先:伊賀森林組合	消耗品費	1,450円	緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金	計	7,183,642円
経費	金額	摘要																			
委託料	972,000円	緊急間伐対策完了検査委託料																			
負担金、補助及び交付金	6,210,192円	委託先:伊賀森林組合																			
消耗品費	1,450円	緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金																			
計	7,183,642円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	2,423	2,850	3,068		2,996													
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	3,982	5,852	4,116	5,718															
	合計(A)	6,405	8,702	7,184	8,714	美しい森林づくり基盤整備交付金 3,068,000円															
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.20 人		0.20 人	0.20 人													
		人件費	785	1,501	1,501		1,535														
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人													
		人件費																			
小計(B)	785	1,501	1,501	1,535																	
合計(A+B)	7,190	10,203	8,685	10,249																	
市民1人当たりのコスト(円)		77	110	94	111																
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	緊急間伐・搬出間伐補助本数	補助事業により間伐された本数	本	目標	65,000	40,000	36,000														
				実績	44,134	26,935	29,108														
	指標化できない成果			達成	41.4%	72.8%															
方向	継続	課題及び改善案 森林所有者等の高齢化により申請件数の低迷が見られるが、直接森林所有者に対して支援する伊賀市独自の事業であり、事業の啓発に努める。																			

整理番号 286 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)03山村振興事業				決算書頁 253															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計・款・項・目・大事業・中事業															
	施策	311	観光客を呼び込み、もてなす		平成 23 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-03-01														
	基本事業	②	地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり		担当 部・課名等		評価責任者・連絡先														
	事務事業名	ハーモニー・フォレスト維持管理経費		担当 部署		課長 稲森真一 0595-52-1112															
事務事業の概要	対 象	市民及び市外(都市)住民																			
	目 的	都市と川上ダム上流域の地域資源を活用した山村の交流を促進し、地元地区の地域活性化に努める。																			
	内 容	青山ハーモニー・フォレストの管理に関する包括協定書及び年度協定書に基づき、施設の良好な維持管理、運営に努めました。 指定管理者の種生区は、ホームページやチラシを用いてパークゴルフ場をはじめ施設を広くPRしています。特に、競技のPRも兼ねて種生区主催でパークゴルフ大会を開催し、施設の利用を促しています。オートキャンプ場やバーベキュー施設は、春から秋にかけての祝祭日、特にゴールデンウィークや夏休み期間は多くの方にご利用いただきました。また、地域で収穫した農産物の販売ブースを設け、地域のPR活動を行ないました。 施設の維持管理については、パークゴルフ場の獣害対策を自主事業として取り組み、健全なコースコンディションを保つことで、利用者数の維持に努めました。 指定管理者は目的の達成に向け、今まで以上に施設のPR活動や施設を利用した様々なイベントを計画し、来場者数の更なる増加を目指しています。 【年間利用者数】 H23年度:6,784人、H24年度:9,748人、H25年度:6,423人、H26年度:6,918人、H27年度8,423人、H28年度8,918人、H29年度9,531人、H30年度10,481人																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>5,000,000円</td> <td>ハーモニー・フォレスト指定管理料 (指定管理者:種生区)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>688,360円</td> <td>乗用芝刈機</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>298,004円</td> <td>修繕料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,986,364円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	5,000,000円	ハーモニー・フォレスト指定管理料 (指定管理者:種生区)	備品購入費	688,360円	乗用芝刈機	需用費	298,004円	修繕料	計	5,986,364円
経費	金額	摘要																			
委託料	5,000,000円	ハーモニー・フォレスト指定管理料 (指定管理者:種生区)																			
備品購入費	688,360円	乗用芝刈機																			
需用費	298,004円	修繕料																			
計	5,986,364円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0														
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	5,222	6,035	5,986	5,220															
		合計(A)	5,222	6,035	5,986	5,220															
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人		0.27 人												
		人件費	785	751	751	2,072															
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人														
		人件費																			
小計(B)	785	751	751	2,072																	
合計(A+B)	6,007	6,786	6,737	7,292																	
市民1人当たりのコスト(円)	64	73	73	79																	
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	施設年間利用者数	指定管理者が、前年度利用者数を下回らないようイベント内容の検討を行っている。	人	目標		7,000	9,500	11,000													
				実績	8,958	9,531	10,481														
	指標化できない成果		達成		136.2%	110.3%															
方向	継続	課題及び改善案 当該施設は、青山地域の活性化及び地域振興を担う中心的な施設であり、川上ダムの上流地域と下流地域を結ぶ拠点施設ですが、開設後12年が経過し、敷地内の樹木や草木は繁茂、密集し、また施設自体も経年劣化が現れてきました。また、年々、イノシシやシカによる被害も拡大しています。今後も指定管理者との協働により、施設の良好な維持管理に努めるとともに、更なる集客力の向上を目指し、地元農林産物などの地域資源・観光資源を活用した仕組みづくりや事業の構築を行います。																			

整理番号	(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)04治山林道維持経費	決算書頁
287 -		253

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-06-02-02-04-01
	基本事業 ①	間伐等の森林施業の促進	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	治山林道維持経費	産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-22-9718

事務事業の概要

対 象	市管理の広域基幹林道の利用者		
目 的	林道の正常な通行を確保するため維持管理を行う。		
内 容	市が直接管理する基幹林道の維持管理として、19,373mの路肩除草や舗装補修、崩落土砂の撤去等を行い、さらに林道関係の小規模工事と材料費補助を行いました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	草刈業務委託	2,677,400円	8地区
	小規模土地改良事業等補助金	2,106,328円	7件
	その他の経費 ※島ヶ原・大山田・青山支所 需用費経費分	274,044円 1,074,357円	
	計	6,132,129円	

全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			0	0	0	0	
			0	0	0	0	
			0	0	0	0	
			6,187	6,202	6,132	5,093	
			6,187	6,202	6,132	5,093	
			0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
			3,137	3,001	3,001	3,070	
			人	人	人	人	
			人	人	人	人	
			3,137	3,001	3,001	3,070	
			9,324	9,203	9,133	8,163	
			99	99	98	89	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標	100	100	100
				実績	90	100	99
	指標化できない成果		達成		100.0%	99.0%	

方向	継続	課題及び改善案	林道機能を維持し森林作業や一般通行者の利便性を維持するために必要である。
----	----	---------	--------------------------------------

整理番号 288 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)05森林基盤整備事業					決算書頁 253												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業													
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 30 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-05-01												
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	森林環境保全整備事業		産業振興部農村整備課		課長 山本 学 0595-22-9718													
事務事業の概要	対 象	伊賀市の直轄林道に架かる橋梁																	
	目 的	伊賀市直轄林道橋の点検・機能を診断																	
	内 容	伊賀市では管内の林道の内、市民の利用頻度が高く、公共性の強い林道5路線について直接管理をしている。平成30年度では、この直轄林道に架かる林道橋16橋について点検及び機能診断を行いました。																	
	事業に要した 主な経費 など	<table><tr><th>工事名</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>平成30年度 橋梁点検診断業務委託</td><td>2,768,040円</td><td>(株)若鈴 点検診断 N=16橋 橋長4m以上15m未満10橋 橋長15m以上6橋</td></tr><tr><td>その他の経費</td><td>24,939円</td><td>消耗品費ほか</td></tr><tr><td>計</td><td>2,792,978円</td><td></td></tr></table>							工事名	金額	摘要	平成30年度 橋梁点検診断業務委託	2,768,040円	(株)若鈴 点検診断 N=16橋 橋長4m以上15m未満10橋 橋長15m以上6橋	その他の経費	24,939円	消耗品費ほか	計	2,792,978円
工事名	金額	摘要																	
平成30年度 橋梁点検診断業務委託	2,768,040円	(株)若鈴 点検診断 N=16橋 橋長4m以上15m未満10橋 橋長15m以上6橋																	
その他の経費	24,939円	消耗品費ほか																	
計	2,792,978円																		
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)												
		直接事業費																	
		国県支出金	0	1,125	1,384	6,000	農山漁村地域整備交付金												
		地方債	0	0	0	0													
		その他	0	0	0	0													
		一般財源	0	1,200	1,409	6,225													
		合計(A)	0	2,325	2,793	12,225													
		人件費	正規職員	業務量 0.00 人	0.55 人	0.55 人	0.55 人												
			人件費	0	4,126	4,126	4,221												
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人												
			人件費																
		小計(B)	0	4,126	4,126	4,221													
		合計(A+B)	0	6,451	6,919	16,446													
	市民1人当たりのコスト(円)	0	70	75	178														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
	事業の進捗率	橋梁点検による作業進捗 (H30度より橋梁点検診断 実施により指標変更)	橋	目標			16	89											
				実績			16												
	指標化できない成果			達成			100.0%												
方向	継続	課題として利用頻度の少ない林道及び林道橋等の施設管理が必要。改善策としては利用頻度の少ない林道の廃止の検討及びICT活用。																	

整理番号 289 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大)06みえ森と緑の県 民税市町交付金事業				決算書頁 253																								
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大-事業-中-事業																								
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 26 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-06-09																							
	基本事業	②	木材の利用促進		部・課名等		評価責任者・連絡先																							
	事務事業名	親子ではじめる木育推進事業			担当 部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712																							
事務事業の概要	対 象	伊賀市に住む幼児																												
	目 的	幼児期から木のぬくもりに触れる機会をあたえることで、「木育」のきっかけを作る。																												
	内 容	健やかな子どもの成長と地球環境の維持に役立つ適切な木材利用推進を図るため、「木育」のきっかけとして本事業を行いました。 ・出生届提出時、保健師による1歳6ヶ月児の健診と3歳児の健診にあわせて、親子ともに木のぬくもりを共有できる物として地域材の木製のスプーンもしくは、子ども用の箸をプレゼントしました。 出生届提出時 (木製フォトフレーム) 1歳6ヶ月児健診 (木製スプーン) 3歳児健診 (木製子ども用箸) ※ 平成30年度より「親子ではじめる木育推進事業」に事業名を変更し継続事業として実施。																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>756,000円</td> <td>伊賀産材木製フォトフレーム 700本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,428,192円</td> <td>伊賀産材木製スプーン 696本</td> </tr> <tr> <td></td> <td>736,560円</td> <td>地域産材木製子ども用箸 682膳</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>印刷製本</td> <td>28,800円</td> <td>フォトフレーム郵送料(レターパック)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>14,053円</td> <td>郵送封筒</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,963,605円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	需用費	756,000円	伊賀産材木製フォトフレーム 700本		1,428,192円	伊賀産材木製スプーン 696本		736,560円	地域産材木製子ども用箸 682膳			その他	印刷製本	28,800円	フォトフレーム郵送料(レターパック)	役務費	14,053円	郵送封筒	計	2,963,605円
経費	金額	摘要																												
需用費	756,000円	伊賀産材木製フォトフレーム 700本																												
	1,428,192円	伊賀産材木製スプーン 696本																												
	736,560円	地域産材木製子ども用箸 682膳																												
		その他																												
印刷製本	28,800円	フォトフレーム郵送料(レターパック)																												
役務費	14,053円	郵送封筒																												
計	2,963,605円																													
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																						
			国県支出金	2,953	0	2,964	2,711																							
			地方債	0	0	0	0																							
			その他	0	0	0	0																							
			一般財源	0	0	0	0																							
		合計(A)	2,953	0	2,964	2,711	みえ森と緑の県民税市町交付金 2,963,605円																							
	人件費	正規職員	業務量 0.10 人		業務量 0.10 人	0.10 人																								
		人件費	785	0	751	768																								
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人		業務量 人	人																								
		人件費																												
	小計(B)	785	0	751	768																									
	合計(A+B)	3,738	0	3,715	3,479																									
市民1人当たりのコスト(円)			40	0	40	38																								
指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																				
	木育の推進		—		—	目標	—	—	—	—																				
						実績	—	—	—																					
	指標化できない成果		木育の広まりは数値化できない。		達成																									
方向	継続		課題及び改善案 「木育」は森を育む人づくりの基礎であり、継続して行っていく必要がある。																											

整理番号 290 - (会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業		決算書頁 253											
基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～令和 2 年度	01-06-02-02-06-02									
	基本事業	① 間伐等の森林施業の促進	担当部署	部・課名等 評価責任者・連絡先									
	事務事業名	みんなの里山整備活動推進事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712									
事務事業の概要	対 象	地域の暮らしに身近な森林											
	目 的	災害に強い森林づくりとして、地域住民による暮らしに身近な森林整備の体制づくり。											
	内 容	緑の環境づくりや生活に密着した里山・竹林の再生のため自治会等の地域住民によるボランティア活動に対して補助金を交付しました。 交付自治会数：22自治会(区) 補助金交付金額：4,425,000円											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,425,000円</td> <td>みんなの里山整備活動推進事業補助金 22自治会(区)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>507,962円</td> <td>表示用のぼり、木製看板、ロープウインチ等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,932,962円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	4,425,000円	みんなの里山整備活動推進事業補助金 22自治会(区)	需用費	507,962円	表示用のぼり、木製看板、ロープウインチ等	計	4,932,962円
経費	金額	摘要											
負担金、補助及び交付金	4,425,000円	みんなの里山整備活動推進事業補助金 22自治会(区)											
需用費	507,962円	表示用のぼり、木製看板、ロープウインチ等											
計	4,932,962円												
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)						
		直接事業費	国県支出金	4,953	6,000	4,933	6,000	みえ森と緑の県民税市町交付金 4,932,962円					
			地方債	0	0	0	0						
			その他	0	0	0	0						
			一般財源	0	0	0	0						
		合計(A)	4,953	6,000	4,933	6,000							
		人件費	正規職員	業務量	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人					
				人件費	785	751	751	768					
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人					
				人件費									
小計(B)	785		751	751	768								
合計(A+B)	5,738	6,751	5,684	6,768									
市民1人当たりのコスト(円)		61	73	61	74								
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	活動参加人数	里山・森林の再生のためボランティアに参加した人員	人	目標		1,500	1,500						
				実績	1,112	1,289	1,023						
	指標化できない成果	達成		85.0%	68.2%								
方向	充実	課題及び改善案 身近な森林とそれを支える社会づくりのため、さらに取り組みを広げて行く必要がある。											

整理番号		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業				決算書頁	
291 -						253	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～令和 2 年度	01-06-02-02-06-03	
	基本事業	② 木材の利用促進	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	伊賀の森っこ育成推進事業	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿	0595-22-9712

事務事業の概要	対 象	市内小中学生	
	目 的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。	
	内 容	1学級あたり10万円を上限として、森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。 19団体 2,596,540円	

事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	2,596,540円	伊賀の森っこ育成推進事業補助金
	計	2,596,540円	

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	2,276	3,500	2,597	3,500	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	0	0	0	0	
	合計(A)	2,276	3,500	2,597	3,500			
	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人		
		人件費	1,177	1,126	1,126	1,152		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人		
		人件費						
小計(B)		1,177	1,126	1,126	1,152			
合計(A+B)	3,453	4,626	3,723	4,652				
市民1人当たりのコスト(円)			37	50	40	51		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標	35	35	35
				実績	15	16	19
	指標化できない成果	達成	45.7%	54.2%			

方向	継続	課題及び改善案	平成26年度から始まった制度であるため、今後の申請状況等を鑑み、より効果の高い補助金制度に見直しを行う必要がある。
----	----	---------	---

整理番号 292 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業				決算書頁 253												
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業													
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 26 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-06-04													
	基本事業	② 木材の利用促進	担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先												
	事務事業名	地域の森と緑のつながり支援事業		産業振興部農林振興課		課長 堀 久仁寿 0595-22-9712												
事務事業の概要	対 象	住民自治協議会等																
	目 的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。																
	内 容	1回あたり5万円を上限として、世代間交流などによる森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。 6団体 276,000円 イベントにおいて、木育と森林・林業についてのPR活動を行った。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品</td> <td>114,197円</td> <td>木育と森林・林業についてのPR活動</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>276,000円</td> <td>地域の森と緑のつながり支援事業補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>390,197円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	消耗品	114,197円	木育と森林・林業についてのPR活動	負担金、補助及び交付金	276,000円	地域の森と緑のつながり支援事業補助金	計	390,197円
経費	金額	摘要																
消耗品	114,197円	木育と森林・林業についてのPR活動																
負担金、補助及び交付金	276,000円	地域の森と緑のつながり支援事業補助金																
計	390,197円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) みえ森と緑の県民税市町交付金 390,197円											
		直接事業費	国県支出金	370	800	390		1,197										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	0	0	0	0												
		合計(A)	370	800	390	1,197												
		人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人		0.15 人										
			人件費	1,177	1,126	1,126		1,152										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
小計(B)	1,177		1,126	1,126	1,152													
合計(A+B)	1,547	1,926	1,516	2,349														
市民1人当たりのコスト(円)	17	21	17	26														
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
	補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標	10	10	10											
				実績	4	6	6											
	指標化できない成果		達成		60.0%	60.0%												
方向	継続	課題及び改善案 より多くの地域で活用いただけるよう、改めて各地域にPRしたい。																

整理番号 293 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業				決算書頁 253		
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業			
	施策	322 森林や里山を大切にし、林業を元気にする	平成 28 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-06-06			
	基本事業	② 木材の利用促進	部・課名等		評価責任者・連絡先			
	事務事業名	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	担当部署	産業振興部農林振興課	課長 堀 久仁寿 0595-22-9712			
事務事業の概要	対 象	未利用間伐材搬出者						
	目 的	未利用間伐材利用を促進して林地残材の減少を図り、森林所有者等による森林整備につなげる。						
	内 容	発電用チップに係る間伐材等由来の木質バイオマス証明材を、市内の木質バイオマス発電証明ガイドライン認定事業者に買い取ってもらうために必要な搬出及び運搬に要する経費の一部を助成しました。 間伐材等由来の木質バイオマス証明材:1t当たり 2,500円 搬出量:1062.0t						
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要				
	負担金、補助及び交付金	2,655,775円	未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金					
	委託料	500,000円	推進事業 共同研究業務委託料					
	需用費	422,474円	研修用備品購入					
	計	3,578,249円						
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	2,687	13,000	3,578		7,500
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	0	0	0	0		
		合計(A)	2,687	13,000	3,578	7,500		
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	785	1,126	1,126	1,152		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費						
		小計(B)	785	1,126	1,126	1,152		
		合計(A+B)	3,472	14,126	4,704	8,652		
市民1人当たりのコスト(円)		37	152	51	94			
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	搬出量	補助対象となった未利用間伐材の搬出量	t	目標	500	2,000	3,000	
				実績	237.17	874	1,062	
	指標化できない成果	達成	100.0%	53.1%				
方向	充実	課題及び改善案 制度内容や申請手続きを十分に周知するためホームページへの掲載や説明会を実施する。						

整理番号 294 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業				決算書頁 253									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 28 年度～平成 30 年度	01-06-02-02-06-07									
	基本事業	②	木材の利用促進		担当 部署	部・課名等									
	事務事業名	森のやすらぎ空間整備事業		産業振興部農林振興課											
						評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-22-9712									
事務事業の概要	対 象	市民が木とふれあい、やすらげる空間を創出する。													
	目 的	木の薫るやすらぎの街づくりのため、伊賀市産木材を利用し街中にやすらげる空間をつくる。													
	内 容	中心市街地などの町家の軒先にバッテリー床几(ばったりしょうぎ)及び木製ベンチを設置することに対する助成を行いました。 バッテリー床几の材料となる木材の伐採、搬出、製材、加工費用について一定の範囲内で助成しました。 事業実施主体:一般財団法人伊賀上野観光協会 設置箇所:11箇所(バッテリー床几10箇所、木製ベンチ1箇所)													
	事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>1,500,000円</td><td>森のやすらぎ空間整備事業補助金</td></tr><tr><td>計</td><td>1,500,000円</td><td></td></tr></table>						経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	1,500,000円	森のやすらぎ空間整備事業補助金	計	1,500,000円
経費	金額	摘要													
負担金、補助及び交付金	1,500,000円	森のやすらぎ空間整備事業補助金													
計	1,500,000円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) みえ森と緑の県民税市町交付金 1,500,000円								
		直接事業費													
		国県支出金	1,000	1,000	1,500	700									
		地方債	0	0	0	0									
		その他	0	0	0	0									
		一般財源	0	0	0	0									
		合計(A)	1,000	1,000	1,500	700									
		人件費													
		正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人									
		人件費	785	751	751	768									
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人									
		人件費													
		小計(B)	785	751	751	768									
		合計(A+B)	1,785	1,751	2,251	1,468									
	市民1人当たりのコスト(円)	19	19	25	16										
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度							
	整備箇所数	森のやすらぎ空間を整備した箇所数	箇所	目標		10	10	7							
				実績	10	10	11								
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%							
方向	継続	課題及び改善案 人に安らぎを与えるなど森林が持つ多面的機能を市民の方に周知し、森林整備の重要性を認識してもらう為、伊賀産の間伐材を使用するなどして事業の継続を行う。													

整理番号 295 -		(会計)01一般会計(款)06農林業費(項)02林業費(目)02林業振興費(大事業)06みえ森と緑の県民税市町交付金事業				決算書頁 253									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 28 年度～令和 2 年度		01-06-02-02-06-08								
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		担当部署		部・課名等 産業振興部農林振興課								
	事務事業名	特定水源地域森林整備事業		評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-22-9712											
事務事業の概要	対 象	水源地域の整備													
	目 的	水道水源にあたる特定水源地域内の森林の水源かん養機能の増進を図る。													
	内 容	三重県水源地域の保全に関する条例で特定水源地域に指定されている森林において、水源のかん養機能を始めとした多様な公益的機能の持続的かつ高度な発揮を目指す新たな取り組みとして、下層植生や広葉樹の導入を目的とした強度の間伐を継続的に行うことで、多様で力強い森林づくりを行ないます。 間伐作業:42.71ha													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,100,000円</td> <td>伊賀森林組合</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,100,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	8,100,000円	伊賀森林組合	計	8,100,000円
経費	金額	摘要													
委託料	8,100,000円	伊賀森林組合													
計	8,100,000円														
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) みえ森と緑の県民税市町交付金 8,100,000円 令和元年度 事業実施無し。							
			国県支出金	7,700	8,532	8,100									
			地方債	0	0	0									
			その他	0	0	0									
			一般財源	0	0	0									
		合計(A)	7,700	8,532	8,100	0									
	人件費	正規職員	業務量	0.10人	0.10人	0.10人	人								
		臨時・嘱託・再雇用職員	人件費	785	751	751	0								
			業務量	人	人	人	人								
		小計(B)	785	751	751	0									
		合計(A+B)	8,485	9,283	8,851	0									
	市民1人当たりのコスト(円)			91	100	95	0								
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	間伐面積		事業において間伐を実施した面積		ha	目標	44.8	45	—						
						実績	46.69	45.15	42.7						
	指標化できない成果				達成		100.0%	94.8%							
方向	完了 課題及び改善案 市内森林について、管理が行き届いていないものも多いが、「物質生産機能」のみで無く、「地球環境保全」「土砂災害防止機能」「水源かん養機能」など森林の有する多面的機能を守ることが森林所有者のみでなく市民全員の生活環境を守る意味でも重要である。この事業は平成30年度で完了するが、今後は、流域防災機能強化対策事業により同様の間伐整備を進めたい。														

整理番号 296 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(大事業)01商工業振興経費				決算書頁 255																								
基本情報	コード	名称		事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業																									
	施策	332	商工業活動を盛んにする	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-02-01-01																									
	基本事業	①	商工業活性化支援事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																								
	事務事業名	商工振興経費		産業振興部商工労働課	課長 小林 康志 0595-22-9669																									
事務事業の概要	対 象	関係団体及び事業者																												
	目 的	伊賀市の商工業の振興・発展のため、関係団体や事業者に対し支援を行う。																												
	内 容	上野商工会議所及び伊賀市商工会等の関係団体や事業者に対して、商工業の育成と発展を図ることを目的に、それらが実施する事業に対し補助金を交付しました。 日本政策金融公庫経営改善貸付制度の設備資金利用者への利子補給補助や小規模事業資金金融制度の資金利用者に対し、三重県信用保証協会へ支払った保証料の補助を行いました。 地域の特性を活かした製品づくりや情報発信等の取り組みを進めるために設立された「伊賀ブランド推進協議会」の取り組みを支援し、伊賀ブランドの普及啓発、販路拡大に取り組みました。 【主な補助事業】 中小企業相談業務負担金(上野商工会議所)、中小企業振興事業資金利子補給補助金、小規模事業資金融資制度保証料補助金、上野市街地及び地域拠点の個店魅力創出事業補助金、伊賀ブランド推進事業費補助金 等																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>373,030円</td> <td>旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>191,620円</td> <td>消耗品費、燃料費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>27,766円</td> <td>通信運搬費、手数料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>150,000円</td> <td>商業後継者育成事業委託料(委託先:上野商工会議所)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>3,309,460円</td> <td>土地建物借上料 ほか2件</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>48,816,785円</td> <td>中小企業相談業務負担金 ほか12件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>52,868,661円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	旅費	373,030円	旅費	需用費	191,620円	消耗品費、燃料費	役務費	27,766円	通信運搬費、手数料	委託料	150,000円	商業後継者育成事業委託料(委託先:上野商工会議所)	使用料及び賃借料	3,309,460円	土地建物借上料 ほか2件	負担金、補助及び交付金	48,816,785円	中小企業相談業務負担金 ほか12件	計	52,868,661円
経費	金額	摘要																												
旅費	373,030円	旅費																												
需用費	191,620円	消耗品費、燃料費																												
役務費	27,766円	通信運搬費、手数料																												
委託料	150,000円	商業後継者育成事業委託料(委託先:上野商工会議所)																												
使用料及び賃借料	3,309,460円	土地建物借上料 ほか2件																												
負担金、補助及び交付金	48,816,785円	中小企業相談業務負担金 ほか12件																												
計	52,868,661円																													
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																						
			国県支出金	2,369	3,610	1,650	4,250																							
			地方債	510,000	0	0	0																							
			その他	2,400	2,400	2,400	0																							
			一般財源	44,092	47,137	48,819	51,047																							
		合計(A)	558,861	53,147	52,869	55,297																								
		人件費	正規職員	業務量	0.95 人	0.90 人	0.90 人	1.00 人																						
			人件費	7,449	6,751	6,751	7,674																							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																						
			人件費																											
小計(B)	7,449		6,751	6,751	7,674																									
合計(A+B)	566,310	59,898	59,620	62,971																										
市民1人当たりのコスト(円)		6,008	642	639	682																									
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																						
	商工会議所・商工会会員数	商工会議所・商工会会員数	企業	目標		2,250	2,250	2,250																						
				実績	2,138	2,118	2,098																							
	指標化できない成果			達成		94.1%	93.2%																							
方向	継続	課題及び改善案 上野商工会議所や伊賀市商工会等、関係団体とともに、中小商工業者の育成支援を行う。 また、起業支援などの各種補助制度についても、適宜、社会情勢等を踏まえた見直しを図っていく。																												

整理番号						決算書頁	
297 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(大事業)02企業立地促進経費				257	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	341 地域の特性を活かした新たな産業を創出する	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-02-02-01	
	基本事業	① 企業立地促進事業	担当	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	企業立地促進経費	部署	産業振興部商工労働課	課長 小林 康志 0595-22-9669

事務事業の概要	対 象	伊賀市に新規立地もしくは増設した企業		
	目 的	企業の立地を促進し、地域雇用の拡大を図る。		
	内 容	伊賀市工場誘致条例に規定する奨励措置により、民間遊休地等への企業誘致並びに既存施設での増設等について支援しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	旅費	146,630円	企業訪問等職員旅費	
	需用費	268,413円	消耗品費、燃料費	
	役務費	149,262円	通信運搬費、手数料	
	負担金、補助及び交付金	121,610,250円	三重県TLO特別会員負担金 300,000円	
			用地取得助成金(5件) 25,103,750円	
			立地奨励金11件) 92,486,500円	
			雇用促進奨励金(4件、31名) 3,720,000円	
	計	122,174,555円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	93,295	122,674	122,175	90,383	
			合計(A)	93,295	122,674	122,175	90,383	
	人件費	正規職員	業務量	0.70 人	0.70 人	0.70 人	0.70 人	
		人件費		5,489	5,251	5,251	5,372	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費						
			小計(B)	5,489	5,251	5,251	5,372	
		合計(A+B)	98,784	127,925	127,426	95,755		
市民1人当たりのコスト(円)			1,048	1,371	1,365	1,036		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	雇用促進奨励金の対象人数	伊賀市工場誘致条例に規定する雇用促進奨励措置の適用人数	人	目標	95	33	22
				実績	9	58	31
	指標化できない成果			達成	61.0%	93.9%	

方向	継続	課題及び改善案
市税の増収や若者の雇用拡大につながるよう、積極的な情報提供等により企業誘致を進める。そのためにも民間遊休地を含め誘致に適した用地の確保が必要である。		

整理番号 298 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(大事業)03中心市街地等商店街活性化事業				決算書頁 257									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	332	商工業活動を盛んにする		平成 16 年度～令和 2 年度		01-07-01-02-03-01								
	基本事業	①	商工業活性化支援事業		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	中心市街地等商店街活性化事業			担当 部署	産業振興部商工労働課	課長 小林 康志 0595-22-9669								
事務事業の概要	対 象	中心市街地の商店及び商店街、上野商工会議所、まちづくり伊賀上野等													
	目 的	商店街などの誘客活動を支援することで、中心市街地における歩行者等の通行量を増加させ、にぎわい回復を目指します。													
	内 容	○各商店街等が実施するにぎわい創出に繋がる事業に対し支援を行いました。 1. 城下町の灯り事業 灯りの城下町・城下町パルによる商店街の活性化、市街地店舗の集客支援 (来場者数:約10,000人) 2. 伊賀上野まちなかゼミナール開催事業 商店主の持つ専門知識を伝えることによる商店街(商店主)の魅力向上と誘客による活性化 参加(受講)者数:168人、開催店舗数:18事業所(19講座) 3. 銀座商店街賑わい創出事業 銀座七夕まつり、クリスマス、初えびす等のイベント開催による年間を通じた商店街の賑わい創出 4. 上野中町商店会活性化事業 中町祭り(来場者数:約300人)等イベント開催による商店街の活性化及び先進地視察先による 商店街の活性化の方向性の明確化。 5. 灯りの芭蕉路事業 灯りをテーマにしたイベントの開催による商店会の活性化 (来場者数:約1,200人)													
	事業に 要した 主な経費 など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>1,429,228円</td> <td> 城下町の灯り事業 400,000円 まちゼミ開催事業 283,114円 銀座商店街賑わい創出事業 500,000円 上野中町商店会活性化事業 149,244円 灯りの芭蕉路事業 96,870円 </td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,429,228円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	補助金	1,429,228円	城下町の灯り事業 400,000円 まちゼミ開催事業 283,114円 銀座商店街賑わい創出事業 500,000円 上野中町商店会活性化事業 149,244円 灯りの芭蕉路事業 96,870円	計	1,429,228円
経費	金額	摘要													
補助金	1,429,228円	城下町の灯り事業 400,000円 まちゼミ開催事業 283,114円 銀座商店街賑わい創出事業 500,000円 上野中町商店会活性化事業 149,244円 灯りの芭蕉路事業 96,870円													
計	1,429,228円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0	0								
			地方債	0	0	0	0								
			その他	0	0	0	0								
			一般財源	1,700	1,700	1,429	1,550								
			合計(A)	1,700	1,700	1,429	1,550								
		人件費	正規職員	業務量 0.35 人	0.35 人	0.35 人	0.35 人								
			人件費	2,745	2,626	2,626	2,686								
			臨時・嘱託・ 再雇用職員	業務量 人	人	人	人								
			人件費												
小計(B)	2,745		2,626	2,626	2,686										
合計(A+B)	4,445	4,326	4,055	4,236											
市民1人当たりのコスト(円)		48	47	44	46										
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度							
	歩行者通行量	中心市街地における歩行者、自転車の通行量	人	目標		4,000	4,000	4,000							
				実績	4,827	3,051	3,294								
指標化できない成果		達成		76.3%	82.4%										
方向	継続	課題及び改善案 中心市街地のにぎわい創出のため、今後も継続して実施する必要がある。													

整理番号		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(大事業)04交流促進施設維持管理経費				決算書頁	
299 -						257	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	721 健全な財政運営	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-02-04-01	
	基本事業	② 公有資産の有効活用	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	交流促進施設維持管理経費	産業振興部商工労働課	課長 小林 康志	0595-22-9669

事務事業の概要	対 象	道の駅あやま利用者																							
	目 的	道の駅の利用者に対し、地域情報を提供するとともに、地域産業の振興を図る。																							
	内 容	阿山交流促進施設(道の駅あやま)の運営、施設及び設備の維持管理を行うため、阿山物産振興協同組合へ指定管理を行いました。 【指定管理内容】 道の駅利用者に対し、地域情報や道路情報等を提供するとともに、トイレ等の休憩施設の提供を行いました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>3,700円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>301,538円</td> <td>消耗品 1,838円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>阿山交流促進施設浄化槽修繕 299,700円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,800,000円</td> <td>阿山交流促進施設指定管理料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>70,000円</td> <td>中部ブロック「道の駅」連絡会会費 50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>全国「道の駅」連絡会会費 20,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,175,238円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	旅費	3,700円		需用費	301,538円	消耗品 1,838円			阿山交流促進施設浄化槽修繕 299,700円	委託料	3,800,000円	阿山交流促進施設指定管理料	負担金、補助及び交付金	70,000円	中部ブロック「道の駅」連絡会会費 50,000円			全国「道の駅」連絡会会費 20,000円	計	4,175,238円
経費	金額	摘要																							
旅費	3,700円																								
需用費	301,538円	消耗品 1,838円																							
		阿山交流促進施設浄化槽修繕 299,700円																							
委託料	3,800,000円	阿山交流促進施設指定管理料																							
負担金、補助及び交付金	70,000円	中部ブロック「道の駅」連絡会会費 50,000円																							
		全国「道の駅」連絡会会費 20,000円																							
計	4,175,238円																								

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	3,974	4,280	4,175	5,104		
			合計(A)	3,974	4,280	4,175	5,104		
	人件費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.17 人		
			人件費	1,569	1,501	1,501	1,305		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費						
小計(B)			1,569	1,501	1,501	1,305			
		合計(A+B)	5,543	5,781	5,676	6,409			
市民1人当たりのコスト(円)			59	62	61	70			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	施設利用者数	施設全体の利用者数(推計値) ※物産コーナー利用者×4人	人	目標		240,000	240,000	240,000
				実績	241,392	250,200	235,524	
	指標化できない成果			達成		104.3%	98.1%	

方向	継続	課題及び改善案	近隣の集客施設との連携を深めるとともに、周辺施設との機能的一体的な管理手法等の検討を進める。
----	----	---------	--

整理番号 300 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)02商工振興費(大事業)05産学官連携研究開発拠点運営経費				決算書頁 257												
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業													
	施策	341 地域の特性を活かした新たな産業を創出する	平成 21 年度～令和 2 年度		01-07-01-02-05-01													
	基本事業	② 産学官連携新産業創出事業	担当部署		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	産学官連携研究開発拠点運営経費	産業振興部商工労働課		課長 小林 康志		0595-22-9669											
事務事業の概要	対 象	伊賀地域で起業を考えている個人及び2次創業を考えている法人																
	目 的	地域資源の活用による地域産業の活性化と新産業の創出																
	内 容	○市内外事業者等10者との共同研究を実施したほか、理科教育振興のための出前授業実践など、地域産業の活性化とともに次世代の育成に取り組みました。 ○小学生を対象としたこども大学を年2回開催し、理科系人材育成に向けた理科実験授業を行いました。 ・第18回:参加人数58名 ・第19回:参加人数58名 ○IGA地域創業カフェを年2回開催し、創業・企業に向けた情報提供と、創業・起業者間のネットワーク構築を図りました。 ・第8回:参加人数57名 ・第9回:参加人数59名 ○創業・起業等の相談・訪問を440件行いました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>984,000円</td> <td>産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>18,112,776円</td> <td>産学官連携研究開発拠点運営補助金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19,096,776円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	使用料及び賃借料	984,000円	産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料	負担金、補助及び交付金	18,112,776円	産学官連携研究開発拠点運営補助金	計	19,096,776円
経費	金額	摘要																
使用料及び賃借料	984,000円	産学官連携研究開発拠点駐車場賃借料																
負担金、補助及び交付金	18,112,776円	産学官連携研究開発拠点運営補助金																
計	19,096,776円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0											
			地方債	0	0	0	0											
			その他	0	0	0	0											
			一般財源	19,883	19,463	19,097	19,883											
			合計(A)	19,883	19,463	19,097	19,883											
		人件費	正規職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.36 人											
			人件費	1,569	1,501	1,501	2,763											
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人											
			人件費															
小計(B)	1,569		1,501	1,501	2,763													
合計(A+B)	21,452	20,964	20,598	22,646														
市民1人当たりのコスト(円)		228	225	221	245													
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	共同研究の成立数		件	目標		12	12	12										
				実績	15	10	9											
				達成		83.3%	75.0%											
指標化できない成果																		
方向	継続	課題及び改善案 市内企業等への取組内容の周知とともに、市民(特に次世代を担うこどもや若者たち)へのPR、啓発活動に力を入れる。 経費の抑制を図るとともに、当該施設における各種事業への参加者を増やし、施設利用の促進を図る。																

整理番号 301 - 0		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)01観光振興経費				決算書頁 257		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	311	観光客を呼び込み、もてなす		平成 16 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-01-01	
	基本事業	①	地域ぐるみの観光誘客と情報発信		担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	観光戦略経費		産業振興部観光戦略課		課長 川部 千佳 0595-22-9670		
事務事業の概要	対 象	市内、市外及び県外の観光客						
	目 的	個人旅行に対応する、体験、交流メニューや、市内に滞在・周遊してもらえる商品の開発と情報発信を行い、観光客誘客の増加を図る。						
	内 容	・伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会に委託し、東京(上野恩賜公園)、大阪(天神橋筋商店街)で伊賀上野NINJAフェスタを開催。忍者変身処の開設や物産振興団体による物産展等を行いました。 ・DMO形成支援負担金として着地型観光を進めるうえで必要となる体験予約システム構築等を支援しました。 ・各観光資源の開発・保存と観光客誘致促進による地域振興を図るため観光協会各支部事業を支援しました。						
	事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要		
	旅費		544,220円		観光キャンペーン等出張旅費			
	委託料		38,055,968円		観光誘客促進事業委託料 5,000,000円 観光案内所業務委託料 7,754,000円 観光振興事業委託料 7,701,000円 だんじり会館指定管理料 14,260,368円ほか			
	負担金、補助及び交付金		8,503,319円		DMO形成支援負担金 3,000,000円 観光協会支部事業補助金2,961,319円ほか			
	その他経費		6,798,788円		修繕料922,212円、使用料及び賃借料718,478円、 積立金3,347,375円ほか			
	計		53,902,295円					
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	8,547	4,000	4,000	8,511	【国県支出金】	
		地方債	0	0	0	0	・地方創生推進交付金 4,000千円	
		その他	7,602	41,685	7,017	42,441	【その他】	
		一般財源	54,650	8,900	42,885	4,643	・使用料 279千円	
		合計(A)	70,799	54,585	53,902	55,595	・雑入(負担金返戻金) 3,000千円	
		正規職員	業務量 1.80 人	1.72 人	1.72 人	2.22 人	・観光振興基金利子 3,347千円	
		人件費	14,114	12,902	12,902	17,037	・寄附金 91千円	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	・鈴鹿国定公園協会奨励金 300千円	
		人件費						
	小計(B)	14,114	12,902	12,902	17,037			
	合計(A+B)	84,913	67,487	66,804	72,632			
	市民1人当たりのコスト(円)	901	723	716	786			
指標	指標名	指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	メディア応報実績	各メディアで伊賀市内の観光資源が取り上げられた回数		件	目標	400	400	450
					実績	468	441	488
	指標化できない成果	観光関連の経済効果		達成		110.3%	122.0%	
方向	継続	課題及び改善案 DMO候補法人が行うスマートフォンを活用したアンケート結果等から効果的なプロモーションを行い、選ばれる観光地経営を進めるほか、観光案内機能の充実を図ります。 また、DMO候補法人と連携し、観光客の受け入れ態勢の充実を図るとともに、忍びの里伊賀ならではのコンテンツやサービスを提供する忍者・観光ビジネスの地域プレイヤーの人材育成を進めていきます。。						

整理番号	決算書頁
302 - 0	257

(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)01観光振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
施策	311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-03-01-02
基本事業	②	地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当 部署	評価責任者・連絡先
事務事業名	地場産業振興事業		部・課名等 産業振興部観光戦略課	課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対 象	特産品生産者、物産振興団体		
	目 的	地域物産のPRを行い、販売実績の向上により、業績安定及び地域の雇用増を図る。		
	内 容	・伊賀焼振興協同組合に伊賀焼伝統産業会館及び伊賀・信楽古陶館を指定管理として委託しました。伊賀焼伝統産業会館では、陶器市などのイベントの他、年間を通じて陶芸教室を開催するなど、伊賀焼の普及に努めました。 ・伊賀市公共施設最適化計画に基づき、平成30年度をもって伊賀・信楽古陶館を廃止し、その機能を伊賀焼伝統産業会館へ移転するための事務手続きを行いました。 ・伊賀市物産協会へ地場産業振興事業を委託。地場産業の振興を図るため、伊賀市物産協会へじばさんまつりのほか、県内外の観光・物産展の出展等、地場産業振興事業を委託しました。 ・着地型観光として体験プログラムの造成を行うなど、国指定の伝統的工芸品である伊賀焼の振興を図りました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	伊賀焼伝統産業会館及び伊賀・信楽古陶館指定管理料	7,457,142円	伊賀焼振興協同組合	
	地場産業振興事業委託料	800,000円	じばさんまつりほか	
	伝統的工芸品産業振興補助金	560,000円	三重県組紐協同組合・伊賀焼振興協同組合	
	伝統的工芸品産業振興協会負担金	50,000円	(財)伝統的工芸品産業振興協会	
	計	8,867,142円		

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	1,000	0	0		
		一般財源	8,867	7,868	8,867	8,271		
		合計(A)	8,867	8,868	8,867	8,271		
	人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.60 人	0.60 人	0.45 人	
			人件費	3,921	4,501	4,501	3,454	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	3,921	4,501	4,501	3,454		
	合計(A+B)	12,788	13,369	13,368	11,725			
市民1人当たりのコスト(円)			136	144	144	127		

指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
物産展・催事の売上高	物産展等での売上高	千円	目標	3,000	3,800	5,000
			実績	3,439	4,295	5,448
指標化できない成果	物産展が要因となった顧客数及び売上	達成		143.2%	143.4%	

方向	継続	課題及び改善案
		物産の販売だけでは供給過多の時代には対応できない。物産を利用した体験型の観光プログラムにより誘客を図り、物産の販路拡大を目指したい。 物産展などで伊賀の特産品を周知できても次の購買行動に繋がりにくい状況にあるため、引き続き購買していただけるような取組みが必要である。

整理番号
303 - 0

決算書頁
257

(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)01観光振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計・款・項・目・大・事業・中・事業
	施策 311	観光客を呼び込み、もてなす	平成 23 年度～令和 2 年度	01-07-01-03-01-03
	基本事業 ①	地域ぐるみの観光誘客と情報発信	担当部署	部・課名等
	事務事業名	観光大使活動事業経費	産業振興部観光戦略課	評価責任者・連絡先 課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要

対 象	地域内外の観光客		
目 的	多様な情報発信に取り組むことにより、効果的に地域の魅力を伝達する。		
内 容	・首都圏や関西圏での観光イベントにおいて、「いが☆グリオ」を観光大使として出演依頼。ステージ出演や名刺を配布するなど伊賀市の観光情報やイベントを紹介し、観光客の誘致促進を図りました。 ・新たに伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」と山本真凜さんに観光大使を委嘱しました。		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	謝礼 需用費 <		

		項目	H29年度決算		H30年度当初予算		H30年度決算		R1年度当初予算		特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金		0	0	0	0	0			
			地方債		0	0	0	0	0			
			その他		0	0	0	0	0			
			一般財源		61	200	154	132				
			合計(A)		61	200	154	132				
	人件費	正規職員	業務量	0.05	人	0.05	人	0.05	人	0.07		人
			人件費	393		376		376		538		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量		人		人		人			人
			人件費									
		小計(B)		393		376		376		538		
合計(A+B)		454		576		530		670				
市民1人当たりのコスト(円)			5		7		6		8			

指標	指標名	指標の説明	単位	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	観光大使に関連した伊賀市の情報発信回数	観光大使に関連した伊賀市の情報発信回数	回	実績	3	3	6	
	指標化できない成果	いが☆グリオ実行委員会が直接受託したゆるキャラショーなどの集客数	達成			100.0%	200.0%	

方向	継続	課題及び改善案
		様々な情報発信の機会を捉え、観光大使を活用した伊賀市のシティプロモーションを推進していきます。また、みえの国観光大使との連携などで事業効果を向上させていきます。

整理番号 304 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大)01観光振興経費				決算書頁 257																		
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大-事業-中-事業																			
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-01-04																			
	基本事業	① 地域ぐるみの観光誘客と情報発信	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																			
	事務事業名	観光情報等発信経費	総務部秘書課	課長 濱村 昭 0595-22-9600																				
事務事業の概要	対 象	国内・外の観光客、食材扱い業者																						
	目 的	伊賀市の観光地や特産品などの情報を広く発信し、観光客増加、特産品の市外への販路を拡大する。																						
	内 容	トップセールスによる誘客及び「伊賀市」「伊賀産(いがもの)」のPR活動 1. 観光誘客のためのPR活動 「伊賀流忍者」「伊賀上野城」「俳聖松尾芭蕉翁生誕の地」のPR ・首都圏(上野恩賜公園)及び大阪(天神橋筋)における「伊賀上野NINJAフェスタ」への誘客活動 ・伊賀流忍者のPR(日本忍者協議会、忍びの里伊賀甲賀忍者協議会、三重大学伊賀連携フィールド) ・テレビやラジオへの出演 2. 伊賀産(いがもの)の販売と販路拡大のためのPR活動 「伊賀牛」「伊賀米」「伊賀酒」「伊賀焼」など伊賀の特産品のPR ・首都圏における食材フェア・交流会でのトップセールス ・市外イベントや市外・国外からの表敬訪問者、全国大会等出場者、海外向け番組関係者等への記念品の配布 3. 地域振興のためのトップセールス ・企業、省庁訪問																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>564,745円</td> <td>観光誘客PR(東京、大阪ほか 計6件) 200,000円 伊賀産の販路拡大等PR(東京、大阪 計2件) 47,485円 地域振興(東京、大阪、名古屋 計10件) 317,260円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>614,922円</td> <td>消耗品費(記念品等購入) 577,550円 燃料費 24,844円 食糧費 12,528円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>15,120円</td> <td>手数料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,100円</td> <td>駐車場借上料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,196,887円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	旅費	564,745円	観光誘客PR(東京、大阪ほか 計6件) 200,000円 伊賀産の販路拡大等PR(東京、大阪 計2件) 47,485円 地域振興(東京、大阪、名古屋 計10件) 317,260円	需用費	614,922円	消耗品費(記念品等購入) 577,550円 燃料費 24,844円 食糧費 12,528円	役務費	15,120円	手数料	使用料及び賃借料	2,100円	駐車場借上料	計	1,196,887円
経費	金額	摘要																						
旅費	564,745円	観光誘客PR(東京、大阪ほか 計6件) 200,000円 伊賀産の販路拡大等PR(東京、大阪 計2件) 47,485円 地域振興(東京、大阪、名古屋 計10件) 317,260円																						
需用費	614,922円	消耗品費(記念品等購入) 577,550円 燃料費 24,844円 食糧費 12,528円																						
役務費	15,120円	手数料																						
使用料及び賃借料	2,100円	駐車場借上料																						
計	1,196,887円																							
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0																	
		地方債	0	0	0	0																		
		その他	0	0	0	0																		
		一般財源	1,498	1,430	1,197	1,430																		
		合計(A)	1,498	1,430	1,197	1,430																		
		人件費	正規職員	業務量	0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人																
		人件費	157	151	151	154																		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																	
		人件費																						
小計(B)	157	151	151	154																				
合計(A+B)	1,655	1,581	1,348	1,584																				
市民1人当たりのコスト(円)	18	17	15	18																				
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																	
	パブリシティ回数	マスメディアを活用し、伊賀市と伊賀産品が取り上げられることで、PRされたことになる。	回	目標	30	30	35																	
				実績	27	34	37																	
	指標化できない成果	達成	113.3%	123.3%																				
方向	継続	課題及び改善案 引き続き、トップセールスに費やす時間に配慮した公務日程(スケジュール調整)を行う必要がある。																						

整理番号 305 - 0		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)01観光振興経費				決算書頁 257															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業															
	施策	311	観光客を呼び込み、もてなす		平成 28 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-01-05														
	基本事業	②	地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり		担当 部署	部・課名等															
	事務事業名	着地型観光推進事業経費		産業振興部観光戦略課																	
					評価責任者・連絡先 課長 川部 千佳 0595-22-9670																
事務事業の概要	対 象	地域資源、観光商品化、観光客を受け入れようとする市民(団体)																			
	目 的	地域資源の観光商品化、観光客を受け入れる組織の育成																			
	内 容	・地域全体で観光客を受け入れる体制作りのため、9月22日～11月25日まで、着地型観光「伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら2018」を実施しました。観光事業者だけでなく、商業者、農業者、住民自治協議会やNPO団体など、観光業と直接関係のなかった事業者(団体)にも、おもてなしプログラムを考案いただき、ガイドブック及びWEBサイトに掲載し、観光メニューとして売り出しました。 ・「伊賀上野城下町のおひなさん」とコラボし、2月2日～3月3日まで、「ひなぶら」を開催しました。秋の「いがぶら」開催以外に公式WEBサイトを活用し、いがぶらを発信する方法を検討しています。 ○伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら2018 プログラム数:127個 参加者数:2,200人(伊賀市内64%、三重県内21%、県外14%、不明1%) ○ひなぶら プログラム数:17個 参加者数:204人(伊賀市内66%、三重県内23%、県外11%)																			
	事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>事務補助員保険料</td><td>441,169円</td><td>2人</td></tr><tr><td>事務補助員賃金</td><td>3,042,313円</td><td>2人</td></tr><tr><td>いがぶら実行委員会負担金</td><td>5,774,000円</td><td>いがぶら実行委員会</td></tr><tr><td>計</td><td>9,257,482円</td><td></td></tr></table>						経費	金額	摘要	事務補助員保険料	441,169円	2人	事務補助員賃金	3,042,313円	2人	いがぶら実行委員会負担金	5,774,000円	いがぶら実行委員会	計	9,257,482円
経費	金額	摘要																			
事務補助員保険料	441,169円	2人																			
事務補助員賃金	3,042,313円	2人																			
いがぶら実行委員会負担金	5,774,000円	いがぶら実行委員会																			
計	9,257,482円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費																			
		国庫支出金	4,903	4,785	4,621	6,473															
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	4,905	4,785	4,636	6,474															
		合計(A)	9,808	9,570	9,257	12,947															
		人件費	正規職員	業務量	1.10 人	1.10 人		1.10 人	0.89 人												
			人件費	8,626	8,252	8,252		6,830													
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人												
			人件費																		
			小計(B)	8,626	8,252	8,252		6,830													
		合計(A+B)	18,434	17,822	17,509	19,777															
	市民1人当たりのコスト(円)		196	191	188	214															
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
	地域資源の発掘件数	体験プログラムとして掲載した件数	件	目標	120	120	120														
				実績	123	149	127														
	指標化できない成果	「いがぶら」をきっかけにリピーターとなった顧客数及び売上	達成		124.2%	105.8%															
方向	継続	課題及び改善案 新たなコンテンツやサービスを観光商品として提供ならびに情報発信するツールとして、これまで実施してきた着地型観光おもてなし体験プログラム「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら」をバージョンアップし、地域プレイヤーが年間を通じて高い集客力・収益力が見込める新たな事業・サービスをより多く創出する環境をつくり、稼げる観光地経営を目指します。																			

整理番号
306 - 0

(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)01観光振興経費

決算書頁
257

基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 27 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-01-06	
	基本事業	① 地域ぐるみの観光誘客と情報発信	担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先
	事務事業名	外国人観光客誘客事業		産業振興部観光戦略課		課長 川部 千佳 0595-22-9670

事務事業の概要	対 象	外国人観光客																		
	目 的	主に「忍者」をテーマにした情報発信を行い、海外からの誘客を図るとともに、看板設置など外国人観光客の受け入れ体制を整備する。																		
	内 容	・外国人観光客誘客のため、旅行社等との商談会への出展や多言語観光パンフレットやノベルティの製作などを(一社)伊賀上野観光協会へ委託しました。 ・訪日中の外国人観光客に伊賀市の観光情報を提供し誘客を促すため、外国人観光客が多く滞在し、また伊賀市にアクセスしやすい京都、大阪において誘客プロモーションを実施しました。 ・JAL・三重県等との連携し、忍びの里伊賀創生プロジェクト事業として本物の忍者体験をテーマにした誘客事業を進めました。 ・外国人観光客が頻繁に訪れる、観光案内所、上野市駅、だんじり会館に、公衆Wi-Fiを継続して設置し、利便性を図りました。																		
	事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>通信運搬費</td><td>194,400円</td><td>Wi-Fi利用料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>7,528,952円</td><td>外国人観光客誘客促進事業委託料</td></tr><tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>200,000円</td><td>東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金</td></tr><tr><td>計</td><td>7,923,352円</td><td></td></tr></table>					経費	金額	摘要	通信運搬費	194,400円	Wi-Fi利用料	委託料	7,528,952円	外国人観光客誘客促進事業委託料	負担金、補助及び交付金	200,000円	東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金	計	7,923,352円
経費	金額	摘要																		
通信運搬費	194,400円	Wi-Fi利用料																		
委託料	7,528,952円	外国人観光客誘客促進事業委託料																		
負担金、補助及び交付金	200,000円	東海地区外国人観光客誘致促進協議会負担金																		
計	7,923,352円																			

全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【国県支出金】 ・地方創生推進交付金 3,764千円
		国県支出金	3,212	3,764	3,764	3,101	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	3,607	4,210	4,159	3,498	
		合計(A)	6,819	7,974	7,923	6,599	
	人件費	正規職員	業務量 0.40 人	0.80 人	0.80 人	0.60 人	
		人件費	3,137	6,001	6,001	4,605	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	3,137	6,001	6,001	4,605	
		合計(A+B)	9,956	13,975	13,924	11,204	
	市民1人当たりのコスト(円)		106	150	150	122	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	外国人観光客入込客数	外国人観光客の施設(伊賀流忍者博物館)の入館者	人	目標		26,000	29,000	29,000
				実績	26,344	29,000	28,686	
	指標化できない成果	観光関連の経済効果	達成			111.5%	98.9%	

方向	継続	課題及び改善案 アジアからの観光客は増加しているが、欧米豪をターゲットとした旅マエでの情報発信に課題があります。また、旅ナカでの外国観光客への情報発信、誘客活動が課題です。 このため、訪日中の外国人観光客に伊賀市の観光情報を提供し、誘客を促すため、外国人観光客が多く集まり、また伊賀市にアクセスしやすい京都、大阪においてプロモーションを行います。また、訪日外国人観光客が多く閲覧する日本情報ポータルサイト等でのインバウンド向けウェブプロモーションを行っています。
----	----	---

整理番号 307 - 0		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大)01観光振興経費				決算書頁 257															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大-事業-中-事業															
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす		平成 30 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-01-07															
	基本事業	① 地域ぐるみの観光誘客と情報発信		部・課名等		評価責任者・連絡先															
	事務事業名	忍者市プロジェクト事業		担当部署 産業振興部観光戦略課		課長 川部 千佳 0595-22-9670															
事務事業の概要	対 象	市内、市外及び県外の観光客																			
	目 的	「忍者」を入り口・切り口として当市の地域資源を効果的にプロモーションするとともに、受け入れ態勢の充実を図る																			
	内 容	・忍者市宣言に則り、広く忍者市を発信するため、2月22日の忍者の日(忍者市宣言日)を中心に忍者市プロジェクト事業として伊賀鉄道と連携した忍者市PR事業を行うとともに、近鉄主要駅でのデジタルサイネージでの情報発信などを実施しました。また、SNSを活用したインターネット広告などのインパウンド向けデジタルプロモーションを行いました。 ・忍者市をさらにPRするため忍者モニュメントの修繕を行いました。 ・「伊賀忍者・甲賀忍者」が日本遺産に認定されたことを受け、伊賀市・甲賀市、両市の観光協会で構成する忍びの里伊賀甲賀忍者協議会に参画し、情報発信事業として多言語パンフレットの作成や人材育成事業としてガイド養成研修の実施、また、普及啓発事業として日本遺産シンポジウムやモニターツアーを実施、公開活用事業として両市で統一したデザインによる観光案内看板や誘導看板の整備を行いました。																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <tr> <td>旅費</td> <td>124,176円</td> <td>出張旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,274,400円</td> <td>忍者モニュメント修繕料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,134,840円</td> <td>忍者市宣言キャンペーン事業委託料</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,200,000円</td> <td>忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金 4,000,000円、 日本忍者協議会負担金 200,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,733,416円</td> <td></td> </tr> </table>						旅費	124,176円	出張旅費	需用費	1,274,400円	忍者モニュメント修繕料	委託料	5,134,840円	忍者市宣言キャンペーン事業委託料	負担金、補助及び交付金	4,200,000円	忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金 4,000,000円、 日本忍者協議会負担金 200,000円	計	10,733,416円
旅費	124,176円	出張旅費																			
需用費	1,274,400円	忍者モニュメント修繕料																			
委託料	5,134,840円	忍者市宣言キャンペーン事業委託料																			
負担金、補助及び交付金	4,200,000円	忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金 4,000,000円、 日本忍者協議会負担金 200,000円																			
計	10,733,416円																				
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)													
			国県支出金			3,205	13,467		【国県支出金】 ・地方創生推進交付金 3,205千円												
			地方債			0	9,700														
			その他			0	5,618														
			一般財源			7,528	2,195														
	合計(A)	0	0	10,733	30,980																
	人件費	正規職員	業務量	人	人	0.85	1.22														
			人件費	0	0	6,376	9,363														
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人												
			人件費																		
小計(B)			0	0	6,376	9,363															
合計(A+B)	0	0	17,109	40,343																	
市民1人当たりのコスト(円)			0	0	184	437															
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度														
				目標																	
				実績																	
	指標化できない成果			達成																	
方向	継続	課題及び改善案 「忍者」を入り口・切り口として当市の地域資源を効果的にプロモーションするとともに、受け入れ態勢の充実を図ることで地域産業の活性化、地域コミュニティの復活につなげ、交流人口の増加、移住者の増加、市民の定住意識の向上といった好循環を生み出し、地域の再生を実現したいと考えています。 このため、忍者を体感できる施設を整備、活用することで、利用者の満足度向上や周遊拡大、滞在時間増加による消費額拡大を図り、観光まちづくりを進めます。																			

整理番号						決算書頁	
308 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)02観光施設維持管理事業				257	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-03-02-01
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当 部署	部・課名等 伊賀支所振興課
	事務事業名	観光施設維持管理事業	評価責任者・連絡先 課長 稲森 真一 0595-45-9111	

事務事業の概要	対 象	観光客																	
	目 的	観光施設の維持管理により、観光客が気持ちよく利用できる環境づくりを行う。																	
	内 容	観光施設の維持管理(草刈、休憩所等の管理、トイレ清掃・浄化槽点検)業務の委託を行いました。 ・余野公園・奥余野森林公園管理業務委託 (委託先:余野公園保勝会、余野公園管理協力会) ・霊山周辺施設の維持管理業務委託 (委託先:霊山保勝会) ・白藤滝周辺施設の維持管理業務委託 (委託先:白藤滝保勝会) ・道路公園管理業務委託 (委託先:出後区、千戸区、畑村区) ・猿蓑塚施設維持管理業務委託 (委託先:上阿波区) ・ふるさと公園維持管理業務委託 (委託先:青山老人クラブ連合会) ・青山高原山頂小屋維持管理委託 (委託先:(公社)伊賀市シルバー人材センター)																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,708,850円</td> <td> 消耗品費 96,301円 燃料費 55,687円 光熱水費 690,188円 修繕料 866,674円 </td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>648,973円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>9,963,688円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>208,176円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,529,687円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	1,708,850円	消耗品費 96,301円 燃料費 55,687円 光熱水費 690,188円 修繕料 866,674円	役務費	648,973円		委託料	9,963,688円		使用料及び賃借料	208,176円		計	12,529,687円
経費	金額	摘要																	
需用費	1,708,850円	消耗品費 96,301円 燃料費 55,687円 光熱水費 690,188円 修繕料 866,674円																	
役務費	648,973円																		
委託料	9,963,688円																		
使用料及び賃借料	208,176円																		
計	12,529,687円																		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	2,914	2,914	2,914	2,469	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	10,001	9,686	9,616	9,956	
			合計(A)	12,915	12,600	12,530	12,425	
	人件費	正規職員	業務量	0.43 人	0.46 人	0.56 人	0.60 人	
			人件費	3,372	3,451	4,201	4,605	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
				人件費				
			小計(B)	3,372	3,451	4,201	4,605	
			合計(A+B)	16,287	16,051	16,731	17,030	
市民1人当たりのコスト(円)			173	172	180	185		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	委託者との運営協議回数	各施設において、委託者と施設運営について協議を行った回数	回	目標	4	4	4
				実績	4	4	4
	指標化できない成果	施設の環境整備	達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案
		現在以上に、住民主体の利活用を活発に高める必要がある。

整理番号 309 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)02観光施設維持管理事業				決算書頁 261															
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～令和 2 年度		01-07-01-03-02-02																
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	部・課名等		評価責任者・連絡先																
	事務事業名	東海自然歩道管理経費	担当 部署	伊賀支所振興課	課長 稲森 真一 0595-45-9111																
事務事業の概要	対 象	東海自然歩道																			
	目 的	東海自然歩道を保全する。																			
	内 容	県から委託を受けた東海自然歩道区間のパトロールと除草作業について、当該地区に委託を行いました。 ・パトロール業務委託 委託区間53.6km ・清掃草刈業務委託 草刈実施区間25.2km×2巡 ・便所清掃業務 3箇所(浄化槽管理及びし尿汲取りについては業者委託)																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,535,157円</td> <td>東海自然歩道維持管理業務委託料 伊賀工区 594,894円 阿山工区 122,603円 大山田工区 466,470円 青山工区 351,190円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>249,615円</td> <td>新大仏寺し尿汲取り業務</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>103,352円</td> <td>消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,888,124円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	1,535,157円	東海自然歩道維持管理業務委託料 伊賀工区 594,894円 阿山工区 122,603円 大山田工区 466,470円 青山工区 351,190円	手数料	249,615円	新大仏寺し尿汲取り業務	その他事務経費	103,352円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	計	1,888,124円
経費	金額	摘要																			
委託料	1,535,157円	東海自然歩道維持管理業務委託料 伊賀工区 594,894円 阿山工区 122,603円 大山田工区 466,470円 青山工区 351,190円																			
手数料	249,615円	新大仏寺し尿汲取り業務																			
その他事務経費	103,352円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料																			
計	1,888,124円																				
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)														
		直接事業費	国県支出金	1,551	1,551	1,382	1,319	【国県支出金】 東海自然歩道管理委託金													
		地方債	0	0	0	0															
		その他	0	0	0	0															
		一般財源	669	417	506	634															
		合計(A)	2,220	1,968	1,888	1,953															
		人件費	正規職員	業務量 0.36 人	0.49 人	0.69 人	0.73 人														
			人件費	2,823	3,676	5,176	5,603														
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人														
			人件費																		
			小計(B)	2,823	3,676	5,176	5,603														
		合計(A+B)	5,043	5,644	7,064	7,556															
市民1人当たりのコスト(円)	54	61	76	82																	
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度													
	パトロール回数	各地区において、巡回パトロールを行った件数	件	目標		4	4	4													
				実績	4	4	4														
	指標化できない成果	事故防止措置により無事故となった件数	達成		100.0%	100.0%															
方向	改善	課題及び改善案 パトロール、草刈業務などの業務委託は必要であるが、修繕など市が行えない業務についての改善策を県に要望する必要があります。																			

整理番号						決算書頁	
310 -		(会計)01一般会計(款)07商工費(項)01商工費(目)03観光費(大事業)02観光施設維持管理事業				261	

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業	
	施策	311 観光客を呼び込み、もてなす	平成 16 年度～令和 2 年度	01-07-01-03-02-03	
	基本事業	② 地域全体で観光客を受け入れる態勢づくり	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	ふるさとの森公園管理費	阿山支所振興課	課長 藤林 宏通	0595-43-1544

事務事業の概要	対 象	ふるさとの森公園の利用者。																	
	目 的	施設利用者のニーズに沿った施設管理を行う。																	
	内 容	・伊賀市による直営管理を行いました。 業務内容:阿山ふるさとの森公園管理条例及び規則に基づく管理業務 施設の管理に関する業務(忍者文化協会に管理運営委託) ・施設の使用許可及び利用料金に関する業務 ・施設の建物及び設備の維持管理に関する業務																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,704,306円</td> <td>管理用消耗品、施設光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>229,792円</td> <td>通信運搬費等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>6,105,240円</td> <td>施設管理運営委託料、設備保守委託料等</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>689,409円</td> <td>機械器具使用料等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,728,747円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	2,704,306円	管理用消耗品、施設光熱水費等	役務費	229,792円	通信運搬費等	委託料	6,105,240円	施設管理運営委託料、設備保守委託料等	使用料及び賃借料	689,409円	機械器具使用料等	計	9,728,747円
経費	金額	摘要																	
需用費	2,704,306円	管理用消耗品、施設光熱水費等																	
役務費	229,792円	通信運搬費等																	
委託料	6,105,240円	施設管理運営委託料、設備保守委託料等																	
使用料及び賃借料	689,409円	機械器具使用料等																	
計	9,728,747円																		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	0	0	0		
			地方債	0	0	0	0		
			その他	8,407	9,602	7,456	7,927		
			一般財源	3,703	279	2,273	7,996		
		合計(A)	12,110	9,881	9,729	15,923			
		人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.35 人	0.35 人		0.35 人
			人件費	3,921	2,626	2,626	2,686		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費						
小計(B)	3,921		2,626	2,626	2,686				
合計(A+B)	16,031	12,507	12,355	18,609					
市民1人当たりのコスト(円)			171	134	133	202			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	観光客入込数	施設を利用した観光客数	人	目標	7,000	7,000	6,000
				実績	6,762	6,103	5,211
	指標化できない成果	施設的环境整備	達成		87.1%	74.4%	

方向	縮小	課題及び改善案
		・廃止となっていたが、PFI/PPPの可能性調査を行う。

整理番号 311 -	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)02道路維持費(大事業)01道路維持経費	決算書頁 265
---------------	---	-------------

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～令和 年度	01-08-02-02-01-01
	基本事業	③ 道路維持修繕事業	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	道路維持経費	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要	対 象	道路																							
	目 的	道路舗装の異常または損傷を早期に見見するとともに、計画的かつ効率的な舗装修繕を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。																							
	内 容	道路を常時良好な状態に保つよう、道路舗装及び付属構造物の比較的小規模な損傷箇所について、修繕工事を行います。また、路肩の除草、冬期には融雪剤散布等により道路機能を維持します。 管理延長 L=約2,300km 平成30年度は、418箇所の道路修繕を行いました。また、市道の草刈業務委託及び雪氷委託を実施しました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td><td>74,920,432円</td><td>消耗品費、燃料費、光熱水費 14,452,278円 修繕料(道路小修繕等418件) 60,468,154円</td></tr> <tr> <td>役務費、使用料及び賃借料</td><td>2,427,610円</td><td>手数料、自動車借上料、機械器具借上料</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>74,627,918円</td><td>融雪剤散布等業務68件 4,317,318円 道路維持管理業務84件 14,357,651円 草刈業務79件 50,916,117円 その他 5,036,832円</td></tr> <tr> <td>工事請負費</td><td>9,229,576円</td><td>舗装補修11件、側溝・横断管等補修7件等</td></tr> <tr> <td>原材料費</td><td>21,066,120円</td><td>融雪剤1,454袋、生コン446.75㎡、切込砕石818.52㎡等</td></tr> <tr> <td>公有財産購入費</td><td>112,200円</td><td>用地取得費2件A=33㎡(市道平田出後線)</td></tr> <tr> <td>計</td><td>182,383,856円</td><td></td></tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	74,920,432円	消耗品費、燃料費、光熱水費 14,452,278円 修繕料(道路小修繕等418件) 60,468,154円	役務費、使用料及び賃借料	2,427,610円	手数料、自動車借上料、機械器具借上料	委託料	74,627,918円	融雪剤散布等業務68件 4,317,318円 道路維持管理業務84件 14,357,651円 草刈業務79件 50,916,117円 その他 5,036,832円	工事請負費	9,229,576円	舗装補修11件、側溝・横断管等補修7件等	原材料費	21,066,120円	融雪剤1,454袋、生コン446.75㎡、切込砕石818.52㎡等	公有財産購入費	112,200円	用地取得費2件A=33㎡(市道平田出後線)	計	182,383,856円
経費	金額	摘要																							
需用費	74,920,432円	消耗品費、燃料費、光熱水費 14,452,278円 修繕料(道路小修繕等418件) 60,468,154円																							
役務費、使用料及び賃借料	2,427,610円	手数料、自動車借上料、機械器具借上料																							
委託料	74,627,918円	融雪剤散布等業務68件 4,317,318円 道路維持管理業務84件 14,357,651円 草刈業務79件 50,916,117円 その他 5,036,832円																							
工事請負費	9,229,576円	舗装補修11件、側溝・横断管等補修7件等																							
原材料費	21,066,120円	融雪剤1,454袋、生コン446.75㎡、切込砕石818.52㎡等																							
公有財産購入費	112,200円	用地取得費2件A=33㎡(市道平田出後線)																							
計	182,383,856円																								

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	50,000	0	61,000		
		一般財源	188,048	138,445	182,384	143,145		
		合計(A)	188,048	188,445	182,384	204,145		
	人件費	正規職員	業務量	10.26 人	10.26 人	10.26 人		10.20 人
			人件費	80,449	76,961	76,961		78,275
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
		小計(B)	80,449	76,961	76,961	78,275		
合計(A+B)		268,497	265,406	259,345	282,420			
市民1人当たりのコスト(円)		2,849	2,843	2,778	3,055			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	予算に対する執行率	最終予算に対する執行率	%	目標		100	100	100
				実績	94.9	86.5	97	
	指標化できない成果			達成		86.5%	97.0%	

方向	継続	課題及び改善案	人件費や材料費が高騰するなか、昨年度並みの維持管理業務が履行出来ないため、業務内容の見直しに努めます。
----	----	---------	---

整理番号 312 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)02道路維持費(大事業)01道路維持経費				決算書頁 265									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 26 年度～令和 2 年度		01-08-02-02-01-01								
	基本事業	③	道路維持修繕事業		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	道路維持経費(繰越明許費分)			担当部署	建設部企画管理課	課長 小西 康章 0595-22-9722								
事務事業の概要	対 象	道路													
	目 的	道路用地未登記箇所を解消し、より適切な管理を行なうことで道路ネットワークを保持することを目的とする。													
	内 容	市道阿保青山線(柏尾、福川地内)道路用地測量業務委託 ・その1 面積3.06ha(対象筆数:13筆) ・その2 面積1.80ha(対象筆数:4筆) 未登記道路用地寄附採納手続き及び登記用務 ・対象筆数:86筆 未登記道路用地分筆登記用務 ・対象筆数:17筆													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>10,319,440円</td> <td>市道阿保青山線用地測量業務委託(2件)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,319,440円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	10,319,440円	市道阿保青山線用地測量業務委託(2件)	計	10,319,440円
経費	金額	摘要													
委託料	10,319,440円	市道阿保青山線用地測量業務委託(2件)													
計	10,319,440円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0								
			地方債	0	0	0	0								
			その他	0	0	0	0								
			一般財源	0	13,934	10,319	0								
			合計(A)	0	13,934	10,319	0								
		人件費	正規職員	業務量	人	0.15	人		0.15	人					
				人件費	0	1,126	1,126		0						
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人						
				人件費											
				小計(B)	0	1,126	1,126		0						
			合計(A+B)	0	15,060	11,445	0								
			市民1人当たりのコスト(円)	0	162	123	0								
		指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度	令和元年度					
予算に対する執行率	最終予算に対する執行率		%	目標		100									
				実績		100									
指標化できない成果			達成		100.0%										
方向	完了														
	課題及び改善案														

整理番号 313 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)01臨時地方道整備事業				決算書頁 265												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 16 年度～令和 年度	01-08-02-03-01-01												
	基本事業	①	道路改良事業		担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先											
	事務事業名	臨時地方道整備事業		建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725													
事務事業の概要	対 象	市道利用者																
	目 的	生活道路を人や車が安全に移動することが出来るよう整備する。																
	内 容	集落内道路の安心・安全を図るため、道路改良1箇所、舗装改修3箇所、舗装新設2箇所実施しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>368,161円</td> <td>小杉字峠地区用地測量調査業務</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>18,311,400円</td> <td>市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事 6,837,480円 市道八幡坂線道路改良工事 2,329,560円 市道中友生荒木線道路改良(舗装)工事 960,120円 市道西明寺下荒木線他1線舗装工事 1,188,000円 市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改修工事 2,976,480円 市道千日塚下教免線舗装修繕工事 4,019,760円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,679,561円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	368,161円	小杉字峠地区用地測量調査業務	工事請負費	18,311,400円	市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事 6,837,480円 市道八幡坂線道路改良工事 2,329,560円 市道中友生荒木線道路改良(舗装)工事 960,120円 市道西明寺下荒木線他1線舗装工事 1,188,000円 市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改修工事 2,976,480円 市道千日塚下教免線舗装修繕工事 4,019,760円	計	18,679,561円
経費	金額	摘要																
委託料	368,161円	小杉字峠地区用地測量調査業務																
工事請負費	18,311,400円	市道座頭谷東湯舟線他舗装修繕工事 6,837,480円 市道八幡坂線道路改良工事 2,329,560円 市道中友生荒木線道路改良(舗装)工事 960,120円 市道西明寺下荒木線他1線舗装工事 1,188,000円 市道桐ヶ丘5丁目13号線舗装改修工事 2,976,480円 市道千日塚下教免線舗装修繕工事 4,019,760円																
計	18,679,561円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0										
		地方債	18,900	13,000	16,700	31,600												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	1,138	1,520	1,980	3,422												
		合計(A)	20,038	14,520	18,680	35,022												
		人件費	正規職員	業務量 0.54 人	0.54 人	0.54 人		0.54 人										
			人件費	4,235	4,051	4,051		4,144										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
			小計(B)	4,235	4,051	4,051		4,144										
		合計(A+B)	24,273	18,571	22,731	39,166												
市民1人当たりのコスト(円)	258	199	244	424														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	市道改良率	道路整備による市道改良率	%	目標		26.66	26.66	26.67										
				実績	26.66	26.66	26.66											
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%												
方向	継続	課題及び改善案 当市については、県下でも道路改良率が低いため、今後、交通量や通学路等により優先順位をつけて整備を図ります。																

整理番号 314 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)01臨時地方道整備事業				決算書頁 265									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 27 年度～平成 28 年度		01-08-02-03-01-01								
	基本事業	①	道路改良事業		部・課名等		評価責任者・連絡先								
	事務事業名	臨時地方道整備事業(繰越明許費分)			担当部署	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725								
事務事業の概要	対 象	市道利用者													
	目 的	生活道路を人や車が安全に移動することが出来るよう整備する。													
	内 容	集落内道路の安心・安全を図るため、道路改良1箇所を実施しました。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,037,160円</td> <td>市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,037,160円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	工事請負費	2,037,160円	市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事	計	2,037,160円
経費	金額	摘要													
工事請負費	2,037,160円	市道平野上川原玄蕃町線道路改良工事													
計	2,037,160円														
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)							
			国県支出金	0	0	0	0								
			地方債	5,900	1,900	1,900	0								
			その他	0	0	0	0								
			一般財源	347	150	137	0								
			合計(A)	6,247	2,050	2,037	0								
		人件費	正規職員	業務量	0.04 人	人	人	人							
				人件費	314	0	0	0							
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人							
				人件費											
			小計(B)		314	0	0	0							
			合計(A+B)		6,561	2,050	2,037	0							
市民1人当たりのコスト(円)		70	22	22	0										
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度						
	市道改良率		道路整備による市道改良率		%	目標		26.66	26.66						
						実績	26.66	26.66							
	指標化できない成果				達成		100.0%								
方向	完了 課題及び改善案 当市については、県下でも道路改良率が低いとため、今後、交通量や通学路等により優先順位をつけて整備を図ります。														

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業	決算書頁
315 -		265

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 18 年度～令和 元 年度	01-08-02-03-02-01
	基本事業	① 道路改良事業	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	佐那具千歳線道路改良事業	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要

対 象	市道佐那具千歳線																	
目 的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。																	
内 容	市道佐那具千歳線は、国道25号から市道千歳千戸線を経て、国道163号に至る広域幹線道路であり、名阪国道伊賀一之宮ICへのアクセス道路として位置付けされています。しがし、現在の道路状況は、幅員が非常に狭小(幅員2.5m)で、前方の見通しも非常に悪く、普通車同士の対向及び大型車輛の通行が不可能であるため、安全かつ良好な交通に支障をきたしています。そのため、本路線の整備により、通過交通の円滑化と周辺施設である工業団地、JR佐那具駅及び病院等へのアクセス道路として、利便性の向上を図ります。 事業概要 延長L=950m、幅員W=7.0m 平成30年度は、道路改良工事L=60mを実施しました。																	
事業に要した主な経費など	<table> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> <tr> <td>需用費</td><td>231,719円</td><td>消耗品費、燃料費</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>280,800円</td><td>信号移設設計業務委託</td></tr> <tr> <td>工事請負費</td><td>8,343,000円</td><td>道路改良工事 7,500,600円 舗装工事 842,400円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>8,855,519円</td><td></td></tr> </table>	経費	金額	摘要	需用費	231,719円	消耗品費、燃料費	委託料	280,800円	信号移設設計業務委託	工事請負費	8,343,000円	道路改良工事 7,500,600円 舗装工事 842,400円	計	8,855,519円			
経費	金額	摘要																
需用費	231,719円	消耗品費、燃料費																
委託料	280,800円	信号移設設計業務委託																
工事請負費	8,343,000円	道路改良工事 7,500,600円 舗装工事 842,400円																
計	8,855,519円																	

全体コスト(千円)	項目	H29年度決算 H30年度当初予算 H30年度決算 R1年度当初予算				特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	
事業費	直接事業費					・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
	国県支出金	7,125	5,000	4,312	21,500	
	地方債	5,800	4,700	4,000	21,000	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	493	550	544	1,200	
	合計(A)	13,418	10,250	8,856	43,700	
	人件費					
	正規職員	業務量 0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
	小計(B)	2,353	2,251	2,251	2,303	
市民1人当たりのコスト(円)	合計(A+B)	15,771	12,501	11,107	46,003	
		168	134	119	498	

指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標	81	83	100
			実績	77	81	89
指標化できない成果		達成		100.0%	107.2%	

方向	継続	課題及び改善案
		国庫補助金の申請額に対する交付率が低いため、事業の進捗に影響が懸念される。今後、早期に事業完了するようコスト削減に努めつつ、国への要望を強く行い、財源確保に努めます。

整理番号 316 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 265			
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業			
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 22 年度～令和 2 年度		01-08-02-03-02-02		
	基本事業	①	道路改良事業		担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先	
	事務事業名	ゆめが丘摺見線道路改良事業				建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725	
事務事業の概要	対 象	ゆめが丘摺見線道路							
	目 的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路として利用しやすくなるよう整備する。							
	内 容	市道四十九ゆめが丘線を起点とし、市道の喰代比自岐下川原線(広域農道)につながり、ゆめが丘住宅地と摺見、青山地区を結ぶ幹線道路を新設整備します。 事業概要 延長L=1,400m、幅員W=12.0m 平成30年度は、案内看板設置工事N=3基、歩道舗装工事L=340mを実施しました。							
	事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要			
	需用費		412,472円		消耗品費、燃料費				
	委託料		995,499円		用地測量業務委託2件				
	工事請負費		16,950,622円		案内標識板設置工事 9,620,640円				
					歩道舗装新設工事 7,191,720円				
					舗装工事 138,262円				
	計		18,358,593円						
金体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	6,094	7,500	8,973	3,000		
			地方債	4,900	7,000	8,400	2,900		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	314	875	986	200		
		合計(A)	11,308	15,375	18,359	6,100			
		人件費	正規職員	業務量	0.49 人	0.49 人	0.49 人		0.49 人
			人件費	3,843	3,676	3,676	3,761		
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費						
	小計(B)		3,843	3,676	3,676	3,761			
	合計(A+B)	15,151	19,051	22,035	9,861				
	市民1人当たりのコスト(円)		161	205	237	107			
	指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
事業の進捗率		道路整備による作業進捗 (執行事業費/総事業費)	%	目標	95	97	98		
				実績	94	96	97.6		
指標化できない成果		達成			101.1%	100.6%			
方向	継続	課題及び改善案 国庫補助金の交付率が低いとため、当初の事業完了年度が見込めなくなった。沿道利用計画に基づき、関係課と調整の上、財源確保に努め、早期完了を図ります。							

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業	決算書頁
317 -		265

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策 421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～令和 2 年度	01-08-02-03-02-04
	基本事業 ①	道路改良事業	担当 部署	評価責任者・連絡先
	事務事業名	西明寺緑ヶ丘線道路改良事業	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要

対 象	西明寺緑ヶ丘線道路																										
目 的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。																										
内 容	国道163号線と市道荒木木興線(緑ヶ丘地内)を接続する重要な幹線道路であり、旧上野東部地域の南北を連絡する幹線道路として機能の整備を図ります。 事業概要 延長L=1,100m、幅員W=12.0m 平成30年度は、交差点改良工事L=100m、交差点舗装工事L=100m、道路改良工事L=200m(片側)、道路改良工事L=80m(片側)、道路舗装工事L=190m、道路舗装工事L=130m(片側)を実施しました。(平成29年度からの繰越明許費予算を含む)																										
事業に要した主な経費など	<table> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> <tr> <td>需用費</td><td>910,129円</td><td>消耗品費、燃料費、修繕料</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>17,011,080円</td><td>稲葉橋橋梁詳細設計業務委託 15,381,360円 水質検査業務委託外3件 1,629,720円</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>51,247円</td><td>通信運搬費、手数料</td></tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td><td>23,760円</td><td>システム等使用料</td></tr> <tr> <td>工事請負費</td><td>87,614,840円</td><td>道路改良工事3件 64,407,920円 舗装新設工事4件 22,323,480円 その他工事3件 883,440円</td></tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td><td>1,666,200円</td><td>電柱・電気通信線路移転補償</td></tr> <tr> <td>計</td><td>107,277,256円</td><td></td></tr> </table>	経費	金額	摘要	需用費	910,129円	消耗品費、燃料費、修繕料	委託料	17,011,080円	稲葉橋橋梁詳細設計業務委託 15,381,360円 水質検査業務委託外3件 1,629,720円	役務費	51,247円	通信運搬費、手数料	使用料及び賃借料	23,760円	システム等使用料	工事請負費	87,614,840円	道路改良工事3件 64,407,920円 舗装新設工事4件 22,323,480円 その他工事3件 883,440円	補償、補填及び賠償金	1,666,200円	電柱・電気通信線路移転補償	計	107,277,256円			
経費	金額	摘要																									
需用費	910,129円	消耗品費、燃料費、修繕料																									
委託料	17,011,080円	稲葉橋橋梁詳細設計業務委託 15,381,360円 水質検査業務委託外3件 1,629,720円																									
役務費	51,247円	通信運搬費、手数料																									
使用料及び賃借料	23,760円	システム等使用料																									
工事請負費	87,614,840円	道路改良工事3件 64,407,920円 舗装新設工事4件 22,323,480円 その他工事3件 883,440円																									
補償、補填及び賠償金	1,666,200円	電柱・電気通信線路移転補償																									
計	107,277,256円																										

全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費					
		国県支出金	19,383	50,000	52,473	41,156	
		地方債	16,000	47,200	48,800	41,700	
		その他	0	0	0	0	
	人件費	一般財源	5,372	6,326	6,004	2,856	・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
		合計(A)	40,755	103,526	107,277	85,712	
		正規職員 業務量	0.63 人	0.63 人	0.63 人	0.63 人	
		人件費	4,940	4,726	4,726	4,835	
		臨時・嘱託・再雇用職員 業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	4,940	4,726	4,726	4,835	
		合計(A+B)	45,695	108,252	112,003	90,547	
	市民1人当たりのコスト(円)		485	1,160	1,200	980	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		63	77	89
				実績	55	63	78.6	
	指標化できない成果			達成		100.0%	102.1%	

方向	充実	課題及び改善案	国庫補助金の申請額に対する交付率が低いこと、事業の進捗に影響が懸念されるが、消防署の緊急出動ルートとしても早期完成が望まれているため、コスト縮減に努め財源確保のための要望を強く行います。
----	----	---------	---

整理番号 318 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 265									
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業									
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 28 年度～平成 29 年度		01-08-02-03-02-04								
	基本事業	①	道路改良事業		担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先								
	事務事業名	西明寺緑ヶ丘線道路改良事業(緑越明許費分)		建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725									
事務事業の概要	対 象	西明寺緑ヶ丘線道路													
	目 的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。													
	内 容	国道163号線と市道荒木木興線(緑ヶ丘地内)を接続する重要な幹線道路であり、旧上野東部地域の南北を連絡する幹線道路として機能の整備を図ります。 事業概要 延長L=1,100m、幅員W=12.0m 平成30年度は、交差点改良工事L=100m、交差点舗装工事L=100m、道路改良工事L=200m(片側)、道路改良工事L=80m(片側)、道路舗装工事L=190m、道路舗装工事L=130m(片側)を実施しました。(平成30年度の現年費予算を含む)													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>25,961,880円</td> <td>道路改良工事</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,961,880円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	工事請負費	25,961,880円	道路改良工事	計	25,961,880円
経費	金額	摘要													
工事請負費	25,961,880円	道路改良工事													
計	25,961,880円														
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)								
		直接事業費	国県支出金	6,376	14,278	14,278		・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業							
		地方債	4,900	11,000	11,000										
		その他	0	0	0										
		一般財源	317	684	684										
		合計(A)	11,593	25,962	25,962	0									
		人件費	正規職員	業務量	人	人	人	人							
		人件費	人件費	0	0	0	0								
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人								
		人件費	人件費												
小計(B)	0	0	0	0											
合計(A+B)	11,593	25,962	25,962	0											
市民1人当たりのコスト(円)		123	279	279	0										
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度								
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標	63	77	89								
				実績	55	63	78.6								
	指標化できない成果			達成	100.0%	102.1%									
方向	完了	課題及び改善案 国庫補助金の申請額に対する交付率が低いため、事業の進捗に影響が懸念されるが、消防署の緊急出動ルートとしても早期完成が望まれているため、コスト縮減に努め財源確保のための要望を強く行います。													

整理番号 319 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 265																								
基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業																										
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～令和 2 年度	01-08-02-03-02-05																										
	基本事業	① 道路改良事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																									
	事務事業名	依那古友生線他1線道路改良事業	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725																										
事務事業の概要	対象	依那古友生線他1線道路																												
	目的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路及び物流の輸送道路として利用しやすくなるよう整備する。																												
	内容	農免道路からゆめが丘住宅地南西端へ通じる舗装幅員3mの見通しの悪い狭小な道路であり、事故が多発しています。対面通行が出来るような整備を行い、安全・安心に通行出来るよう整備します。 事業概要 延長L=780m、幅員W=7.0m 平成30年度は、道路改良工事L=74m、道路舗装工事L=90m、測量設計業務L=400mを実施しました。																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共済費</td> <td>231,384円</td> <td>事務補助員保険料</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>813,634円</td> <td>消耗品費、燃料費、修繕料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,759,800円</td> <td>測量業務委託 3,929,040円 設計業務委託 3,830,760円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>7,860円</td> <td>有料道路通行料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>43,097,400円</td> <td>道路改良工事 38,275,200円 舗装工事 4,822,200円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>270,000円</td> <td>資材費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>52,180,078円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	共済費	231,384円	事務補助員保険料	需用費	813,634円	消耗品費、燃料費、修繕料	委託料	7,759,800円	測量業務委託 3,929,040円 設計業務委託 3,830,760円	使用料及び賃借料	7,860円	有料道路通行料	工事請負費	43,097,400円	道路改良工事 38,275,200円 舗装工事 4,822,200円	原材料費	270,000円	資材費	計	52,180,078円
経費	金額	摘要																												
共済費	231,384円	事務補助員保険料																												
需用費	813,634円	消耗品費、燃料費、修繕料																												
委託料	7,759,800円	測量業務委託 3,929,040円 設計業務委託 3,830,760円																												
使用料及び賃借料	7,860円	有料道路通行料																												
工事請負費	43,097,400円	道路改良工事 38,275,200円 舗装工事 4,822,200円																												
原材料費	270,000円	資材費																												
計	52,180,078円																													
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) ・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業																						
			国県支出金	17,705	37,000	25,429	21,781																							
			地方債	14,200	34,700	23,700	21,200																							
			その他	0	0	0	0																							
			一般財源	2,236	4,150	3,051	1,281																							
		合計(A)	34,141	75,850	52,180	44,262																								
	人件費	正規職員	業務量	0.55 人	0.55 人	0.55 人	0.55 人																							
			人件費	4,313	4,126	4,126	4,221																							
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																							
			人件費																											
小計(B)		4,313	4,126	4,126	4,221																									
合計(A+B)	38,454	79,976	56,306	48,483																										
市民1人当たりのコスト(円)			408	857	604	525																								
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																						
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		29	51	60																						
				実績	20	30	46																							
	指標化できない成果		達成		103.4%	90.2%																								
方向	継続	課題及び改善案 用地買収が必要となることから、事業計画に合わせ地権者交渉を円滑に進め、鋭意用地取得に努めます。																												

整理番号 320 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 265																											
基本情報	コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																												
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 26 年度～令和 2 年度		01-08-02-03-02-07																												
	基本事業	③ 道路維持修繕事業	担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先																											
	事務事業名	舗装修繕事業		建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725																											
事務事業の概要	対 象	二車線道路及び緊急輸送道路																															
	目 的	管理する道路舗装の実態を把握し、異常または損傷を早期に発見するとともに計画的かつ効率的な舗装修繕を実施し道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。																															
	内 容	市が管理する市道の中で、二車線道路及び緊急輸送道路において舗装の破損が著しい路線について、路面性状調査を実施し調査結果に基づき計画的に舗装修繕を行います。 事業概要 延長L=2, 500m 平成30年度は、舗装補修工事3路線、L=364mを実施しました。																															
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>649,463円</td> <td>消耗品費、燃料費、修繕料</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>10,749円</td> <td>通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>816,480円</td> <td>土質調査業務委託3件</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>23,760円</td> <td>システム等使用料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>29,993,760円</td> <td>市道西高倉西山線他1線舗装修繕工事 12,161,880円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道予野大滝線舗装修繕工事 9,802,080円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市道水越予野線舗装修繕工事 8,029,800円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>31,494,212円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	需用費	649,463円	消耗品費、燃料費、修繕料	役務費	10,749円	通信運搬費	委託料	816,480円	土質調査業務委託3件	使用料及び賃借料	23,760円	システム等使用料	工事請負費	29,993,760円	市道西高倉西山線他1線舗装修繕工事 12,161,880円			市道予野大滝線舗装修繕工事 9,802,080円			市道水越予野線舗装修繕工事 8,029,800円	計	31,494,212円
経費	金額	摘要																															
需用費	649,463円	消耗品費、燃料費、修繕料																															
役務費	10,749円	通信運搬費																															
委託料	816,480円	土質調査業務委託3件																															
使用料及び賃借料	23,760円	システム等使用料																															
工事請負費	29,993,760円	市道西高倉西山線他1線舗装修繕工事 12,161,880円																															
		市道予野大滝線舗装修繕工事 9,802,080円																															
		市道水越予野線舗装修繕工事 8,029,800円																															
計	31,494,212円																																
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) ・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業																									
			国県支出金	15,975	17,500	15,400	18,925																										
			地方債	12,900	16,300	14,400	18,400																										
			その他	0	0	0	0																										
			一般財源	812	2,075	1,694	1,125																										
			合計(A)	29,687	35,875	31,494	38,450																										
		人件費	正規職員	業務量	1.06 人	1.06 人	1.06 人		1.06 人																								
				人件費	8,312	7,952	7,952		8,135																								
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人																								
				人件費																													
			小計(B)		8,312	7,952	7,952		8,135																								
			合計(A+B)		37,999	43,827	39,446		46,585																								
市民1人当たりのコスト(円)		404	470	423	504																												
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																								
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)		%	目標		35	40	45																								
					実績	24	35	40																									
	指標化できない成果				達成		100.0%	100.0%																									
方向	継続	課題及び改善案 管内の幹線道路については、舗装路面の荒廃が著しく通行に支障をきたす箇所が数多く見られます。緊急性により交通量の高い主要道路から修繕工事を実施し、円滑に通行が図れるよう計画します。																															

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)02社会資本整備総合交付金事業	決算書頁
321 -		265

基本情報		コード	名称	事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 28 年度	～平成 30 年度	01-08-02-03-02-08
	基本事業	①	道路改良事業	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	大野木白檜線道路改良事業			建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要

対 象	大野木白檜線														
目 的	通行がスムーズになり、地域住民の生活道路として利用しやすくなるよう整備する。														
内 容	市道大野木白檜線は、全長L=3.7kmで国道25号を起点とし法花地区を縦貫して県道上野南山城線に繋がる路線です。 この路線については、法花地区の生活道路となっており、路線バスやスクールバスのルートにもなっています。また、沿道には非鉄金属製品を扱う企業の倉庫があり大型トラックの往来が多いです。この路線については平成3年度から断続的に整備を行っていますが、起点付近ではボトルネックとなっています。このため、乗用車同士の離合も出来ない幅員に加えて、大型トラックやバスの往来も多いため交通に支障をきたしていることから、ボトルネックを解消するため当事業にて整備を行い、安全・安心に通行できるようにします。 事業概要 延長L=120m、幅員W=5.0m 平成30年度は、道路改良工事L=120m、道路舗装工事L=120mを実施しました。														
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>需用費</td><td>388,207円</td><td>消耗品費、燃料費</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>18,165,600円</td><td>道路改良工事 8,767,440円 舗装工事 9,319,320円 標識設置工事 78,840円</td></tr><tr><td>計</td><td>18,553,807円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	需用費	388,207円	消耗品費、燃料費	工事請負費	18,165,600円	道路改良工事 8,767,440円 舗装工事 9,319,320円 標識設置工事 78,840円	計	18,553,807円			
経費	金額	摘要													
需用費	388,207円	消耗品費、燃料費													
工事請負費	18,165,600円	道路改良工事 8,767,440円 舗装工事 9,319,320円 標識設置工事 78,840円													
計	18,553,807円														

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費					
		国県支出金	1,289	5,500	9,083	0	・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業
		地方債	1,000	5,100	8,500	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	155	675	971	0	
	合計(A)	2,444	11,275	18,554	0		
	人件費	正規職員	業務量	0.23 人	0.23 人	0.23 人	人
			人件費	1,804	1,726	1,726	0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
			人件費				
小計(B)		1,804	1,726	1,726	0		
合計(A+B)	4,248	13,001	20,280	0			
市民1人当たりのコスト(円)			46	140	218	0	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		35	100	
				実績	11	35	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号 322 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)03道路新設改良費(大事業)03市単道 路改良事業				決算書頁 267																				
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																				
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 30 年度～平成 30 年度		01-08-02-03-03-17																			
	基本事業	①	道路改良事業		担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																			
	事務事業名	新庁舎周辺道路整備事業		建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725																				
事務事業の概要	対 象	市道利用者																								
	目 的	生活道路及び庁舎来庁する人や車が安全に通行できるよう整備する。																								
	内 容	新庁舎への来庁時による安心・安全を図るため、舗装改修・照明設備設置を実施します。 事業概要 舗装改修 L=378m、照明設備設置 平成30年度は、舗装改修L=378m、照明設備設置12基、路面清掃業務6件を実施しました。																								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <tr> <td>委託料</td> <td>1,578,960円</td> <td>市道友生架道八反田橋線路面清掃業務委託外5件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>13,392,000円</td> <td>新庁舎建設に伴う周辺整備(舗装)工事</td> <td>11,649,960円</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>304,495円</td> <td>市道桜谷鍋沢線他照明灯設置工事外3件</td> <td>1,742,040円</td> </tr> <tr> <td>資材費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,275,455円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						委託料	1,578,960円	市道友生架道八反田橋線路面清掃業務委託外5件		工事請負費	13,392,000円	新庁舎建設に伴う周辺整備(舗装)工事	11,649,960円	原材料費	304,495円	市道桜谷鍋沢線他照明灯設置工事外3件	1,742,040円	資材費				計	15,275,455円	
委託料	1,578,960円	市道友生架道八反田橋線路面清掃業務委託外5件																								
工事請負費	13,392,000円	新庁舎建設に伴う周辺整備(舗装)工事	11,649,960円																							
原材料費	304,495円	市道桜谷鍋沢線他照明灯設置工事外3件	1,742,040円																							
資材費																										
計	15,275,455円																									
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																		
			国県支出金	0	0	0	0																			
			地方債	0	0	0	0																			
			その他	0	18,000	15,275	0																			
			一般財源	0	0	0	0																			
		合計(A)	0	18,000	15,275	0																				
		人件費	正規職員	業務量	人	0.11 人	0.11 人		人																	
				人件費	0	826	826		0																	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人																	
				人件費																						
			小計(B)	0	826	826	0																			
			合計(A+B)	0	18,826	16,101	0																			
			市民1人当たりのコスト(円)	0	202	173	0																			
		指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度	令和元年度																
事業の進捗率	施設整備による作業進捗(執行事業費/総事業費)		%	目標		100																				
				実績		100																				
指標化できない成果			達成		100.0%																					
方向	完了																									
課題及び改善案																										

整理番号 323 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)04橋りょう維持費(大事業)01社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 267																		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																		
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 24 年度～令和 2 年度		01-08-02-04-01-01																	
	基本事業	②	橋梁維持修繕事業		部・課名等		評価責任者・連絡先																	
	事務事業名	橋梁長寿命化修繕事業			担当部署	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725																	
事務事業の概要	対 象	市道に架かる全橋梁																						
	目 的	今後老朽化する道路橋の急速な増大に対応するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保に努める。																						
	内 容	橋長15m以上の橋梁は273橋、15m未満の橋梁は1,275橋あり、本市の幹線道路及び生活道路に架かる重要な橋梁であるため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕に緊急を要する橋梁について、損傷、劣化等が見受けられる箇所を修繕し、コスト縮減及び安全・安心な道路空間の整備を図るものです。 平成30年度は、橋梁長寿命化修繕計画策定業務N=1業務、橋梁点検業務N=35橋、橋梁補修詳細設計N=9橋、15.0m以上橋梁修繕工事N=5橋、15.0m未満橋梁修繕工事N=8橋を実施しました。																						
	事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>賃金</td><td>1,601,600円</td><td>事務補助員賃金</td></tr><tr><td>需用費</td><td>465,938円</td><td>消耗品費</td></tr><tr><td>委託料</td><td>52,586,280円</td><td>橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 34,450,920円 橋梁点検業務委託 5,205,600円 下出橋外5橋橋梁補修詳細設計業務委託 9,612,000円 外山橋橋梁補修詳細設計業務委託外2件 3,317,760円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>32,198,680円</td><td>市道大兀線中出橋橋梁修繕工事 12,336,840円 外山橋橋梁修繕工事外11件 19,861,840円</td></tr><tr><td>計</td><td>86,852,498円</td><td></td></tr></table>						経費	金額	摘要	賃金	1,601,600円	事務補助員賃金	需用費	465,938円	消耗品費	委託料	52,586,280円	橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 34,450,920円 橋梁点検業務委託 5,205,600円 下出橋外5橋橋梁補修詳細設計業務委託 9,612,000円 外山橋橋梁補修詳細設計業務委託外2件 3,317,760円	工事請負費	32,198,680円	市道大兀線中出橋橋梁修繕工事 12,336,840円 外山橋橋梁修繕工事外11件 19,861,840円	計	86,852,498円
経費	金額	摘要																						
賃金	1,601,600円	事務補助員賃金																						
需用費	465,938円	消耗品費																						
委託料	52,586,280円	橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 34,450,920円 橋梁点検業務委託 5,205,600円 下出橋外5橋橋梁補修詳細設計業務委託 9,612,000円 外山橋橋梁補修詳細設計業務委託外2件 3,317,760円																						
工事請負費	32,198,680円	市道大兀線中出橋橋梁修繕工事 12,336,840円 外山橋橋梁修繕工事外11件 19,861,840円																						
計	86,852,498円																							
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																	
		直接事業費																						
		国県支出金	64,732	66,500	45,021	57,357																		
		地方債	20,600	30,300	21,500	29,200																		
		その他	0	0	0	19,173																		
		一般財源	34,224	25,975	20,331	1,504																		
		合計(A)	119,556	122,775	86,852	107,234																		
		正規職員	業務量 0.77 人	0.77 人	0.77 人	0.77 人																		
		人件費	6,038	5,776	5,776	5,909																		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人																		
人件費																								
小計(B)	6,038	5,776	5,776	5,909																				
合計(A+B)	125,594	128,551	92,628	113,143																				
市民1人当たりのコスト(円)		1,333	1,377	993	1,224																			
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																
	事業の進捗率	橋梁修繕による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		40	48	59																
				実績	27	40	49																	
	指標化できない成果				達成		100.0%	102.1%																
方向	継続	課題及び改善案 今後、老朽化する橋梁が急速に増加するため、安全・安心な道路空間を確保するため橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁点検及び修繕工事を実施します。財源については、起債充当が出来ない部分もあり、コスト縮減を図り、財源確保に努めます。																						

整理番号 324 -		(会計)01－一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)04橋りょう維持費(大事業)01社会資本整備総合交付金事業				決算書頁 267		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業		
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 28 年度～平成 29 年度		01-08-02-04-01-01		
	基本事業	②	橋梁維持修繕事業	担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先	
	事務事業名	橋梁長寿命化修繕事業(繰越明許費分)			建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725	
事務事業の概要	対 象	市道に架かる全橋梁						
	目 的	今後老朽化する道路橋の急速な増大に対応するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路ネットワークの安全性・信頼性の確保に努める。						
	内 容	橋長15m以上の橋梁は273橋、15m未満の橋梁は1,275橋あり、本市の幹線道路及び生活道路に架かる重要な橋梁であるため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕に緊急を要する橋梁について、損傷、劣化等が見受けられる箇所を修繕し、コスト縮減及び安全・安心な道路空間の整備を図るものです。 平成30年度は、西條橋橋梁修繕工事外1橋を実施しました。						
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要		
	工事請負費		34,085,640円		西條橋橋梁修繕工事 19,632,960円 外山橋橋梁修繕工事 14,452,680円			
	計		34,085,640円					
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費					・社会資本整備総合交付金 ・道路橋りょう整備事業	
		国県支出金	0	18,747	18,747	0		
		地方債	0	13,500	13,500	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	0	1,839	1,839	0		
		合計(A)	0	34,086	34,086	0		
		人件費						
		正規職員	業務量	人 0.77	人 0.77	人		
			人件費	0	5,776	5,776	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	0	5,776	5,776	0		
		合計(A+B)	0	39,862	39,862	0		
		市民1人当たりのコスト(円)	0	427	427	0		
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	事業の進捗率	橋梁修繕による作業進捗(執行事業費/総事業費)	%	目標		40	48	59
				実績	27	40	49	
	指標化できない成果			達成		100.0%	102.1%	
方向	継続	課題及び改善案 今後、老朽化する橋梁が急速に増加するため、安全・安心な道路空間を確保するため橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁点検及び修繕工事を実施します。財源については、起債充当が出来ない部分もあり、コスト縮減を図り、財源確保に努めます。						

整理番号 325 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)04橋りょう維持費(大事業)02橋梁維持補修事業				決算書頁 267												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 26 年度～令和 2 年度		01-08-02-04-02-01											
	基本事業	②	橋梁維持修繕事業		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	橋梁維持補修事業		担当 部署	建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725											
事務事業の概要	対 象	橋梁																
	目 的	緊急時による損傷の補修を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。																
	内 容	橋梁維持のため、高欄等の補修を行います。 平成30年度は、橋梁の補修3橋、舗装修繕8橋を実施しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,620,000円</td> <td>修繕料8件</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>629,640円</td> <td>下出橋補修工事外2件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,249,640円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	需用費	1,620,000円	修繕料8件	工事請負費	629,640円	下出橋補修工事外2件	計	2,249,640円
経費	金額	摘要																
需用費	1,620,000円	修繕料8件																
工事請負費	629,640円	下出橋補修工事外2件																
計	2,249,640円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	17,285	2,250	2,250	1,733												
		合計(A)	17,285	2,250	2,250	1,733												
		人件費	正規職員	業務量 0.39 人	0.39 人	0.39 人		0.39 人										
			人件費	3,058	2,926	2,926		2,993										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
			小計(B)	3,058	2,926	2,926		2,993										
		合計(A+B)	20,343	5,176	5,176	4,726												
市民1人当たりのコスト(円)	216	56	56	52														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	補修箇所	補修箇所数	箇所	目標		10	9	8										
				実績	15	2	11											
	指標化できない成果		達成		20.0%	122.0%												
方向	継続	課題及び改善案 河川内の工事については、原則、漁期(4月～10月)外の工期とされているため、関係機関との緊密な調整を図り、予定工期内の工事完了を行います。また、橋梁修繕については国の交付金や起債といった財源確保に努めます。																

整理番号 326 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)02道路橋りょう費(目)05交通安全施設整備事業費(大事業) 01交通安全施設維持修繕経費				決算書頁 267												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 26 年度～令和 年度	01-08-02-05-01-01												
	基本事業	③	道路維持修繕事業		担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先											
	事務事業名	交通安全施設維持修繕経費		建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725													
事務事業の概要	対 象	交通安全施設																
	目 的	市民を交通事故から守り、また、安全かつ円滑な交通の確保に資することを目的とした各種交通安全施設の維持管理を行う。																
	内 容	カーブミラー及びガードレール、区画線等の交通安全施設の新設及び修繕を行います。 平成30年度は、交通安全施設設置及び修繕件数(カーブミラー・ガードレール・区画線等)107箇所を実施しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>10,122,328円</td> <td>消耗品費 119,074円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>5,294,160円</td> <td>修繕料(防護柵13件、道路反射鏡21件、道路照明9件、区画線等42件) 10,003,254円 防護柵3件、道路反射鏡2件、区画線等17件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,416,488円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	需用費	10,122,328円	消耗品費 119,074円	工事請負費	5,294,160円	修繕料(防護柵13件、道路反射鏡21件、道路照明9件、区画線等42件) 10,003,254円 防護柵3件、道路反射鏡2件、区画線等17件	計	15,416,488円
経費	金額	摘要																
需用費	10,122,328円	消耗品費 119,074円																
工事請負費	5,294,160円	修繕料(防護柵13件、道路反射鏡21件、道路照明9件、区画線等42件) 10,003,254円 防護柵3件、道路反射鏡2件、区画線等17件																
計	15,416,488円																	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)										
			国県支出金	0	0	0	0											
			地方債	0	0	0	0											
			その他	0	0	0	0											
			一般財源	11,796	15,417	15,416	14,882											
			合計(A)	11,796	15,417	15,416	14,882											
		人件費	正規職員	業務量	1.16 人	1.16 人	1.16 人		1.16 人									
			臨時・嘱託・再雇用職員	人件費	9,096	8,702	8,702		8,902									
				業務量	人	人	人		人									
			小計(B)	9,096	8,702	8,702	8,902											
			合計(A+B)	20,892	24,119	24,118	23,784											
			市民1人当たりのコスト(円)	222	259	259	258											
指標	指標名		指標の説明		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度									
	予算に対する執行率		最終予算に対する執行率		%	目標	100	100	100									
						実績	99.6	83.9	100									
	指標化できない成果					達成	83.9%	100.0%										
方向	継続		課題及び改善案 道路利用者の交通安全に対する、多様なニーズに対応するため、交通事故多発箇所の抑止については、公安委員会等の指導を受け、適切な措置を行い、事故減少を図ります。															

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)03河川費(目)02直轄管理河川改修対策事業費(大事業)01 事務管理経費	決算書頁
327 -		269

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策 211	災害などの危機に強くなる	平成 26 年度～令和 2 年度	01-08-03-02-01-01
	基本事業 ⑤	河川維持・改修事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	事務管理経費	建設部道路河川課	評価責任者・連絡先 課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要

対 象	内水による浸水被害箇所																							
目 的	内水が起因する浸水被害の軽減																							
内 容	内水による浸水被害を軽減するために排水機や樋門、また、排水ポンプや排水ポンプ車を操作、点検します。 平成30年度は、大戸川小田排水機外5件点検操作業務委託、排水ポンプ車操作及び点検業務(豪雨・台風に伴うポンプ操作・配備N=5回、木津川上流河川事務所との合同訓練外1回)、自家用電気工作物保守点検業務を行いました。																							
事業に要した主な経費など	<table> <tr> <th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr> <tr> <td>需用費</td><td>1,969,493円</td><td>消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料</td></tr> <tr> <td>役務費</td><td>22,510円</td><td>動産保険料</td></tr> <tr> <td>委託料</td><td>2,719,656円</td><td>排水機・樋門等点検操作委託料 1,173,960円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>排水ポンプ車操作・点検業務委託料 785,808円</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>自家用電気工作物保守点検業務外1件 759,888円</td></tr> <tr> <td>計</td><td>4,711,659円</td><td></td></tr> </table>	経費	金額	摘要	需用費	1,969,493円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	役務費	22,510円	動産保険料	委託料	2,719,656円	排水機・樋門等点検操作委託料 1,173,960円			排水ポンプ車操作・点検業務委託料 785,808円			自家用電気工作物保守点検業務外1件 759,888円	計	4,711,659円			
経費	金額	摘要																						
需用費	1,969,493円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料																						
役務費	22,510円	動産保険料																						
委託料	2,719,656円	排水機・樋門等点検操作委託料 1,173,960円																						
		排水ポンプ車操作・点検業務委託料 785,808円																						
		自家用電気工作物保守点検業務外1件 759,888円																						
計	4,711,659円																							

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	6,525	4,872	4,712	9,176		
		合計(A)	6,525	4,872	4,712	9,176		
	人件費	正規職員	業務量	0.99 人	1.17 人	1.17 人	1.17 人	
			人件費	7,763	8,777	8,777	8,979	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	7,763	8,777	8,777	8,979		
	合計(A+B)	14,288	13,649	13,489	18,155			
市民1人当たりのコスト(円)			152	147	145	197		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	内水排水施設の整備率	内水排水対策に係る作業進捗(整備済箇所／計画箇所)	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成28年度においてハード面の内水排水対策が大きく前進したため、今後の維持管理手法についてもコスト削減に向けて更なる検討が必要のため、地元協議を進めます。
----	----	---------	---

整理番号 328 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)03河川費(目)03準用河川改修対策費(大事業)01準用河川 管理経費				決算書頁 269												
基本情報	コード	名称		事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業													
	施策	211	災害などの危機に強くなる	平成 16 年度～令和 2 年度	01-08-03-03-01-04													
	基本事業	⑤	河川維持・改修事業	担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	河川維持経費			伊賀支所振興課		課長 稲森 真一 0595-45-9111											
事務事業の概要	対 象	伊賀支所管内の準用河川																
	目 的	準用河川を維持管理し、環境を保全する。																
	内 容	伊賀支所管内の準用河川において、河川環境を守り、自然災害や万が一の事故に備えるため、河川周辺の草刈りを地域集落へ委託しました。また、草刈りの燃料を支給しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費</td> <td>8,500円</td> <td>準用河川草刈燃料費支給 (支給先:山出区)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>82,200円</td> <td>準用河川井戸川草刈業務委託 (委託先:川東区)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>90,700円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	燃料費	8,500円	準用河川草刈燃料費支給 (支給先:山出区)	委託料	82,200円	準用河川井戸川草刈業務委託 (委託先:川東区)	計	90,700円
経費	金額	摘要																
燃料費	8,500円	準用河川草刈燃料費支給 (支給先:山出区)																
委託料	82,200円	準用河川井戸川草刈業務委託 (委託先:川東区)																
計	90,700円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接 事業費	国県支出金	0	0	0		0										
			地方債	0	0	0		0										
			その他	0	0	0		0										
			一般財源	91	101	91		101										
			合計(A)	91	101	91		101										
		人件費	正規職員	業務量	0.04 人	0.04 人		0.10 人	0.10 人									
				人件費	314	301		751	768									
			臨時・嘱託・ 再雇用職員	業務量	人	人		人	人									
				人件費														
			小計(B)	314	301	751		768										
			合計(A+B)	405	402	842		869										
市民1人当たりのコスト(円)		5	5	10	10													
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
	実施率	実施面積／必要面積	%	目標	100	100	100											
				実績	100	100	100											
	指標化できない成果	達成		100.0%	100.0%													
方向	継続	課題及び改善案 定期的な草刈りを実施することが河川の環境を守るためには不可欠であり、今後も地域集落で草刈りを継続いただけるかが課題です。																

整理番号 329 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)03河川費(目)03準用河川改修対策費(大事業)02準用河川改修事業				決算書頁 271												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	211	災害などの危機に強くなる		平成 26 年度～令和 2 年度		01-08-03-03-02-01											
	基本事業	⑤	河川維持・改修事業		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	臨時河川等整備事業		担当 部署	建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725											
事務事業の概要	対 象	河川																
	目 的	降雨時における浸水被害を解消する。																
	内 容	洪水による氾濫防止や河川環境の保全を図ります。 平成30年度は、河川浚渫工事5河川と河川内の伐採業務3件を実施しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>287,280円</td> <td>吉野川支障木伐採業務外2件</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>10,091,520円</td> <td>準用河川浅子川浚渫工事 4,131,000円 青木谷川浚渫工事 5,140,800円 準用河川大岩川浚渫工事外2件 819,720円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,378,800円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	委託料	287,280円	吉野川支障木伐採業務外2件	工事請負費	10,091,520円	準用河川浅子川浚渫工事 4,131,000円 青木谷川浚渫工事 5,140,800円 準用河川大岩川浚渫工事外2件 819,720円	計	10,378,800円
経費	金額	摘要																
委託料	287,280円	吉野川支障木伐採業務外2件																
工事請負費	10,091,520円	準用河川浅子川浚渫工事 4,131,000円 青木谷川浚渫工事 5,140,800円 準用河川大岩川浚渫工事外2件 819,720円																
計	10,378,800円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	4,862	7,030	10,379	7,730												
		合計(A)	4,862	7,030	10,379	7,730												
		人件費	正規職員	業務量 0.62 人	0.62 人	0.62 人		0.62 人										
			人件費	4,862	4,651	4,651		4,758										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
			小計(B)	4,862	4,651	4,651		4,758										
		合計(A+B)	9,724	11,681	15,030	12,488												
市民1人当たりのコスト(円)	104	126	161	136														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	浚渫実施河川数	浚渫実施河川数	箇所	目標		3	5	5										
				実績	6	5	5											
	指標化できない成果		達成		166.7%	100.0%												
方向	継続	課題及び改善案 山間部からの河川については、豪雨時、山から流出する土砂等により、堆積土砂が河川断面を閉塞しているため、災害時の浸水被害を防ぐことから土砂浚渫が必要とされます。今後、浚渫予算の財源確保と残土処分地の確保等に係る地元協議に努めます。																

整理番号 330 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)03河川費(目)04ダム関連整備費(大事業)02ダム周辺整備事業				決算書頁 271																		
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																		
	施策	322	森林や里山を大切にし、林業を元気にする		平成 22 年度～令和 2 年度		01-08-03-04-02-01																	
	基本事業	①	間伐等の森林施業の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先																	
	事務事業名	生産管理用道路整備事業		担当 部署	産業振興部農村整備課		課長 山本 学 0595-22-9718																	
事務事業の概要	対 象	川上ダム湖面周辺の残地森林の所有者																						
	目 的	ダム水没地周辺の山林管理用道路を開設する。																						
	内 容	川上ダムの周辺整備として水資源機構から補償された基金により、山林管理用道路をダム竣工までに開設し、ダム湛水後の山林管理に支障がないように生産管理用道路開設工事を行いました。 生産管理用道路 W=4.0m L=3,063m																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度 生産管理用道路開設工事(VI期)</td> <td>16,940,000円</td> <td>L=277m</td> </tr> <tr> <td>生産管理用道路測量業務委託</td> <td>2,150,280円</td> <td>(株)共同技術コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>事故賠償金</td> <td>2,200,000円</td> <td>中部電力(株)</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>884,884円</td> <td>保守点検委託料・消耗品費ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,175,164円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	平成30年度 生産管理用道路開設工事(VI期)	16,940,000円	L=277m	生産管理用道路測量業務委託	2,150,280円	(株)共同技術コンサルタント	事故賠償金	2,200,000円	中部電力(株)	その他の経費	884,884円	保守点検委託料・消耗品費ほか	計	22,175,164円
経費	金額	摘要																						
平成30年度 生産管理用道路開設工事(VI期)	16,940,000円	L=277m																						
生産管理用道路測量業務委託	2,150,280円	(株)共同技術コンサルタント																						
事故賠償金	2,200,000円	中部電力(株)																						
その他の経費	884,884円	保守点検委託料・消耗品費ほか																						
計	22,175,164円																							
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	川上ダム周辺整備事業基金繰入金																
			地方債	0	0	0	0																	
			その他	70,979	79,208	22,175	83,996																	
			一般財源	0	0	0	0																	
			合計(A)	70,979	79,208	22,175	83,996																	
		人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人																
				人件費	4,705	4,501	4,501	4,605																
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																
				人件費																				
			小計(B)		4,705	4,501	4,501	4,605																
			合計(A+B)		75,684	83,709	26,676	88,601																
市民1人当たりのコスト(円)		803	897	286	959																			
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																	
	整備進捗率	供用開始する林道の延長	%	目標	52	53	51																	
				実績	41	49	51																	
	指標化できない成果		達成	94.0%	96.0%																			
方向	継続	課題及び改善案 ダム本体着工が行われ完成湛水までに完成させる必要があるが、現在の進捗状況により完成が可能である。																						

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)03河川費(目)04ダム関連整備費(大事業)02ダム周辺整備事業	決算書頁
331 -		271

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	421 道路ネットワークによって移動がしやすい	平成 20 年度～平成 30 年度	01-08-03-04-02-02
	基本事業	① 道路改良事業	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	川上種生線他1線道路改良事業	建設部道路河川課	課長 岩野 庄司 0595-22-9725

事務事業の概要

対 象	市道利用者																													
目 的	交通便利を向上させ、ダム周辺住民の生活環境や産業基盤を再建するとともに地域の活性化を図る。																													
内 容	【事業概要】 川上ダム付替県道青山美杉線と青山ハーモニー・フォレストを結ぶ連絡道路を整備することで、地域の活性化と交通の利便性の向上を図ります。 【工事概要】 延長L=923m 幅員W=7.0m (内第1工区L=543m) 平成30年度は、用地測量業務委託外1件、道路改良工事V=410m³、道路舗装工事L=300m、交通安全施設設置工事L=510m、標識設置工事、用地取得2件(A=360m²)を実施しました。																													
事業に要した主な経費など	<table><thead><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr></thead><tbody><tr><td>需用費</td><td>861,783円</td><td>消耗品費、燃料費、修繕料</td></tr><tr><td>役務費</td><td>92,788円</td><td>通信運搬費、手数料</td></tr><tr><td>委託料</td><td>3,146,590円</td><td>用地測量業務委託外1件</td></tr><tr><td>使用料及び賃借料</td><td>218,200円</td><td>システム等使用料</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>20,524,320円</td><td>道路改良工事 1,285,200円 舗装工事 12,639,240円 交通安全施設設置工事 6,405,480円 標識設置工事 194,400円</td></tr><tr><td>公有財産購入費</td><td>360,000円</td><td>用地取得費2件 A=360m²</td></tr><tr><td>積立金</td><td>159,614円</td><td>川上ダム周辺整備事業基金積立金</td></tr><tr><td>計</td><td>25,363,295円</td><td></td></tr></tbody></table>	経費	金額	摘要	需用費	861,783円	消耗品費、燃料費、修繕料	役務費	92,788円	通信運搬費、手数料	委託料	3,146,590円	用地測量業務委託外1件	使用料及び賃借料	218,200円	システム等使用料	工事請負費	20,524,320円	道路改良工事 1,285,200円 舗装工事 12,639,240円 交通安全施設設置工事 6,405,480円 標識設置工事 194,400円	公有財産購入費	360,000円	用地取得費2件 A=360m ²	積立金	159,614円	川上ダム周辺整備事業基金積立金	計	25,363,295円			
経費	金額	摘要																												
需用費	861,783円	消耗品費、燃料費、修繕料																												
役務費	92,788円	通信運搬費、手数料																												
委託料	3,146,590円	用地測量業務委託外1件																												
使用料及び賃借料	218,200円	システム等使用料																												
工事請負費	20,524,320円	道路改良工事 1,285,200円 舗装工事 12,639,240円 交通安全施設設置工事 6,405,480円 標識設置工事 194,400円																												
公有財産購入費	360,000円	用地取得費2件 A=360m ²																												
積立金	159,614円	川上ダム周辺整備事業基金積立金																												
計	25,363,295円																													

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	国県支出金	2,750	19,500	11,801	0	・社会資本整備総合交付金 ・川上ダム周辺整備事業基金
		地方債	0	0	0	0		
		その他	3,527	21,761	13,562	0		
		一般財源	0	0	0	0		
		合計(A)	6,277	41,261	25,363	0		
	人件費	正規職員	業務量	0.51 人	0.57 人	0.57 人	人	
			人件費	3,999	4,276	4,276	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	3,999	4,276	4,276	0		
	合計(A+B)		10,276	45,537	29,639	0		
市民1人当たりのコスト(円)		110	488	318	0			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	事業の進捗率	道路整備による作業進捗 (執行事業費／総事業費)	%	目標		88	100	
				実績	86	88	100	
	指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案	第2工区は、水資源機構との間にダム用地の買収に係る問題を抱える地権者について、機構との問題を解決するまで、用地買収が見込めないため、機構に対して速やかな問題解決を依頼している。
----	----	---------	--

整理番号 332 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)01都市計画総務費(大事業)04都市計画 街路維持管理経費				決算書頁 273				
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業				
	施策	421	道路ネットワークによって移動がしやすい		平成 16 年度～令和 2 年度		01-08-04-01-04-01			
	基本事業	③	道路維持修繕事業		担当 部署	部・課名等		評価責任者・連絡先		
	事務事業名	都市計画街路維持管理経費		建設部道路河川課		課長 岩野 庄司 0595-22-9725				
事務事業の概要	対 象	都市計画道路及び市道の街路樹の維持管理								
	目 的	街路樹の維持管理を適切に行い、道路環境の美化向上に努める。								
	内 容	都市計画街路について、街路樹の剪定・除草及び薬剤散布等の維持管理業務に努め、通行の際の安全確保及び環境美化を行いました。								
		街路樹の害虫の駆除・防除、剪定等の維持管理業務を行いました。								
事業に要した 主な経費 など	経費		金額		摘要					
	委託料		17,957,536円		害虫防除業務2件 338,040円 草刈業務2件 872,800円 街路樹管理業務27件 16,746,696円					
	計		17,957,536円							
全体コスト(千円)	事業費	項目		H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
		直接 事業費	国県支出金		0	0	0		0	
			地方債		0	0	0		0	
			その他		0	0	0		0	
			一般財源		16,756	18,017	17,958		0	
			合計(A)		16,756	18,017	17,958		0	
		人件費	正規職員	業務量	0.46 人	0.06 人	0.06 人		人	
				人件費	3,607	451	451		0	
			臨時・嘱託・ 再雇用職員	業務量	人	人	人		人	
				人件費						
			小計(B)		3,607	451	451		0	
			合計(A+B)		20,363	18,468	18,409		0	
			市民1人当たりのコスト(円)		216	198	198		0	
	指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
街路樹の剪定路線数				路線	目標		26	26		
					実績	24	25	25		
指標化できない成果				達成		96.2%	96.2%			
方向	継続		課題及び改善案 維持管理費用が縮減される中、限られた管理費用で道路環境を向上させることは容易ではないが、選定箇所や樹種等の状況を把握して剪定場所や方法等工夫して行う必要があります。							

整理番号 333 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)01都市計画総務費(大事業)07都市計画調査策定等事業				決算書頁 275												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	411	適正な土地利用によりまちの魅力を高める		平成 30 年度～令和 2 年度		01-08-04-01-07-01											
	基本事業	①	コンパクトシティ・プラス・ネットワークの推進		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	都市計画調査策定等事業		担当部署	建設部都市計画課		課長 辻村 武臣 0595-22-9731											
事務事業の概要	対象	伊賀市全域																
	目的	伊賀市都市マスタープランの方針による一体的なまちづくりを行う。																
	内容	都市計画法第6条に基づき、おおむね5年毎に都市計画に関する基礎調査の一環として、伊賀市都市計画区域内における現況の土地利用状況、交通量や産業分類別の就業人口の把握及び将来の見通しについて調査する事により、都市計画に関して必要な事項を定める為や策定後10年を経過し、次年度以後に改定を実施する「伊賀市都市マスタープラン」の基礎的データを地理空間的情報として整備しました。																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市計画基礎調査業務委託</td> <td>4,536,000円</td> <td>委託先:㈱パスコ三重支店</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>70,731円</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,606,731円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	都市計画基礎調査業務委託	4,536,000円	委託先:㈱パスコ三重支店	需用費	70,731円	消耗品費	計	4,606,731円
経費	金額	摘要																
都市計画基礎調査業務委託	4,536,000円	委託先:㈱パスコ三重支店																
需用費	70,731円	消耗品費																
計	4,606,731円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	0												
		一般財源	11,200	5,400	4,607	8,238												
		合計(A)	11,200	5,400	4,607	8,238												
		人件費	正規職員	業務量 0.71 人	0.71 人	1.25 人		1.25 人										
			人件費	5,568	5,326	9,377		9,593										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人		人										
			人件費															
小計(B)	5,568	5,326	9,377	9,593														
合計(A+B)	16,768	10,726	13,984	17,831														
市民1人当たりのコスト(円)	178	115	150	193														
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度										
	事業進捗率		%	目標		100	100	100										
				実績	95	100	100											
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%												
方向	継続	課題及び改善案 都市計画基礎調査が完了し、それで得たデータにより現況を把握し、今後の見通しを分析する事により、これからの都市計画施策にいかに関与させるかが重要となる。また次年度以後の都市マスタープランの改定についても、この情報を活用し、市民や関係団体と協議を重ねる事により実施する必要がある。																

整理番号
334 -

(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大事業)01市街地整備推進事業

決算書頁
275

基本情報

コード

名称

事業期間

会計-款-項-目-大事業-中事業

施策

411 適正な土地利用によりまちの魅力を高める

平成 20 年度～令和 2 年度

01-08-04-02-01-01

基本事業

③ 良好な景観形成の促進

担当
部署

部・課名等

評価責任者・連絡先

事務事業名

市街地整備推進事業費

建設部都市計画課

課長 辻村 武臣
0595-22-9731

事務事業の概要

対 象

城下町重点風景区域内等における建築行為等

目 的

伊賀市景観計画で定める基準に適合させる。

内 容

建築行為等に対し、景観計画に基づいて行為の届出を求めるとともに、景観形成基準への適合審査を行い、必要に応じて景観アドバイザーの意見を求めながら景観の保全・形成を進めました。

事業に要した
主な経費
など

経費	金額	摘要
報酬	54,000円	景観審議会委員報酬
謝礼	55,576円	景観アドバイザー会議謝礼
旅費	10,703円	景観審議会委員旅費
需用費	23,474円	消耗品費、燃料費、食糧費
会場借上料	1,000円	景観パネル展会場借上
計	144,753円	

全体コスト(千円)

事業費

項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
直接事業費					
国県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
一般財源	108	265	145	251	
合計(A)	108	265	145	251	
人件費					
正規職員	業務量 0.50 人	0.71 人	0.68 人	0.68 人	
人件費	3,921	5,326	5,101	5,219	
臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
人件費					
小計(B)	3,921	5,326	5,101	5,219	
合計(A+B)	4,029	5,591	5,246	5,470	
市民1人当たりのコスト(円)	43	60	57	60	

指標

指標名

指標の説明

単位

目標

実績

平成28年度

平成29年度

平成30年度

令和元年度

適合率

届出行為の景観形成基準への適合率

%

96

98.3

90.3

指標化できない成果

達成

98.3%

90.3%

方向

継続

課題及び改善案

城下町風景をはじめとする景観の保全・形成の必要性に関する建築主等の理解が重要であり、市民啓発等の実施方法について検討が必要です。
今後は、重点風景地区を有する3つの自治協議会会長との協議を経て、当該地域住民を対象に景観アドバイザーによる「歴史的町並みの保存」に関する講演開催等により、住民主体で景観を保全する機運を高めるように努めます。

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大事業)01市街地整備推進事業	決算書頁
335 -		275

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策 331	中心市街地の賑わいをつくる	平成 16 年度～令和 2 年度	01-08-04-02-01-01
	基本事業 ①	街なみ環境整備事業・市街地整備推進事業	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	市街地整備推進事業費	産業振興部中心市街地推進課	課長 堀川 敬二 0595-22-9825

事務事業の概要	対 象	市民、来街者、観光客		
	目 的	まちめぐりの拠点・交流施設の利用を促進し、賑わいの拠点をづくりを行います。		
	内 容	まちめぐりの拠点・交流施設として整備した国の登録有形文化財である武家屋敷「赤井家住宅」について、指定管理者制度により管理を行いました。(入館者数19,073人)また、管理物件である玉岡邸の維持管理を行いました。(草刈り年2回)		
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
		赤井家住宅指定管理料	5,579,650円	指定管理者:公益財団法人伊賀市文化都市協会
		玉岡邸草刈業務	46,980円	委託先:公益社団法人伊賀市シルバー人材センター
		修繕費	251,964円	赤井家住宅に係る修繕費3件
		計	5,878,594円	

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
事業費	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	2,213	1,849	2,206	1,850		
		一般財源	3,816	3,952	3,673	4,152		
		合計(A)	6,029	5,801	5,879	6,002		
	人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.60 人	0.60 人		人
			人件費	4,705	4,501	4,501		0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
		小計(B)	4,705	4,501	4,501	0		
	合計(A+B)		10,734	10,302	10,380	6,002		
市民1人当たりのコスト(円)		114	111	112	65			

指標	指標名		指標の説明		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	赤井家住宅利用		入館者数		人	目標		—	21,000	20,000
						実績	21,876	20,252	19,073	
	指標化できない成果					達成			90.8%	

方向	継続	課題及び改善案	赤井家住宅については、指定管理者制度により管理を行っている。令和元年度指定管理の更新を行うとともに期間延長等条例改正を行っていく。管理物件については譲渡、売却を含め検討していきたい。
----	----	---------	---

整理番号 336 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大事業)01市街地整備推進事業				決算書頁 275												
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業												
	施策	411	適正な土地利用によりまちの魅力を高める		平成 20 年度～令和 2 年度		01-08-04-02-01-02											
	基本事業	③	良好な景観形成の促進		部・課名等		評価責任者・連絡先											
	事務事業名	街なみ環境整備事業		担当部署	建設部都市計画課		課長 辻村 武臣 0595-22-9731											
事務事業の概要	対 象	城下町重点風景地区区内等において、建築行為等を行う建築主																
	目 的	景観計画で定める重点風景区域における建築行為(修繕含む)等について、景観形成基準に適合させる。																
	内 容	景観計画で定める重点風景地区において、景観まちづくりに寄与する建築行為等を行う建築主に対し、景観の保全・形成に要した建築費用の一部を助成しますが、本年度は該当がありませんでした。 ふるさと風景づくり助成金 交付件数0件、建築相談件数2件																
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>謝礼</td> <td>13,894円</td> <td>景観アドバイザー会議謝礼</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>49,889円</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>63,783円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	謝礼	13,894円	景観アドバイザー会議謝礼	需用費	49,889円	消耗品費	計	63,783円
経費	金額	摘要																
謝礼	13,894円	景観アドバイザー会議謝礼																
需用費	49,889円	消耗品費																
計	63,783円																	
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)											
		直接事業費	国県支出金	2,351	2,500	0	2,500	社会資本整備総合交付金										
		地方債	0	0	0	0												
		その他	0	0	0	2,500												
		一般財源	2,409	2,600	64	80												
		合計(A)	4,760	5,100	64	5,080												
		人件費	正規職員	業務量	0.36 人	1.01 人	1.18 人	1.18 人										
				人件費	2,823	7,577	8,852	9,056										
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人										
				人件費														
小計(B)	2,823		7,577	8,852	9,056													
合計(A+B)	7,583	12,677	8,916	14,136														
市民1人当たりのコスト(円)		81	136	96	153													
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度											
	助成金の交付件数		件	目標	4	4	4											
				実績	3	5	0											
	指標化できない成果	達成			125.0%	0.0%												
方向	改善	課題及び改善案 現在指定されている重点風景地区については、現状にそぐわない部分があり、その区域については精査が必要です。 また、家屋の新・改築等において景観形成基準に適合させる事は、少なからず私権を制限する事となり、それに伴い施主が私費の負担を強いられる事より、適合基準について理解を得られない場合が多い現状です。よって重点風景地区に対する助成制度を類似他団体の状況を調査し再検討が必要です。																

整理番号		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大事業)01市街地整備推進事業				決算書頁																																	
337 -						275																																	
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																																	
	施策	331	中心市街地の賑わいをつくる		平成 20 年度～令和 2 年度		01-08-04-02-01-02																																
	基本事業	①	街なみ環境整備事業・市街地整備推進事業		担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先																																
	事務事業名	街なみ環境整備事業		産業振興部中心市街地推進課		課長 堀川 敬二 0595-22-9825																																	
事務事業の概要	対 象	市民、来街者、観光客																																					
	目 的	住みやすく歩きやすい住環境を整備することで回遊性の向上を図る																																					
	内 容	社会資本総合整備計画に基づき、城下町の回遊性向上のため伊賀市中心市街地の基盤づくりを推進しました。街なみ環境整備事業として、まち巡り拠点施設成瀬平馬家長屋門の保存修理工事、来街者の利便性を向上させ街の魅力を増進することを目的として上野東町ポケットパーク整備工事、住環境整備として道路美装化工事を実施しました。																																					
	事業に要した主な経費など	<table><tr><th>経費</th><th>金額</th><th>摘要</th></tr><tr><td>委員報酬</td><td>24,000円</td><td>6,000円×4人(成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会委員報酬)</td></tr><tr><td>成瀬平馬家長屋門保存修理工事監理業務委託(出来高払)</td><td>690,000円</td><td>委託先:有限会社伊藤平左工門建築事務所</td></tr><tr><td>成瀬平馬家敷地測量業務委託料</td><td>162,396円</td><td>委託先:赤井測量設計株式会社</td></tr><tr><td>ポケットパーク工事監理伝達等業務委託料(前払金)</td><td>1,420,000円</td><td>委託先:株式会社新居千秋都市建築設計</td></tr><tr><td>成瀬平馬家長屋門地質調査委託料</td><td>1,437,480円</td><td>委託先:株式会社共同技術コンサルタント</td></tr><tr><td>市道丸之内久米線道路美装化工事費</td><td>24,022,440円</td><td>受注者:上野舗装株式会社 L=101m</td></tr><tr><td>うえのまちまちづくり協議会活動助成費</td><td>120,000円</td><td></td></tr><tr><td>過年度国庫支出金精算返還金</td><td>4,563,000円</td><td></td></tr><tr><td>その他経費</td><td>844,635円</td><td>消耗品費793,930円 他</td></tr><tr><td>計</td><td>33,283,951円</td><td></td></tr></table>						経費	金額	摘要	委員報酬	24,000円	6,000円×4人(成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会委員報酬)	成瀬平馬家長屋門保存修理工事監理業務委託(出来高払)	690,000円	委託先:有限会社伊藤平左工門建築事務所	成瀬平馬家敷地測量業務委託料	162,396円	委託先:赤井測量設計株式会社	ポケットパーク工事監理伝達等業務委託料(前払金)	1,420,000円	委託先:株式会社新居千秋都市建築設計	成瀬平馬家長屋門地質調査委託料	1,437,480円	委託先:株式会社共同技術コンサルタント	市道丸之内久米線道路美装化工事費	24,022,440円	受注者:上野舗装株式会社 L=101m	うえのまちまちづくり協議会活動助成費	120,000円		過年度国庫支出金精算返還金	4,563,000円		その他経費	844,635円	消耗品費793,930円 他	計	33,283,951円
経費	金額	摘要																																					
委員報酬	24,000円	6,000円×4人(成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会委員報酬)																																					
成瀬平馬家長屋門保存修理工事監理業務委託(出来高払)	690,000円	委託先:有限会社伊藤平左工門建築事務所																																					
成瀬平馬家敷地測量業務委託料	162,396円	委託先:赤井測量設計株式会社																																					
ポケットパーク工事監理伝達等業務委託料(前払金)	1,420,000円	委託先:株式会社新居千秋都市建築設計																																					
成瀬平馬家長屋門地質調査委託料	1,437,480円	委託先:株式会社共同技術コンサルタント																																					
市道丸之内久米線道路美装化工事費	24,022,440円	受注者:上野舗装株式会社 L=101m																																					
うえのまちまちづくり協議会活動助成費	120,000円																																						
過年度国庫支出金精算返還金	4,563,000円																																						
その他経費	844,635円	消耗品費793,930円 他																																					
計	33,283,951円																																						
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																																
		直接事業費																																					
		国県支出金	172	10,054	10,467	127,654																																	
		地方債	0	45,800	0	119,500																																	
		その他	549	0	0	0																																	
		一般財源	1,012	15,909	22,816	17,716																																	
		合計(A)	1,733	71,763	33,283	264,870																																	
		人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人		0.50 人	人																														
			臨時・嘱託・再雇用職員	人件費	3,921	3,751		3,751	0																														
				業務量	人	人		人	人																														
			再雇用職員	人件費																																			
		小計(B)		3,921	3,751	3,751		0																															
		合計(A+B)		5,654	75,514	37,034		264,870																															
		市民1人当たりのコスト(円)		60	809	397		2,865																															
指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																															
	整備延長	道路整備による作業進捗	m	目標			100	240																															
				実績	250		101																																
	指標化できない成果			達成			101.0%																																
方向	継続	課題及び改善案 次年度に引き続き工事を行っている成瀬平馬家長屋門保存修理工事については、解体工事中に新たに判明する事も多く工事の進捗が遅れてきている。進捗管理を行いながらできる限り早期に工事が完成するよう目指す。																																					

整理番号 338 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大)01市街地整備推進事業				決算書頁 275																								
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大-事業-中-事業																								
	施策	331	中心市街地の賑わいをつくる		平成 28 年度～平成 29 年度		01-08-04-02-01-02																							
	基本事業	①	街なみ環境整備事業・市街地整備推進事業		担当 部署		部・課名等 産業振興部中心市街地推進課																							
	事務事業名	街なみ環境整備事業(繰越明許費分)			評価責任者・連絡先 課長 堀川 敬二 0595-22-9825																									
事務事業の概要	対 象	市民、来街者、観光客																												
	目 的	住みやすく歩きやすい住環境を整備することで回遊性の向上を図る																												
	内 容	社会資本総合整備計画に基づき、城下町の回遊性向上のため伊賀市中心市街地の基盤づくりを推進しました。街なみ環境整備事業として、まち巡り拠点施設成瀬平馬家長屋門の保存修理工事、来街者の利便性を向上させ街の魅力を増進することを目的として上野東町ポケットパーク整備工事、住環境整備として道路美装化工事を実施しました。																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上野東町ポケットパークトイレ等設計業務</td> <td>4,941,000円</td> <td>委託者: 株式会社新居千秋都市建築事務所</td> </tr> <tr> <td>上野東町ポケットパークトイレ等設計に係る地盤調査</td> <td>291,600円</td> <td>委託先: 株式会社共同技術コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>上野東町ポケットパーク整備工事(前払金)</td> <td>25,430,000円</td> <td>受注者: 山一建設株式会社</td> </tr> <tr> <td>成瀬平馬家長屋門保存修理工事(出来高)</td> <td>3,060,000円</td> <td>受注者: 株式会社瀧川寺社建築</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>423,446円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>4,277円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,150,323円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	上野東町ポケットパークトイレ等設計業務	4,941,000円	委託者: 株式会社新居千秋都市建築事務所	上野東町ポケットパークトイレ等設計に係る地盤調査	291,600円	委託先: 株式会社共同技術コンサルタント	上野東町ポケットパーク整備工事(前払金)	25,430,000円	受注者: 山一建設株式会社	成瀬平馬家長屋門保存修理工事(出来高)	3,060,000円	受注者: 株式会社瀧川寺社建築	消耗品費	423,446円		燃料費	4,277円		計	34,150,323円
経費	金額	摘要																												
上野東町ポケットパークトイレ等設計業務	4,941,000円	委託者: 株式会社新居千秋都市建築事務所																												
上野東町ポケットパークトイレ等設計に係る地盤調査	291,600円	委託先: 株式会社共同技術コンサルタント																												
上野東町ポケットパーク整備工事(前払金)	25,430,000円	受注者: 山一建設株式会社																												
成瀬平馬家長屋門保存修理工事(出来高)	3,060,000円	受注者: 株式会社瀧川寺社建築																												
消耗品費	423,446円																													
燃料費	4,277円																													
計	34,150,323円																													
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																						
			国県支出金	18,168	0	4,561			社会資本整備総合交付金																					
			地方債	0	0	0																								
			その他	0	0	0																								
			一般財源	18,389	0	29,589																								
			合計(A)	36,557	0	34,150	0																							
		人件費	正規職員	業務量	人	人	0.50	人	人																					
				人件費	0	0	3,751	0																						
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人																					
				人件費																										
			小計(B)	0	0	3,751	0																							
			合計(A+B)	36,557	0	37,901	0																							
市民1人当たりのコスト(円)			388	0	408	0																								
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																							
	整備延長	道路整備による作業進捗	m	目標		250																								
				実績	260	250																								
	指標化できない成果	本年度繰越分については道路整備ではないため	達成		100.0%																									
方向	継続	課題及び改善案 次年度に引き続き工事を行っている成瀬平馬家長屋門保存修理工事については、解体工事中に新たに判明する事も多く工事の進捗が遅れてきている。進捗管理を行いながらできる限り早期に工事が完成するよう目指す。																												

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)02市街地整備推進費(大事業)01市街地整備推進事業	決算書頁
339 -		275

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策 331	中心市街地の賑わいをつくる	平成 21 年度～令和 2 年度	01-08-04-02-01-03
	基本事業 ②	中心市街地活性化事業	担当 部・課名等	評価責任者・連絡先
	事務事業名	中心市街地活性化事業	産業振興部中心市街地推進課	課長 堀川 敬二 0595-22-9825

事務事業の概要	対 象	市民、来街者、観光客		
	目 的	中活計画に盛り込まれた事業を展開することにより、中心市街地の賑わいを創出する。		
	内 容	第2期伊賀市中心市街地活性化計画の策定にむけ委員会を開催しました。 また、「伊賀市中心市街地活性化基本計画」の進行管理に関し、基本計画に掲げる目標数値である「歩行者・自転車通行量」の現状把握のため、通行量調査業務を実施しました。(6地点・年1回 4,055人) ①ハイトピア前957人 ②新天地南口前783人 ③本町通郵便局前797人 ④まちやガーデン伊賀前229人 ⑤丸之内交差点466人 ⑥白鳳門前823人 8月13日、14日上野公園内や周辺にある歴史的建物をライトアップし、伊賀の歴史的施設のすばらしさを体験するためにお城のまわりライトアップイベントを実施しました。(イベント参加者18,000人)		
事業に要した主な経費など	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		委員報酬	96,000円	6,000円×16人(中心市街地活性化基本計画策定委員会委員報酬)
		旅費	144,988円	中心市街地活性化基本計画策定委員会委員旅費他
		消耗品費	7,060円	
		通信運搬費	1,640円	切手代
		通行量調査業務委託料	216,132円	委託先:公益社団法人シルバー人材センター
		ライトアップ実施委員会委託料	3,259,022円	委託先:ライトアップイベント実施委員会
		有料道路通行料	8,520円	
		中心市街地活性化協議会活動費補助金	1,400,000円	
		計	5,133,362円	

		項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	5,925	5,323	5,133	9,925		
	合計(A)	5,925	5,323	5,133	9,925			
	人件費	正規職員	業務量	1.05人	1.05人	1.05人	人	
			人件費	8,234	7,877	7,877	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	8,234	7,877	7,877	0		
合計(A+B)	14,159	13,200	13,010	9,925				
市民1人当たりのコスト(円)			151	142	140	108		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	まちなか回遊者数	歩行者自転車通行者数	人	目標		-	4,450	4,525
				実績	6,709	5,003	4,055	
	指標化できない成果				達成		-	91.1%

方向	継続	課題及び改善案	第1期の伊賀市中心市街地活性化基本計画終了後、あらたに人口減少、小売店舗の減少、空家の増加など全市的な課題が、特に中心市街地に顕著に現れているという新たな課題が生じてきている。これらの課題に迅速及び効果的に対応するため、第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画の策定及び実施について取り組む。
----	----	---------	--

整理番号 340 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)03下水道整備費(大事業)02下水路等維持管理経費				決算書頁 277																								
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業																								
	施策	232	安全でおいしい飲み水と、美しい水環境を守る		平成 16 年度～令和 2 年度		01-08-04-03-02-01																							
	基本事業	②	下水道事業		部・課名等		評価責任者・連絡先																							
	事務事業名	下水路等維持管理経費			担当 部署	上下水道部経営企画課	課長 藤山 善之 0595-24-0001																							
事務事業の概要	対 象	上野支所管内の既設下水路																												
	目 的	清掃・補修等、適正な維持管理を行う。																												
	内 容	上野支所管内の下水路の機能維持のために清掃及び補修等を行い、また、下水路の施設把握及び管理に必要な下水道台帳整備を行いました。 事業実績 下水路管渠等修繕工事 下水路管渠清掃業務 排水樋門操作点検業務 人孔蓋購入																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>3,418,667円</td> <td>下水路・人孔蓋等修繕 等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,150,024円</td> <td>施設維持管理業務 等</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>1,671,840円</td> <td>下水路舗装修繕工事</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>687,960円</td> <td>人孔鉄蓋</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>16,872円</td> <td>電話代</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>250,000円</td> <td>服部川沿岸用水南幹線水路浚渫及び汚泥排除補償費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,195,363円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要	需用費	3,418,667円	下水路・人孔蓋等修繕 等	委託料	3,150,024円	施設維持管理業務 等	工事請負費	1,671,840円	下水路舗装修繕工事	公有財産購入費	687,960円	人孔鉄蓋	役務費	16,872円	電話代	補償、補填及び賠償金	250,000円	服部川沿岸用水南幹線水路浚渫及び汚泥排除補償費	計	9,195,363円
経費	金額	摘要																												
需用費	3,418,667円	下水路・人孔蓋等修繕 等																												
委託料	3,150,024円	施設維持管理業務 等																												
工事請負費	1,671,840円	下水路舗装修繕工事																												
公有財産購入費	687,960円	人孔鉄蓋																												
役務費	16,872円	電話代																												
補償、補填及び賠償金	250,000円	服部川沿岸用水南幹線水路浚渫及び汚泥排除補償費																												
計	9,195,363円																													
全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) その他特定財源:行政財産目的外使用料																							
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0																						
			地方債	0	0	0		0																						
			その他	0	0	22		22																						
			一般財源	11,002	11,269	9,173		10,337																						
			合計(A)	11,002	11,269	9,195		10,359																						
		人件費	正規職員	業務量	0.36 人	0.38 人		0.38 人	0.38 人																					
				人件費	2,823	2,851		2,851	2,917																					
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人		人	人																					
				人件費																										
			小計(B)	2,823	2,851	2,851		2,917																						
合計(A+B)	13,825	14,120	12,046	13,276																										
市民1人当たりのコスト(円)	147	152	130	144																										
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																							
	道路陥没発生件数	道路陥没発生件数	件	目標	0	0	0																							
				実績	1	0	0																							
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%																								
方向	継続	課題及び改善案 旧市街地の下水道施設(管路、MH蓋)は経年劣化による老朽化が著しいため、道路陥没等が発生しないように維持管理する必要があります。 下水道施設の点検・管理を行い適切な維持管理に努めていきます。																												

整理番号	(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)03下水道整備費(大事業)03下水路等整備事業	決算書頁
341 -		277

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-大事業-中事業
	施策	232 安全でおいしい飲み水と、美しい水環境を守る	平成 16 年度～令和 2 年度	01-08-04-03-03-01
	基本事業	② 下水道事業	担当部署	部・課名等
	事務事業名	市単下排水路整備事業	上下水道部経営企画課	評価責任者・連絡先 課長 藤山 善之 0595-24-0001

事務事業の概要

対 象	旧上野市の下排水路		
目 的	旧上野市街地及び村落部の生活雑排水を対象として下水路整備を行う。		
内 容	野間地区の公共用水域の水質保全を図るため、新設管路の整備を実施しました。 四十九町地区の公共用水域の水質保全を図るため、管路施設の整備を実施しました。 野間地区 整備計画延長 L=3,200m 舗装復旧工事 A=940㎡ 四十九町地区 整備計画延長 L=305m 管路工事 L=46m 舗装復旧工事 A=1,100㎡		
事業に 要した 主な経費 など	経費	金額	摘要
	工事請負費	17,771,400円	四十九町下排水路管路新設工事他
	計	17,771,400円	

全体コスト(千円)	事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費					
		国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	13,200	22,800	14,300	14,500	
		その他	1,008	6,630	2,637	2,700	
		一般財源	713	7,700	834	5,824	
		合計(A)	14,921	37,130	17,771	23,024	
		人件費					
		正規職員	業務量 0.26 人	0.29 人	0.29 人	0.29 人	
		臨時・嘱託・再雇用職員	人件費 2,039	2,176	2,176	2,226	
		小計(B)	2,039	2,176	2,176	2,226	寄付金収入 1,888,974円 工事負担金 748,440円
		合計(A+B)	16,960	39,306	19,947	25,250	
		市民1人当たりのコスト(円)	180	422	214	274	

指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	管路整備率	(整備予定管路延長-残延長)/整備予定管路延長	%	目標		80	81	85
				実績	75	79	81	
	指標化できない成果			達成		98.8%	98.8%	

方向	継続	課題及び改善案
		農業用排水路の水質保全、農業用排水路施設の機能維持と公共用水域の水質保全を目的としていることより、下排水路工事の早期完成に努める。

整理番号 342 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)03下水道整備費(大事業)03下水路等整備事業				決算書頁 277				
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業				
	施策	232	安全でおいしい飲み水と、美しい水環境を守る		平成 30 年度～令和 元 年度		01-08-04-03-03-02			
	基本事業	②	下水道事業		部・課名等		評価責任者・連絡先			
	事務事業名	市単下排水路管渠老朽化対策事業			担当 部署	上下水道部経営企画課	課長 藤山 善之 0595-24-2136			
事務事業の概要	対 象	岩倉地区の下排水路								
	目 的	岩倉地内の老朽化した下排水路施設について計画的に調査及び修繕を図る								
	内 容	岩倉地内の下排水路施設において老朽化が認められ、汚水の漏水や老朽化管路破損による道路の陥没等の被害が懸念されることから修繕のための測量設計を実施しました。 岩倉地区 整備計画延長 L=153m 岩倉下排水路管路設計業務委託 L=153m								
事業に要した主な経費など	測量設計業務委託料		5,140,800円		岩倉下排水路管路設計業務委託					
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
			国県支出金		0	0	0			
			地方債		0	0	0			
			その他		0	0	0			
			一般財源		14,613,000	5,140,800	45,945,000			
		合計(A)	0	14,613,000	5,140,800	45,945,000				
		人件費	正規職員	業務量	人	0.05	人		0.05	人
				人件費	0	376	376		384	
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人	
				人件費						
			小計(B)	0	376	376	384			
		合計(A+B)	0	14,613,376	5,141,176	45,945,384				
市民1人当たりのコスト(円)	0	156,523	55,067	496,922						
指標	指標名	指標の説明	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	管路修繕率	修繕管路延長/整備予定管路延長	%	目標		0	100			
				実績		0				
	指標化できない成果		達成			100.0%				
方向	継続	課題及び改善案 地元調整や関係各所との協議を確実にし、修繕工事を円滑に進め、老朽化管路が原因となる漏水や老朽化管路破損による道路の陥没等の被害を防止します。								

整理番号 343 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)03下水道整備費(大事業)04下水道事業 会計繰出金				決算書頁 279															
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業															
	施策	721	健全な財政運営	平成 29 年度～令和 2 年度		01-08-04-03-04-01															
	基本事業	①	持続可能な行財政運営の推進	担当 部署		部・課名等 財務部財政課															
	事務事業名	公共下水道事業繰出金		評価責任者・連絡先 課長 風隼 徳彰 0595-22-9608																	
事務事業の概要	対象	公共下水道事業																			
	目的	公共下水道事業の経営健全化を図る。																			
	内容	下水道事業会計公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業において、各事業の経営健全化を図るため、施設維持管理に要する直接的経費については使用料で賄うこととし、一般会計繰出金を次のとおり繰出しました。 【公共下水道事業】 ・下水道事業債の償還に要する経費(元金・利息) ・ストックマネジメント策定事業に要する経費 ・下水道事業経営戦略の策定等に要する経費 ・新都市浄化センターに要する経費 ・下水道事業人件費に要する経費 ・認可区域変更事業に要する経費 ・公共下水道推進事業に要する経費 ・雨水処理施設維持管理経費に要する経費 【特定環境保全公共下水道事業】 ・下水道事業債の償還に要する経費(元金・利息) ・ストックマネジメント策定事業に要する経費 ・下水道事業経営戦略の策定等に要する経費 ・下水道事業人件費に要する経費 ・認可区域変更事業に要する経費																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繰出金</td> <td>547,429,065円</td> <td>下水道事業会計繰出金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>29,437,433円</td> <td>公共下水道事業繰出金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>517,991,632円</td> <td>特定環境保全公共下水道事業繰出金</td> </tr> </tbody> </table>						項目	金額	摘要	繰出金	547,429,065円	下水道事業会計繰出金		(内訳)			29,437,433円	公共下水道事業繰出金		517,991,632円
項目	金額	摘要																			
繰出金	547,429,065円	下水道事業会計繰出金																			
	(内訳)																				
	29,437,433円	公共下水道事業繰出金																			
	517,991,632円	特定環境保全公共下水道事業繰出金																			
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) ・総務省の通知に基づく繰出金については、地方交付税等において考慮するものとされています。													
			国県支出金	0	0	0	0														
			地方債	0	0	0	0														
			その他	0	0	0	0														
			一般財源	521,372	548,012	547,429	493,503														
		合計(A)	521,372	548,012	547,429	493,503															
		人件費	正規職員	業務量	人	人	人		人												
				人件費	0	0	0		0												
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人												
				人件費																	
			小計(B)	0	0	0	0														
			合計(A+B)	521,372	548,012	547,429	493,503														
			市民1人当たりのコスト(円)	5,531	5,870	5,864	5,338														
		指標	指標名	指標の説明	単位		平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度										
				目標																	
				実績																	
指標化できない成果				達成																	
方向	課題及び改善案																				

整理番号 344 -		(会計)01一般会計(款)08土木費(項)04都市計画費(目)04都市下水路費(大事業)01都市下水路維持管理経費				決算書頁 279						
基本情報	コード	名称		事業期間		会計-款-項-目-大事業-中事業						
	施策	232	安全でおいしい飲み水と、美しい水環境を守る		平成 16 年度～令和 2 年度		01-08-04-04-01-01					
	基本事業	②	下水道事業		部・課名等		評価責任者・連絡先					
	事務事業名	緑ヶ丘都市下水路浄化施設維持管理経費			担当部署	上下水道部経営企画課	課長 藤山 善之 0595-24-0001					
事務事業の概要	対 象	緑ヶ丘都市下水路浄化施設										
	目 的	機能維持のための管理と周辺環境の保全を行う。										
	内 容	伊賀市緑ヶ丘地内の家庭並びに工場等の雑排水が一級河川久米川に流入し、水質汚濁を招いていたため、昭和59年に「都市下水路雑排水対策モデル事業」として本施設が建設された。公共用水域の水質保全のため緑ヶ丘下水路浄化施設の適切な維持管理を行いました。 集水面積 84.5ha 計画対象人口 4,000人 事業実績 施設維持管理 1式										
	事業に要した主な経費など	経費		金額		摘要						
	需用費		2,171,348円		光熱水費、施設修繕							
	委託料		5,765,493円		施設維持管理業務 等							
	計		7,936,841円									
全体コスト(千円)	事業費	項目		H29年度決算	H30年度当初予算	H30年度決算	R1年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)				
		直接事業費	国県支出金		0	0	0	0				
			地方債		0	0	0	0				
			その他		0	0	0	0				
			一般財源		7,845	11,400	7,937	11,038				
			合計(A)		7,845	11,400	7,937	11,038				
		人件費	正規職員	業務量	0.11 人	0.12 人	0.12 人	0.12 人				
				人件費	863	901	901	921				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人				
				人件費								
			小計(B)		863	901	901	921				
			合計(A+B)		8,708	12,301	8,838	11,959				
			市民1人当たりのコスト(円)		93	132	95	130				
指標		指標名		指標の説明		単位		平成28年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度
		自主設定基準の水質検査合格率		自主基準合格回数／検査回数		%	目標			100	100	100
	実績						91.7	100		100		
	指標化できない成果				達成			100.0%	100.0%			
方向	継続		課題及び改善案 本施設は築後32年を経過しており、処理施設の老朽化が進んでいる。適切に施設の維持管理をしていくとともに老朽化対策についても検討をしていく。									